

《 資 料 編 》

目 次

資料編Ⅰ 長浜市の概況と住生活事情.....	- 1 -
1 長浜市の概況	- 1 -
(1) 位置・沿革など	- 1 -
(2) 人口動態	- 5 -
(3) 産業動態	- 18 -
(4) 土地利用	- 21 -
(5) 都市基盤	- 28 -
(6) その他	- 32 -
2 長浜市の住生活事情	- 34 -
(1) 住宅ストック	- 34 -
(2) 市営住宅ストックの状況	- 50 -
資料編Ⅱ 市民アンケート調査.....	- 54 -
資料編Ⅲ 長浜市住生活基本計画策定委員会.....	- 101 -

資料編 I 長浜市の概況と住生活事情

長浜市の概況

位置・沿革など

① 位置・地勢など

本市は、滋賀県の東北部に位置し、北は福井県、東は岐阜県に接しています。京都市や名古屋市からはおおよそ 60 キロメートル圏域、大阪市からはおおよそ 100 キロメートル圏域にあり、JR 北陸本線・湖西線や北陸自動車道を主な広域交通軸として、京阪神や中京、北陸圏域と結ばれています。

北東部は伊吹山地の一角をなし、南西部はラムサール条約の登録湿地でもある琵琶湖に面しています。中央には琵琶湖に注ぐ姉川や高時川、余呉川などにより形成された豊かな湖北平野と水鳥が集う湖岸風景が広がり、県内でも優れた自然景観を有しています。

北國街道や北國脇往還、戦国時代を偲ばせる長浜城や小谷城跡、賤ヶ岳・姉川古戦場、竹生島の宝厳寺、渡岸寺の国宝十一面観音などの数多くの観音が祀られる観音の里、さらには長浜曳山祭やおこないなどのすぐれた歴史的・文化的遺産を有しています。

気候は、日本海型気候に属しており、春から秋にかけては穏やかで過ごしやすい日が多い一方、冬季は日本海からの季節風が吹き込み、雪による降水量が多く、市域の一部は豪雪地帯や特別豪雪地帯に指定されています。

② 沿革

本市は、昭和 18 (1943) 年に市制を施行、平成 18(2006) 年には、長浜市、東浅井郡浅井町、東浅井郡びわ町の 1 市 2 町が合併し、平成 22 年(2010) 1 月 1 日には、東浅井郡虎姫町、東浅井郡湖北町、伊香郡高月町、伊香郡木之本町、伊香郡余呉町、伊香郡西浅井町の 6 町が合併して、現在の長浜市になりました。

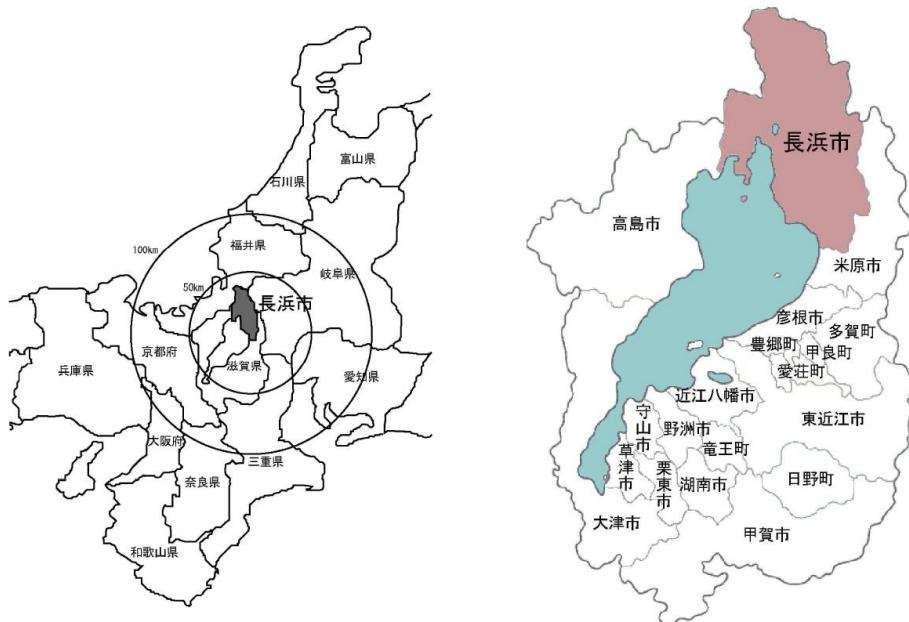


図 1 位置図

③ エリア別地域特性の概況

市内各地域の特性の概況については、次のとおりです。

エリア名	地域特性の概況
北部エリア	<ul style="list-style-type: none">・滋賀県の最北端に位置し、福井県と岐阜県に接するところです。・東部にかけては上谷山、三国岳、土蔵岳、金糞岳と伊吹山に連なる1,000 メートル以上の山地で、琵琶湖淀川水系最上流の水源地としての役割を果たしています。平野部は木之本地域、高月地域から南方に広がり、余呉地域や西浅井地域には盆地が点在しています。これらの地形を縫うように高時川や草野川、杉野川、余呉川、大川、大浦川などが流れています。・日本海型気候で、冬の降雪量が多く、高月地域を除き、特別豪雪地帯や豪雪地帯に指定されています。冬は除雪が必要となるほか、近年は雪のほか、大雨でも道路が通行止めになる事態が発生しています。・琵琶湖八景の一つである賤ヶ岳、レクリエーションにも活用される余呉湖、奥琵琶湖パークウェイ周辺の桜や紅葉の名所、伊吹山系の山々など自然資源が豊富です。また、歴史・文化資源として、観音信仰や賤ヶ岳古戦場と一体となった寺社や文化財、北國街道木之本宿や塩津海道のまちなみ、余呉型民家の残る菅山寺集落、昔の面影を残す菅浦集落などが点在しています。・国道8号線や国道365号線、国道303号線が通り、北陸自動車道の木之本インターチェンジが設置され、高月地域、木之本地域平野部の国道8号線やJR北陸本線沿いに大規模工場や倉庫、商業サービス施設が立地しています。・平野部の田園地帯には農地が広がり、集落が点在しています。また、山間部には、山なみと調和する山村集落が点在しています。・高月駅周辺の市街地や木之本駅周辺の北國街道沿いに未利用地や空き地がみられます。また、農山村部の集落内には空き家や空き地が目立ちます。・人口は高月地域では横ばいですが、それ以外は減少傾向で、各地域とも高齢化が進行しています。特に余呉地域は過疎地域に指定され、市内で最も高齢化が進んでいます。・都市計画区域外は山村振興法に基づく指定地域となっています。・琵琶湖畔、高月地域の国道365号線沿道は景観形成重点区域に指定されています。

中部エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・本市中部の農山村地帯からなるところです。 ・田園地帯に広がる農地の中に集落が点在し、姉川、高時川、草野川、田川、余呉川などが流れる自然豊かな地域です。 ・国道8号線や国道365号線がエリアの骨格となっており、北陸自動車道の(仮称)小谷城スマートインターチェンジが平成29(2017)年春に供用開始されました。 ・国道8号線沿いに商業サービス施設や工場が立地しています。また、琵琶湖岸に工業団地が整備されています。 ・琵琶湖畔には奥びわスポーツの森や全国的に有名な水鳥の飛来地があります。また、小谷山には国の史跡である小谷城址があります。 ・虎姫地域の既存市街地や浅井地域の用途地域内に低・未利用地がある一方、浅井地域の幹線道路沿道では新しい住宅地が形成されています。 ・琵琶湖畔、姉川沿い、国道365号線沿道は景観形成重点区域に指定されています。 ・姉川沿いは都市緑地として決定され、虎御前山は風致地区に指定されています。
南部エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地をとりまくところで、中心市街地外縁の市街地と田園地帯とで構成されています。 ・琵琶湖畔の田村駅周辺には、県立長浜ドームや長浜バイオ大学、滋賀文教短期大学、長浜地方卸売市場、長浜サイエンスパークなどが整備され、学術・文化・産業など多様な都市機能を持った新しい都市拠点が形成されています。 ・北陸自動車道の長浜インターチェンジが設置され、周辺には、大型商業施設や物流施設、工業団地が立地しています。また、幹線道路沿道には中心市街地とつながった商業地が形成され、新しい住宅地が形成されています。 ・農村部には農地が広がり集落が点在しています。一級河川姉川のほか中小河川が流れ、伊吹山系や横山丘陵と一体となって美しい田園、里山景観を形成しています。 ・市街化区域内には宅地化が進んでいない農地や低・未利用地などが一部残っています。 ・人口は、中心市街地周辺の市街化区域内で著しい増加がみられる一方、農村集落では減少傾向が続き、高齢化が進んでいます。 ・琵琶湖畔、姉川沿い、国道365号線沿道は景観形成重点区域に指定されています。

	<ul style="list-style-type: none"> ・姉川沿いは都市緑地として決定され、横山丘陵は風致地区に指定されています。
中心市街地	<ul style="list-style-type: none"> ・長浜駅から広がる本市の玄関口となる地域で、商業・文化・医療・行政など様々な都市機能が集積しています。道路・下水道などの都市基盤が整備され、市内では最も高い人口集積を有する地域です。 ・古くから城下町、商工業の町として栄えた地域であり、市街地内に歴史的なまちなみが残り、長浜曳山祭に象徴される町衆文化を継承しています。 ・長浜駅の東側においては、北國街道の歴史的なまちなみや黒壁などの資源を活かした商業観光地とその周辺の主要幹線道路沿いの沿道商業地が重なり合って、商業地を形成しています。 ・琵琶湖畔の長浜城跡には豊公園があり、桜の名所として親しまれています。 ・高層マンションの開発などでまちなみが変化しつつある一方で、空き家や空き地の増加もみられます。また、宅地化が進んでいない農地や低・未利用地などが一部残っています。 ・市街地の中心部には、老朽家屋の密集した地区がみられます。 ・全域が市街化区域で商業系・住居系などの用途地域が指定されています。 ・地域の大半が中心市街地活性化法に基づく中心市街地に認定されています。 ・琵琶湖畔の区域と歴史的なまちなみの残る北國街道などの6つの通りが景観形成重点区域に指定されています。 ・大通寺周辺地区は、歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画の重点区域に指定されています。

人口動態

① 人口・世帯数の推移

国勢調査によると、令和2(2020)年の総人口は113,636人、総世帯数は42,570世帯、1世帯当たり人員は2.67人となっています。

現市域の人口は、平成17(2005)年以降は減少に転じていますが、平成27(2015)年から令和2(2020)年は減少率がやや緩やかになっています。また、1世帯当たり人員は引き続き減少傾向にあります。

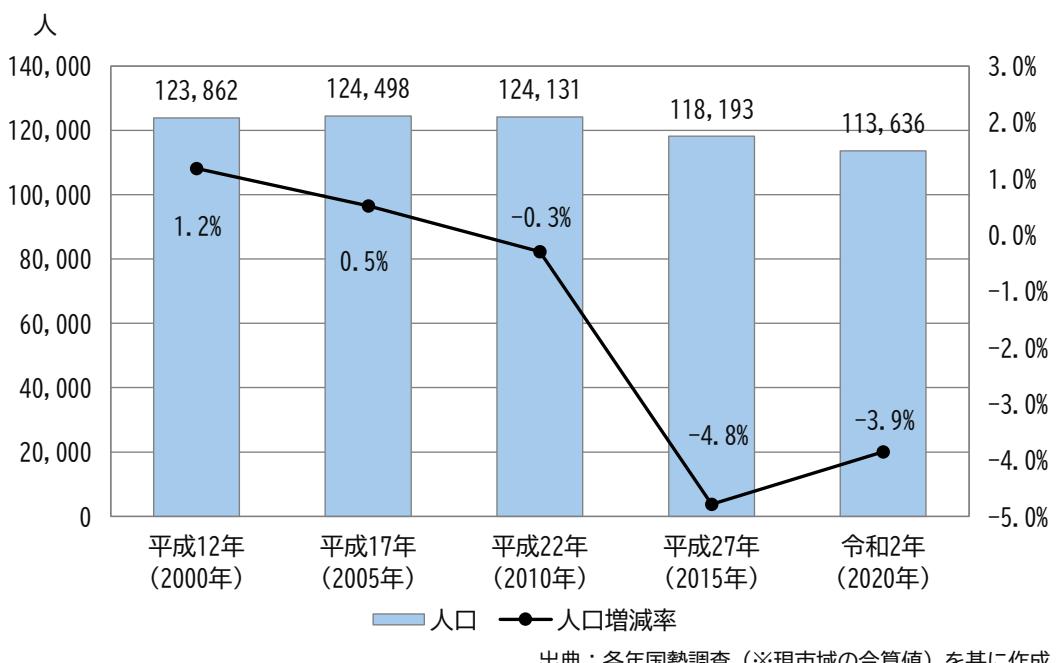


図2 人口の推移

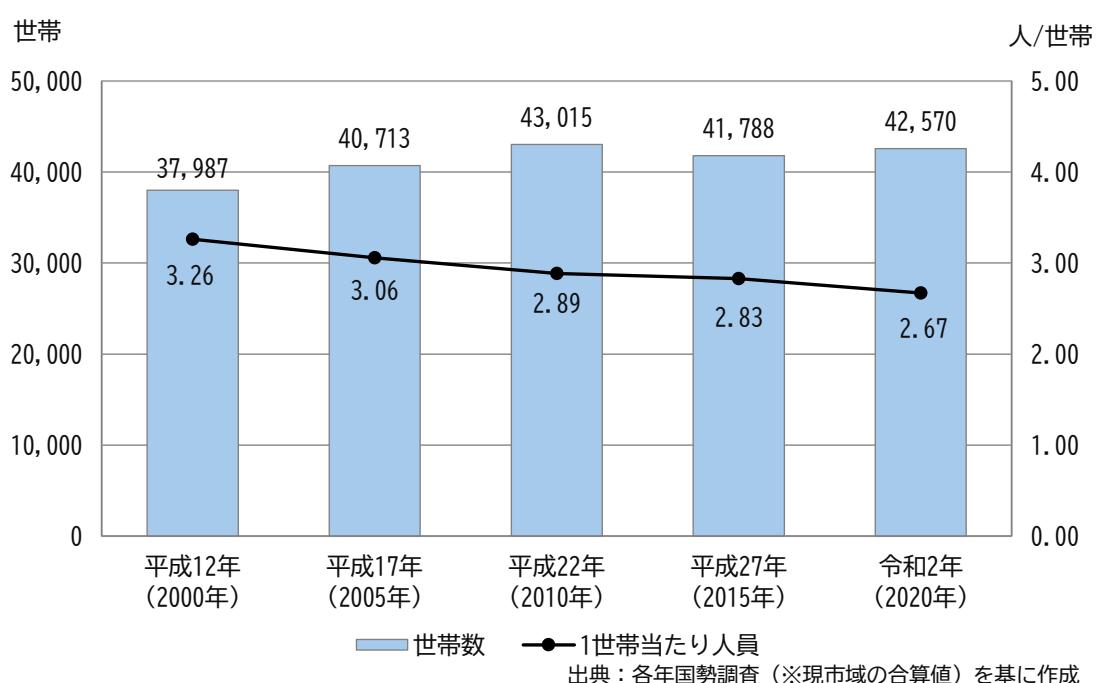


図3 世帯数の推移

地域別の人団体をみると、全ての地域で減少傾向にあり、特に木之本、余呉での減少率が高くなっています。令和2(2020)年の世帯数を平成27(2015)年と比較すると、長浜、浅井、高月、西浅井で増加、そのほかの地域では減少しています。

表1 地域別人口・世帯数の推移

地域		平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	R2/H27 増減率
長浜	人口	60,104	62,225	62,961	60,900	60,255	-1.1%
	世帯数	20,091	22,489	23,801	23,569	24,488	3.9%
浅井	人口	12,846	12,937	13,522	12,980	12,237	-5.7%
	世帯数	3,484	3,592	3,989	4,019	4,080	1.5%
びわ	人口	7,582	7,514	7,274	6,844	6,398	-6.5%
	世帯数	1,894	2,015	2,015	2,006	1,999	-0.3%
虎姫	人口	5,854	5,582	5,355	4,840	4,628	-4.4%
	世帯数	1,761	1,775	1,822	1,674	1,633	-2.4%
湖北	人口	8,826	8,926	9,052	8,583	8,049	-6.2%
	世帯数	2,360	2,432	2,766	2,518	2,466	-2.1%
高月	人口	10,366	10,242	10,282	9,749	9,227	-5.4%
	世帯数	3,080	3,218	3,455	3,098	3,148	1.6%
木之本	人口	9,170	8,519	7,797	7,155	6,387	-10.7%
	世帯数	2,723	2,670	2,667	2,539	2,404	-5.3%
余呉	人口	4,218	3,931	3,526	3,142	2,790	-11.2%
	世帯数	1,267	1,230	1,187	1,120	1,084	-3.2%
西浅井	人口	4,896	4,622	4,362	4,000	3,665	-8.4%
	世帯数	1,327	1,292	1,313	1,245	1,268	1.8%
合計	人口	123,862	124,498	124,131	118,193	113,636	-3.9%
	世帯数	37,987	40,713	43,015	41,788	42,570	1.9%

出典：各年国勢調査の結果を基に作成

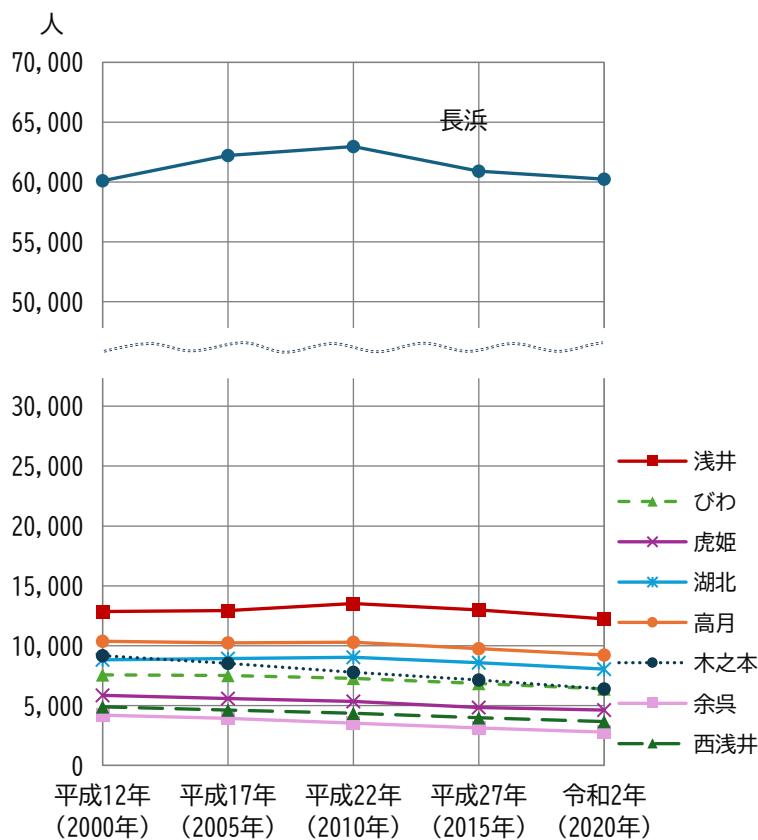


図4 地域別人口の推移



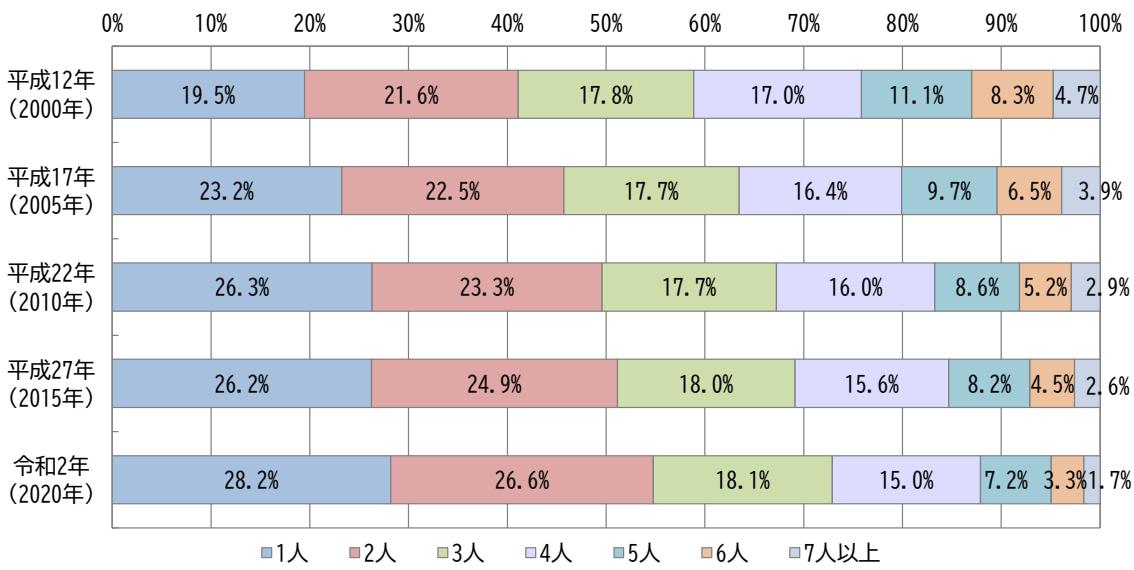
図5 地域区分

② 世帯人員別及び家族類型別一般世帯数の推移

平成12(2000)年以降の世帯人員別一般世帯数の推移をみると、1人世帯、2人世帯が増加しており、令和2(2020)年にはそれぞれ28.2%、26.6%で両者を合わせると半数を超えていいます。

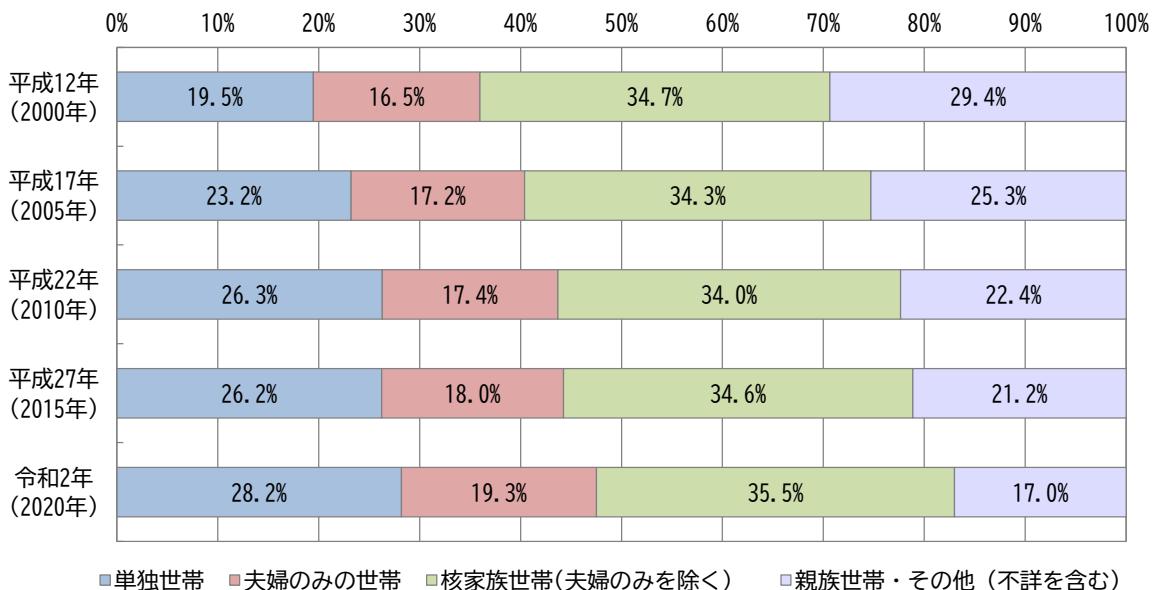
また、家族類型別一般世帯数の推移をみると、単独世帯および夫婦のみの世帯が増加しており、令和2(2020)年には両者で一般世帯の47.5%を占めています。

(※一般世帯は、総世帯のうち、寮、社会施設など施設などの世帯を除く世帯)



出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成

図6 世帯人員別一般世帯数の推移



■単独世帯 ■夫婦のみの世帯 ■核家族世帯(夫婦のみを除く) □親族世帯・その他(不詳を含む)

出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成

図7 家族類型別一般世帯数の推移

③ 年齢別人口の推移

5歳階級別の年齢別人口の推移をみると、2つの年齢階級にピークが見られる構造に変化はありませんが、ピークは高い年齢階級に移行しています。

平成12(2000)年は25~29歳と50~54歳にピークがありましたが、令和2(2020)年には45~49歳と70~74歳がピークになっています。

また、経年の変化をみると、29歳未満の各年齢層の人口は減少している一方で、75歳以上の各年齢層の人口は増加傾向です。

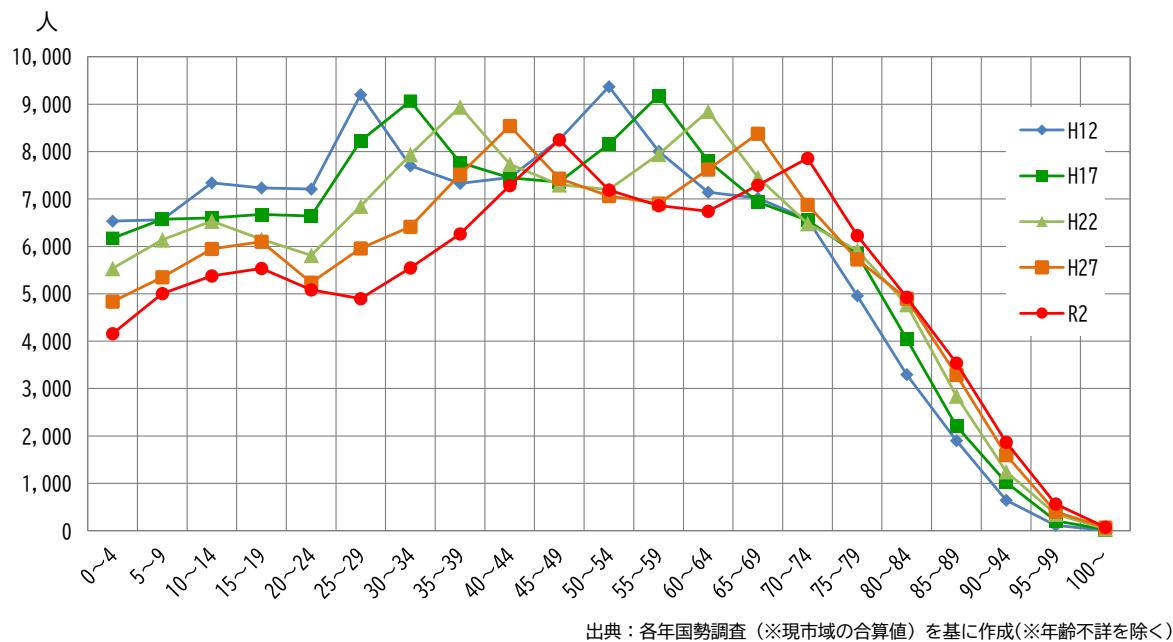
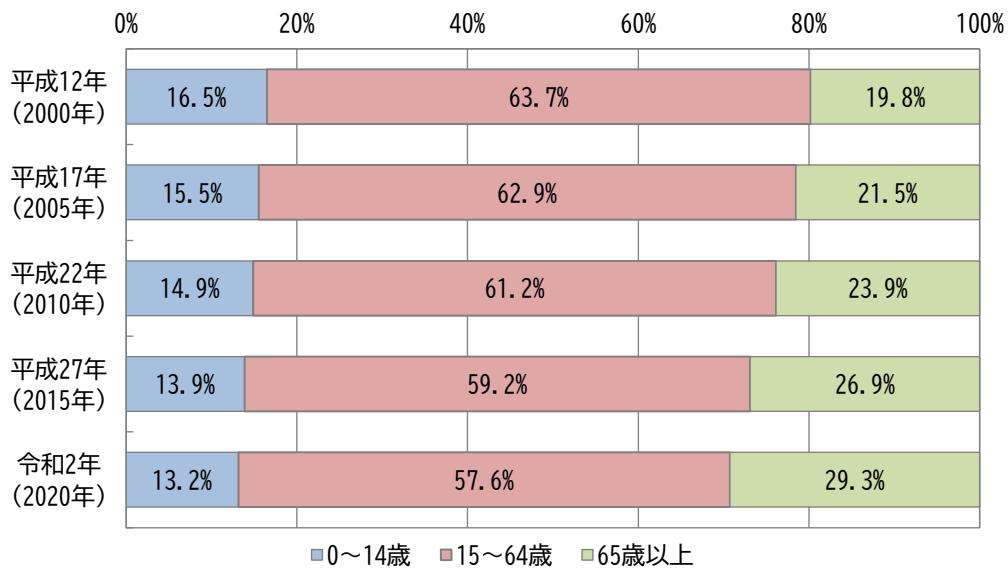


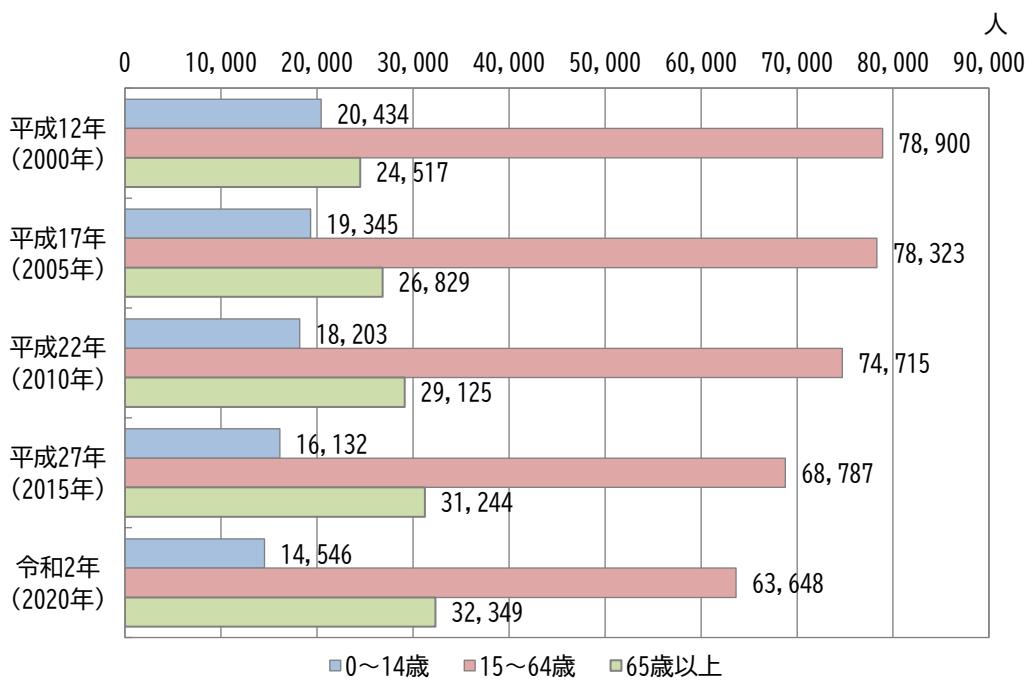
図8 年齢別（5歳階級）人口の推移

年齢3区分別の人口構成の推移をみると、少子高齢化の進行が顕著にみられます。令和2(2020)年には、高齢化率（65歳以上の高齢者人口の比率）が29.3%、15歳未満の年少人口の比率は13.2%となっています。また、実数でみても高齢者人口は増加傾向、年少人口は減少傾向にあります。



出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成（※年齢不詳を除く）

図9 年齢別人口構成の推移（割合）



出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成

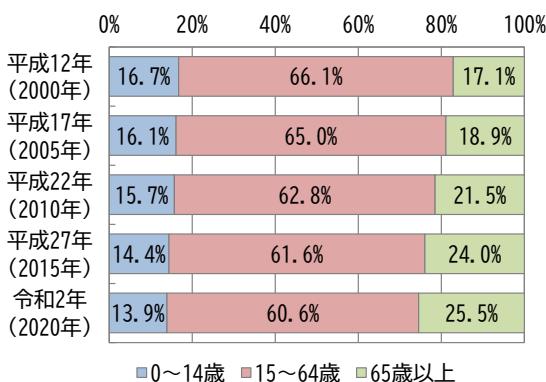
図10 年齢別人口構成の推移（実数）

④ 地域別年齢構成別人口割合の推移

各地域ともに少子高齢化が進んでいますが、木之本地域、余呉地域、西浅井地域での高齢化が特に進んでおり、令和2(2020)年には65歳以上の人口が4割前後を占めています。

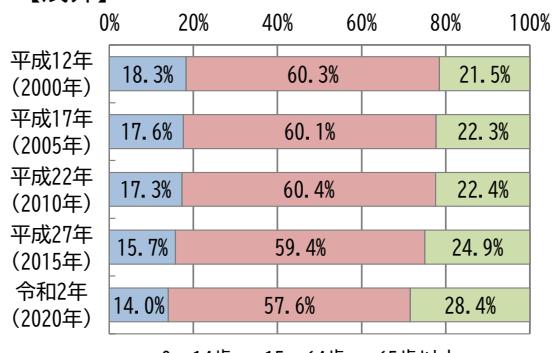
一方、長浜地域の高齢化率は25.5%で比較的低く、その他の地域での高齢化率は28.4～35.5%となっています。

【長浜】



■0～14歳 ■15～64歳 ■65歳以上

【浅井】



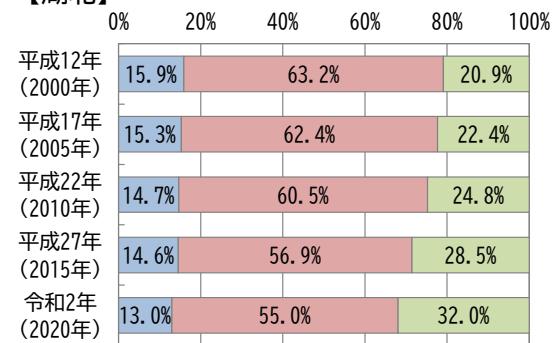
■0～14歳 ■15～64歳 ■65歳以上

【虎姫】



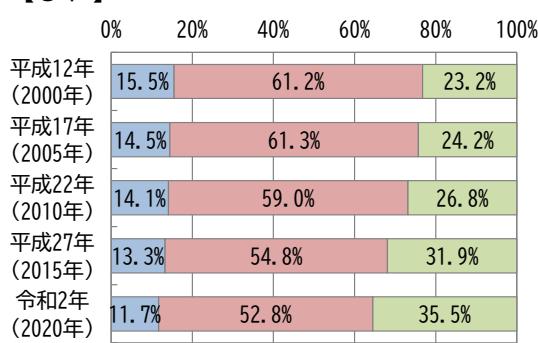
■0～14歳 ■15～64歳 ■65歳以上

【湖北】



■0～14歳 ■15～64歳 ■65歳以上

【びわ】



■0～14歳 ■15～64歳 ■65歳以上

【高月】



■0～14歳 ■15～64歳 ■65歳以上

【木之本】



【余呉】



【西浅井】



出典：各年国勢調査を基に作成

図 11 地域別年齢構成別人口割合の推移

⑤ 自然動態、社会動態

平成 25(2013) 年以降の人口動態をみると、自然減、社会減の状況が続いています。

自然動態については、出生数は減少傾向、死亡数は増加傾向にあります。

社会動態については、転出数が転入数を上回る状況が続いています。転入については、平成 28(2016) 年以降増加傾向にありました。コロナ禍の令和 2(2020) 年に減少し、その後回復傾向にあります。

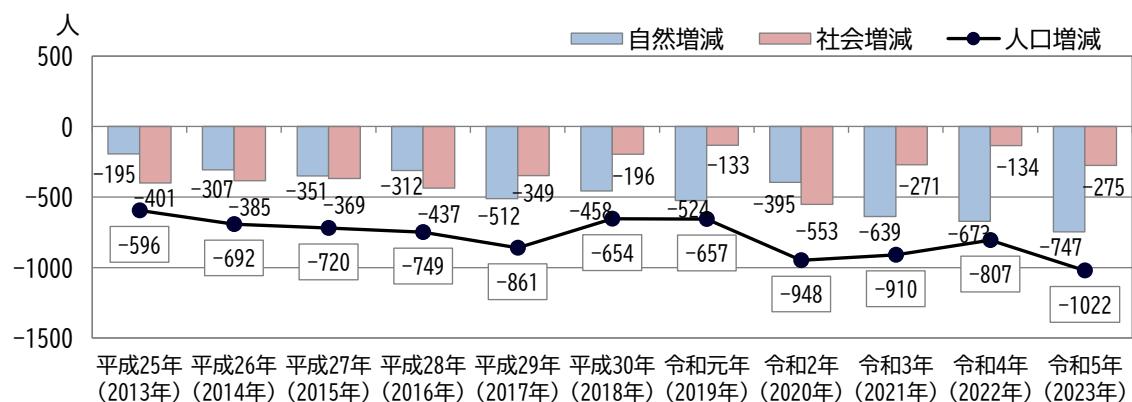


図 12 人口動態

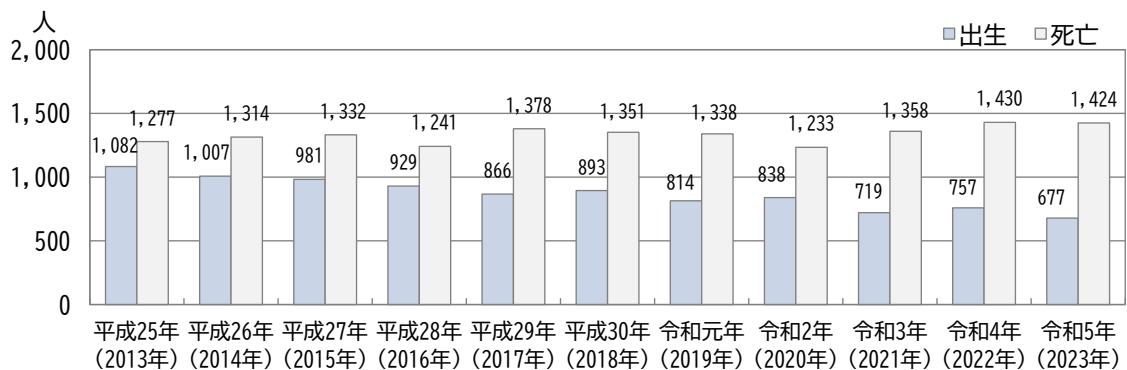


図 13 自然動態

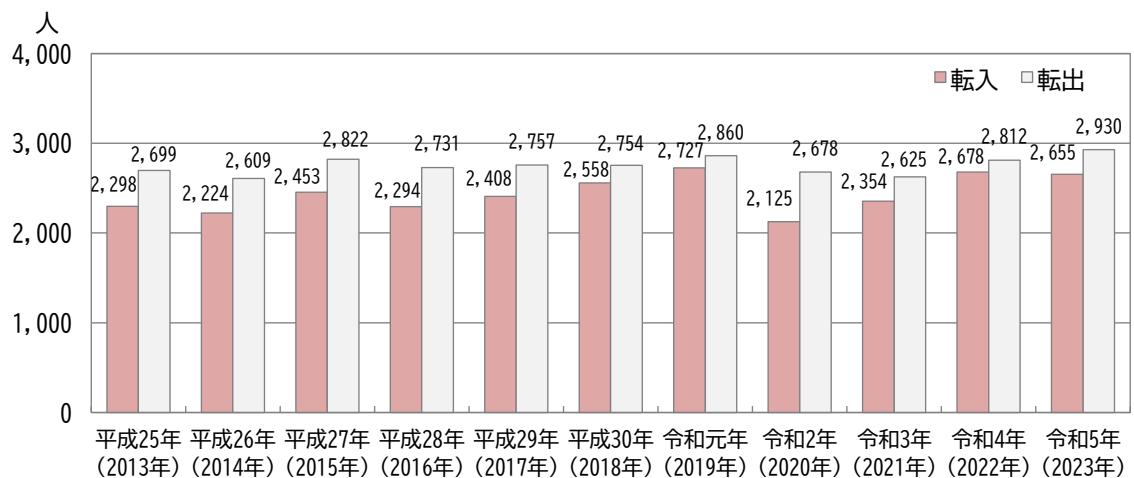


図 14 社会動態

資料：市民課調べ

⑥ 高齢者世帯の状況

65歳以上単身世帯数、夫婦とも65歳以上世帯数は、ともに増加傾向が続いている。平成12(2000)年から令和2(2020)年の20年間で、65歳以上単身世帯数、夫婦とも65歳以上世帯数ともに2倍近くに増加しています。

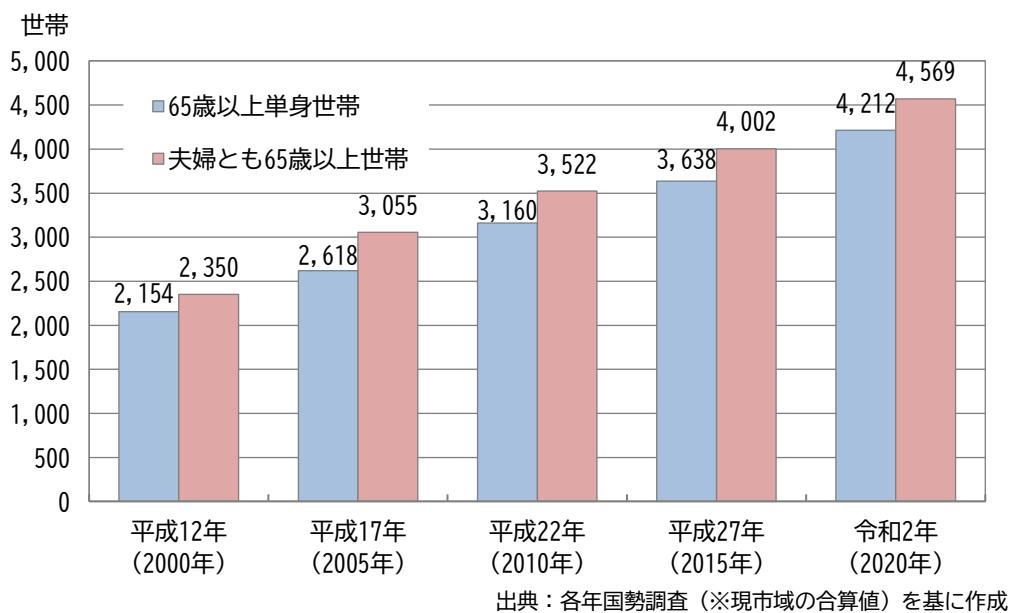


図15 65歳以上単身世帯数、夫婦とも65歳以上世帯数の推移

⑦ 子育て世帯の状況

18歳未満の親族のいる一般世帯数は、減少傾向にあり、令和2(2020)年には10,105世帯で平成12(2000)年からの20年で約26%減となっています。

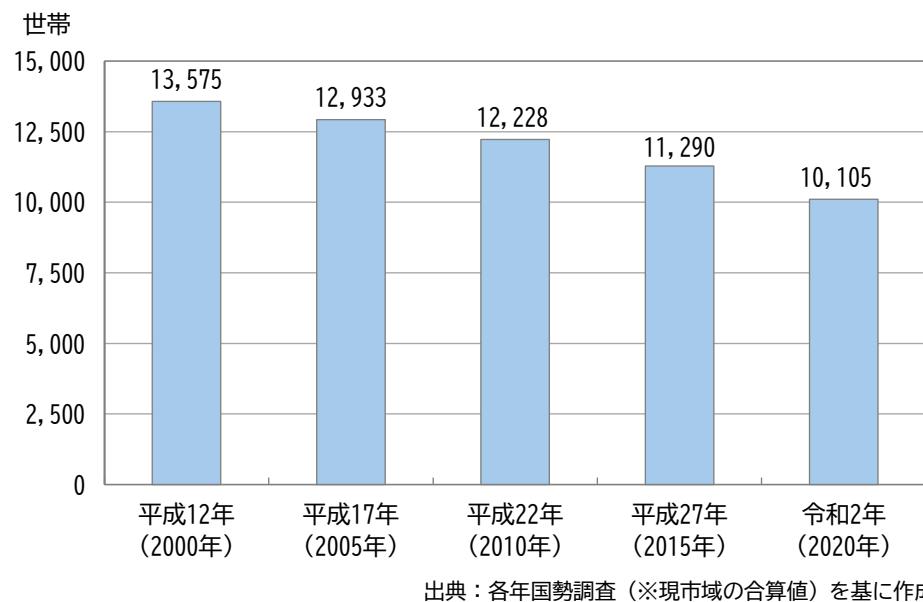


図16 18歳未満の親族のいる一般世帯の推移

⑧ 昼夜間人口

令和 2(2020)年の昼夜間人口については、県外、県内ともに流出超過であり、令和 2(2020) 年における全市の昼夜間人口比率は 97.6 となっています。

表 2 昼夜間人口の推移

		各年10月1日現在 (単位:人、%)							
長浜市	平成27(2015)年	常住人口	昼間人口	流 出		流 入		流入超過数	昼夜間人口比率
				県 内	県 外	県 内	県 外		
	平成27(2015)年	118,193	116,191	10,529	2,507	9,658	1,376	△ 2,002	98.3
	令和2(2020)年	113,636	110,884	10,839	2,309	9,279	1,117	△ 2,752	97.6

注：常住人口は、年齢不詳人口を除く。／昼夜間人口比率＝常住人口 100 人あたりの昼間人口。

出典：長浜市統計書（令和 5 年度）

⑨ 外国人の状況

令和5(2023)年現在、市内には4,115人、2,423世帯の外国人が住んでいます。人口、世帯数ともに平成28(2016)年以降は増加傾向にあります。

国籍別ではブラジルが39%と最も割合が多く、次いでベトナム、中国、フィリピン、となっています。

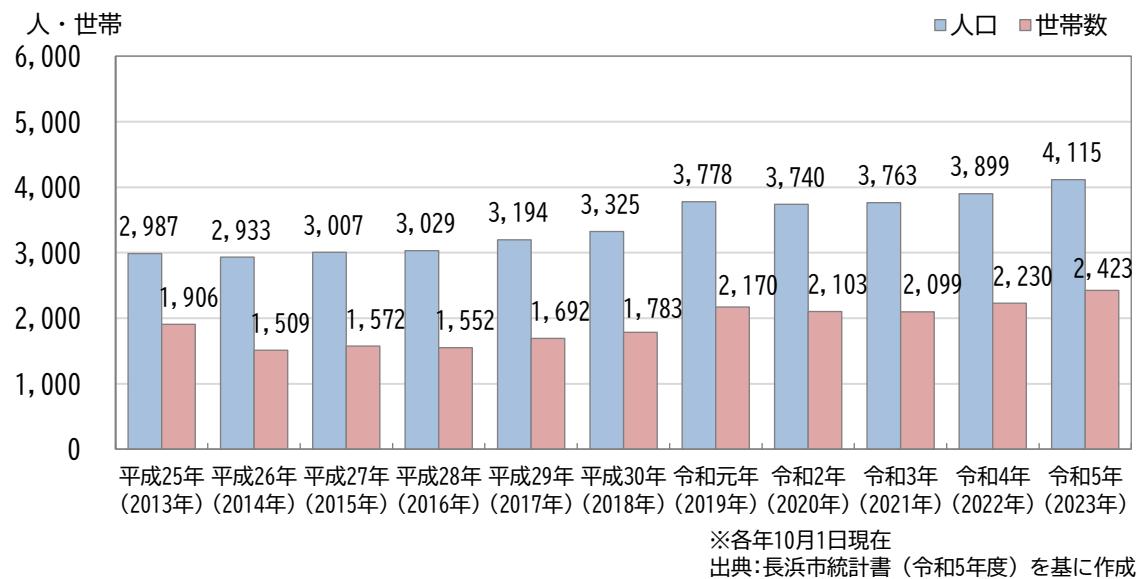


図17 外国人数の推移

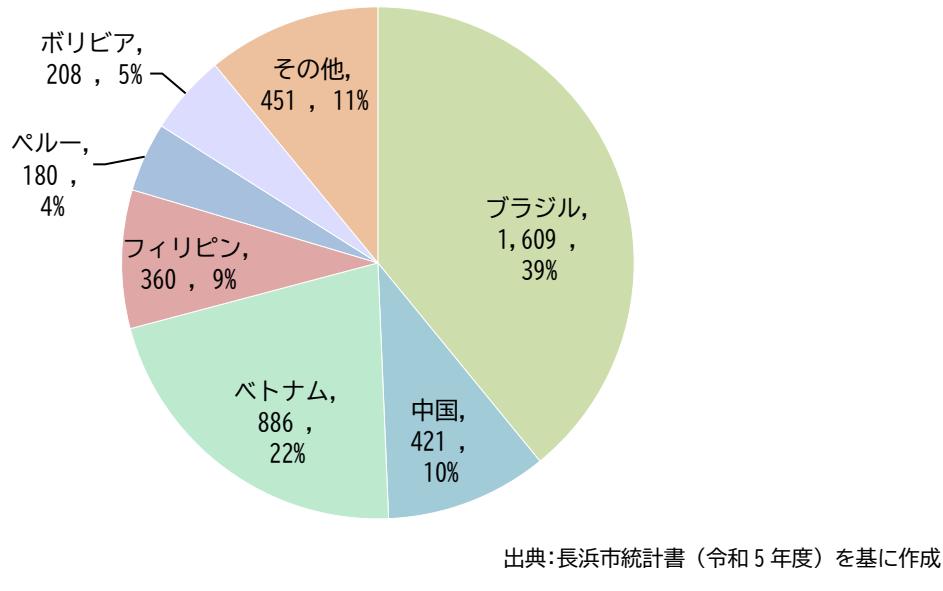
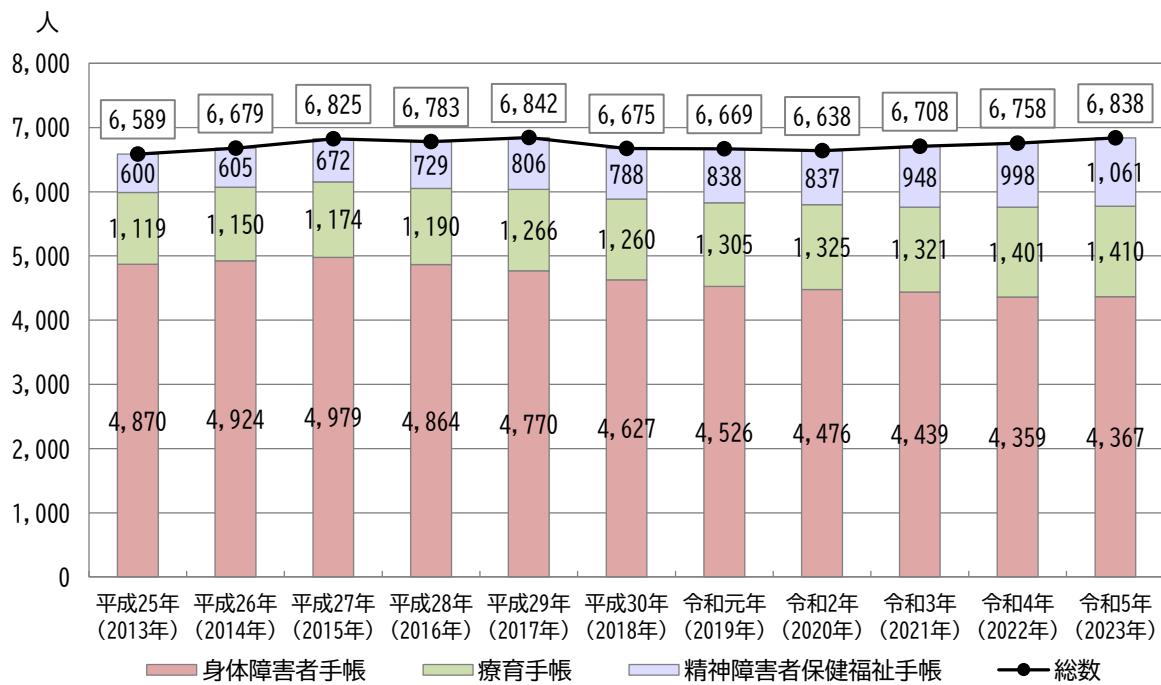


図18 国籍別内訳(令和5年)

⑩ しうがい者世帯の状況

障害者手帳保持者は、令和2(2020)年以降は増加傾向にあり、令和5(2023)年4月1日時点で延べ6,838人となっています。

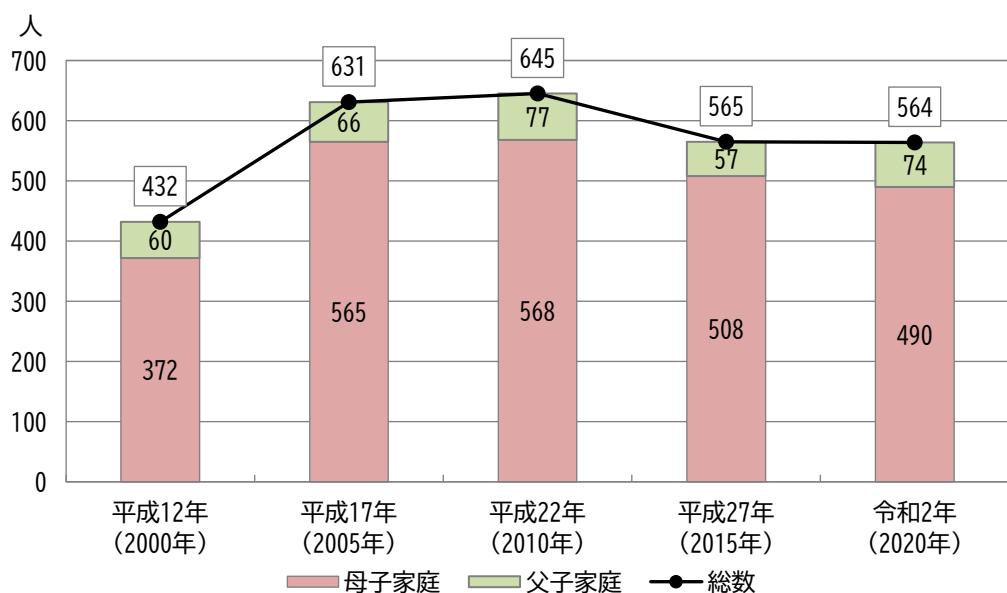


※各年4月1日現在 重複して所持している場合はそれぞれ計上、総数は延べ人数
出典：各年市政のあらまし

図19 しうがい者数の推移

⑪ ひとり親世帯の状況

ひとり親世帯は令和2(2020)年で564世帯となっています。



出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成

図20 ひとり親世帯の推移

⑫ 生活保護実施状況

生活保護世帯、人員、保護率は減少傾向にあり、令和5(2023)年度は738世帯、927人、保護率8.15%となっています。

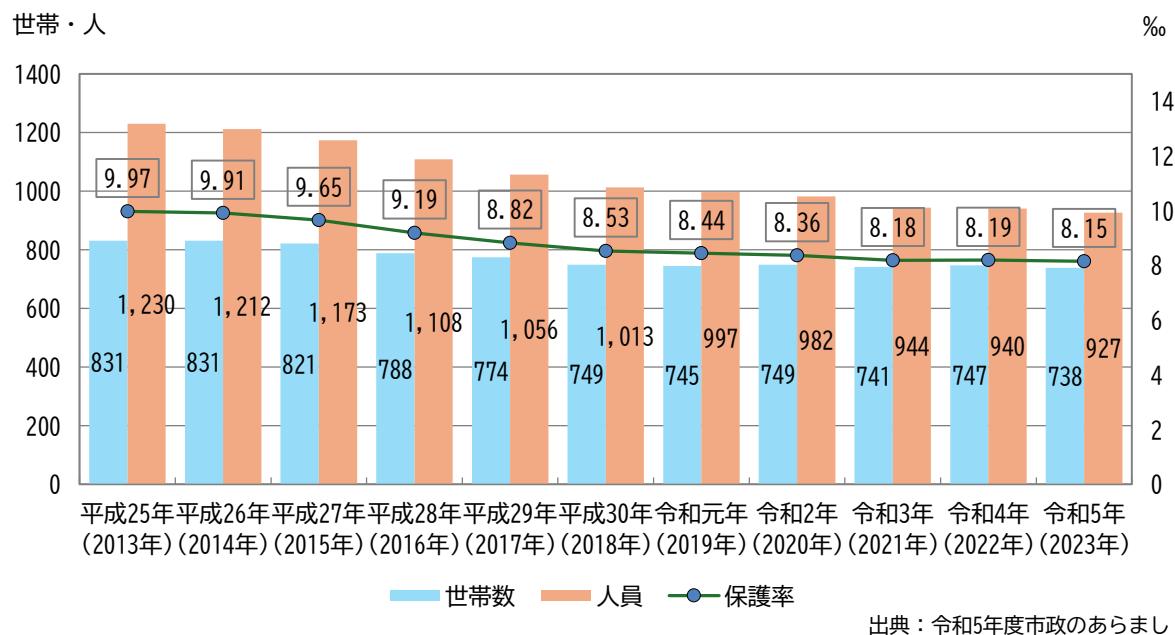


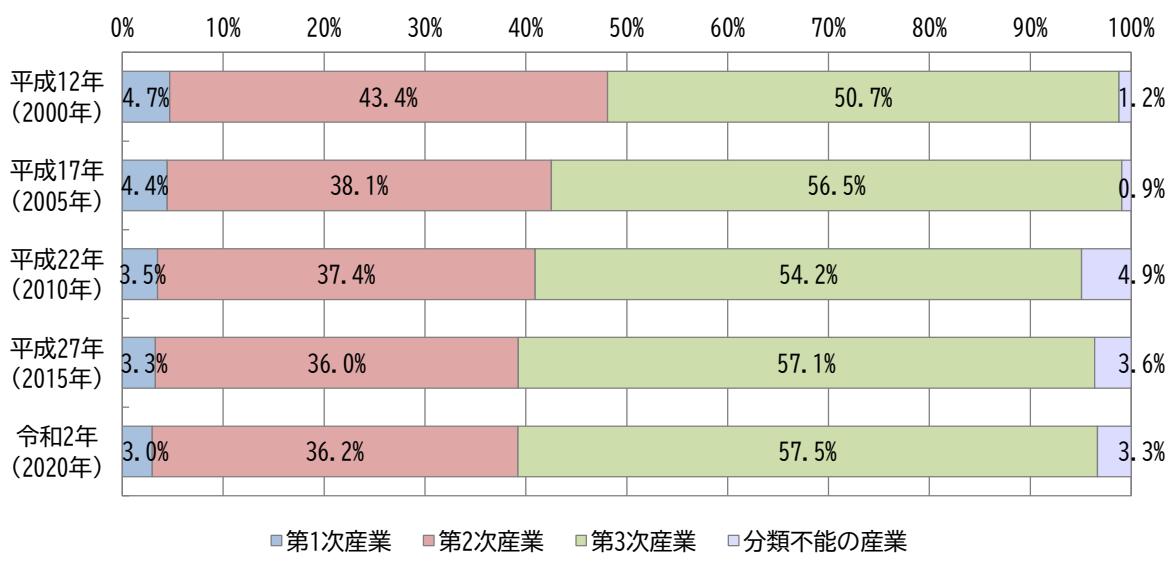
図 21 生活保護の状況

産業動態

① 産業別就業者数の推移

国勢調査による令和2(2020)年の産業別就業者数の割合は、第1次産業 3.0%、第2次産業 36.2%、第3次産業 57.5%であり、第3次産業が半数を超えていきます。

平成12(2000)年からの推移をみると第3次産業の割合は増加しており、第1次産業の割合は減少傾向にあります。第2次産業は減少傾向にありましたが、平成27(2015)年～令和2(2020)年の間は微増となっています。



出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成

図 22 産業別就業者の推移

② 工業の推移

令和5(2023)年の事業所数は320事業所、従業者数は16,129人で、令和3(2021)年以降、増加傾向で推移しています。

製造品出荷額は、平成30年(2018)年から令和2(2020)年まで減少傾向にありましたが、令和2(2020)年を境に増加に転じています。

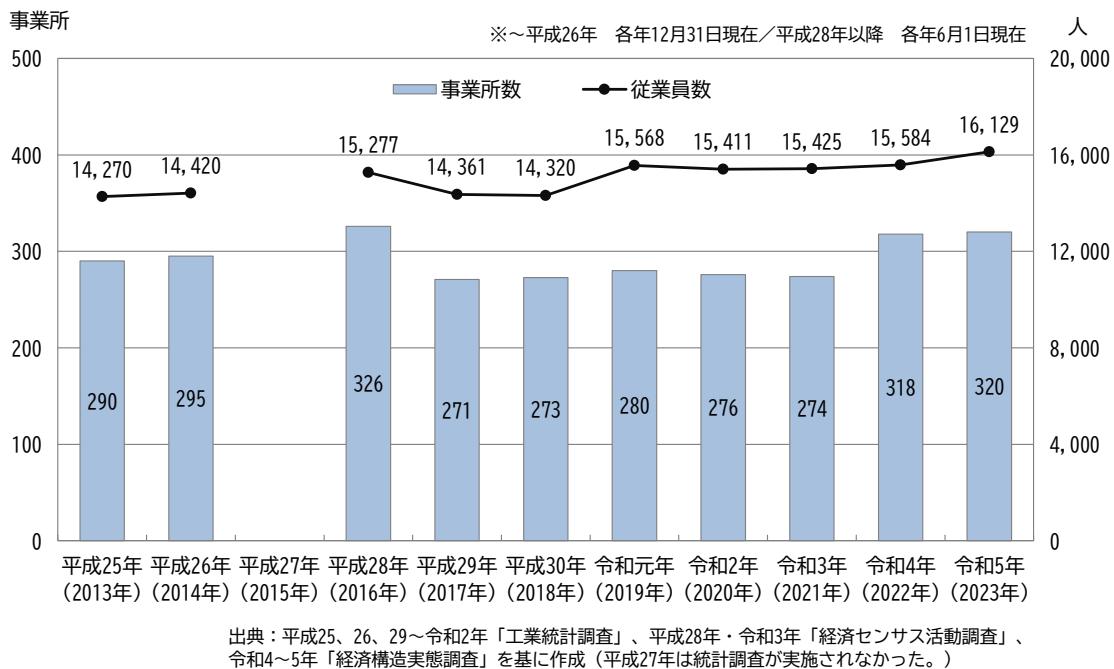


図23 事業所数・従業者数の推移

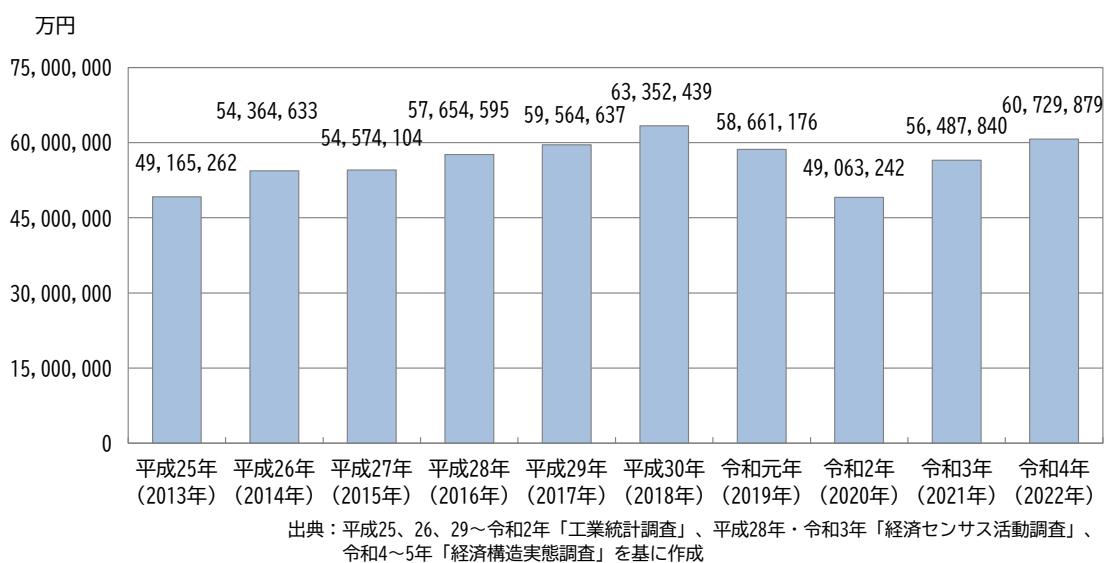
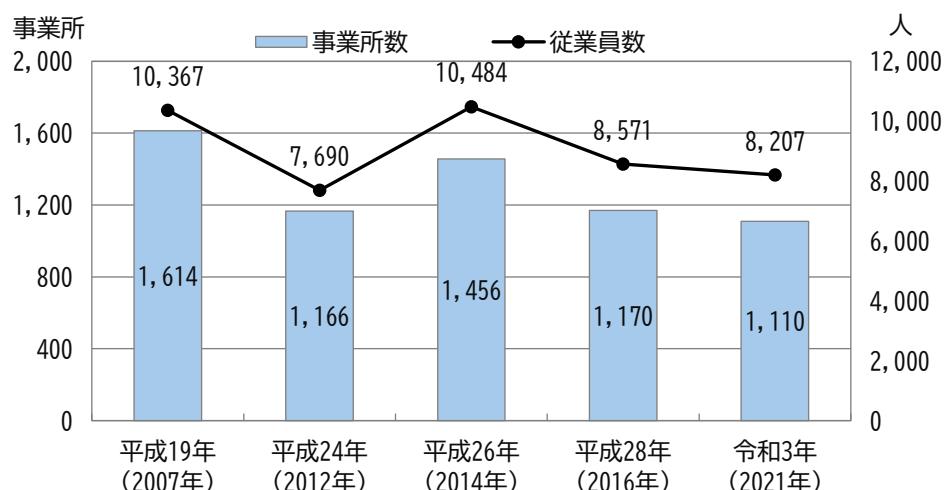


図24 製造品出荷額の推移

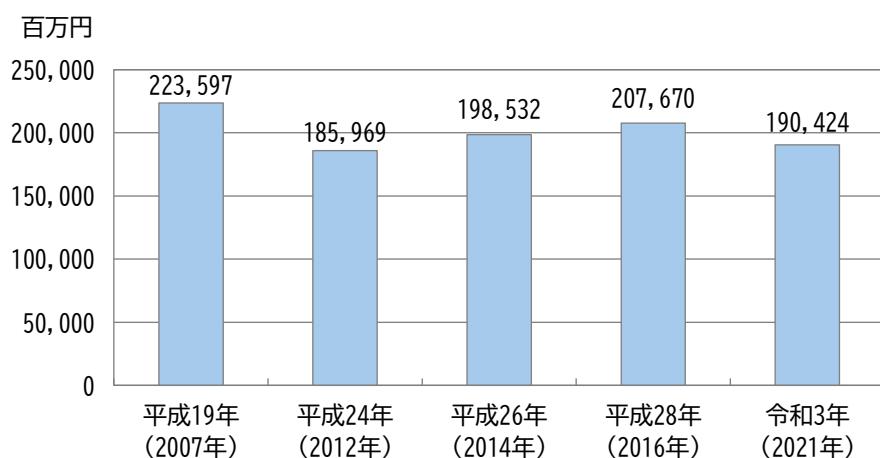
③ 商業の推移

商業統計によると、令和3(2021)年の事業所数は1,110（小売業907、卸売業203）、従業員数は8,207人（小売業6,762人、卸売業1,445人）、年間販売額は約1,900億円となっています。

平成26(2014)年以降、事業所数及び従業員数は減少傾向にあります。年間販売額は、平成24(2012)年から平成28(2016)年にかけては増加傾向でしたが、令和3(2021)年は減少しています。



出典：各年商業統計調査（※現市域の合算値）を基に作成
図25 事業所数・従業員数の推移



出典：各年商業統計調査（※現市域の合算値）を基に作成
図26 年間販売額の推移

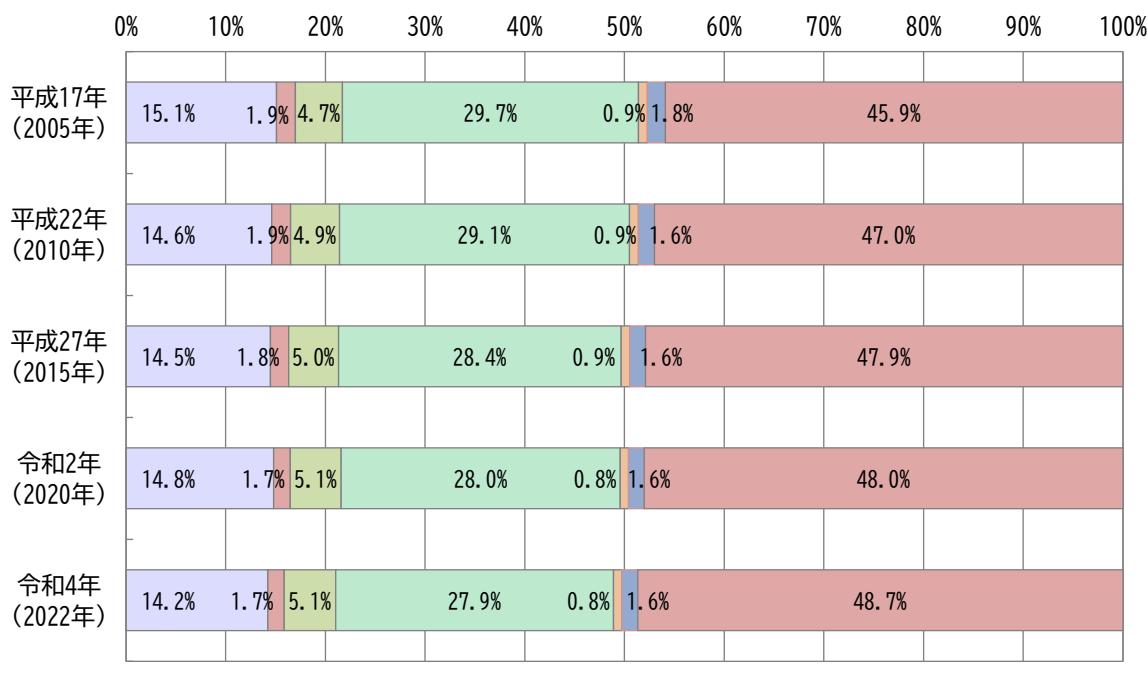
土地利用

① 土地利用の推移

本市における土地利用の種類別面積割合は、その他を除くと山林が最も多く、田・畠、宅地が続いています。

近年は、山林や田・畠の面積割合が減少傾向となっています。

宅地の面積割合は令和2(2020)年まで増加傾向でしたが、その後、横ばいとなっています。



■田 ■畠 ■宅地 ■山林 ■原野 ■雑種地 ■その他

※「その他」は墓地、道路、保安林、水道用地、水路、寺社境内、公共ため池、公園等

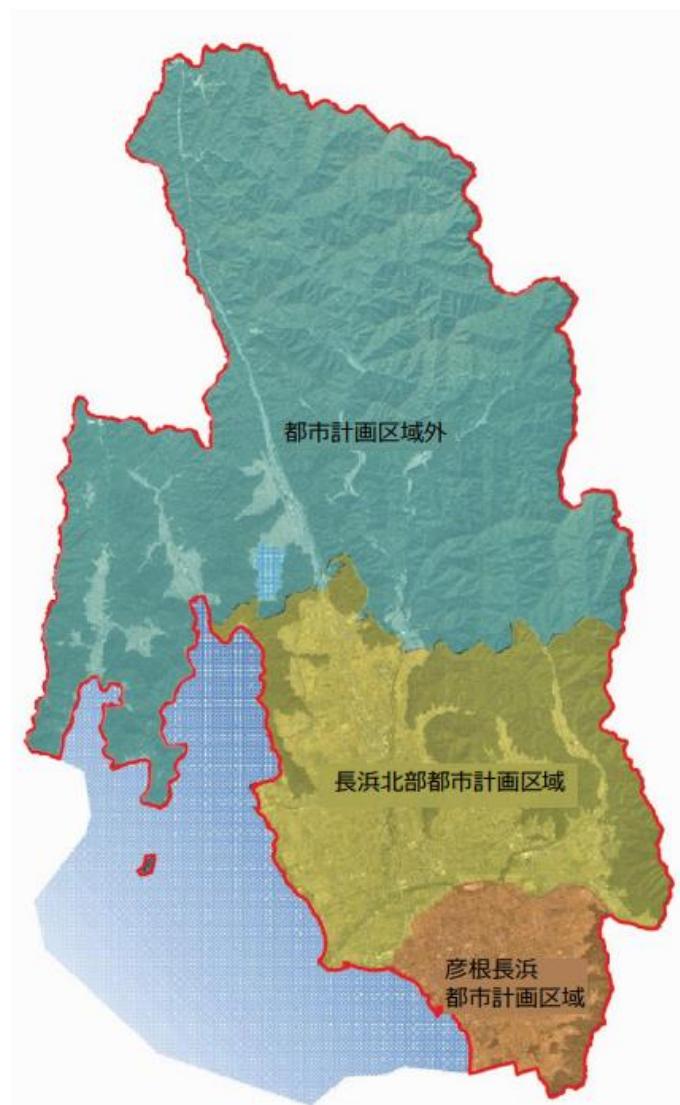
出典：各年長浜市統計書を基に作成

図 27 本市における土地利用種類別面積の推移

② 都市計画区域、用途地域

本市は彦根長浜都市計画区域（長浜地域が属する）と、長浜北部都市計画区域、（浅井地域（高山町の一部を除く）、びわ地域（早崎町の一部を除く）、虎姫地域、湖北地域（湖北町延勝寺の一部を除く）、高月地域（高月町片山の一部を除く）、木之本地域（杉野地域・高時地域を除く）が属する）と都市計画区域外（旧浅井町の山間部、旧木之本町の山間部、旧西浅井町、旧余呉町）とに区分されます。

彦根長浜都市計画区域は、「市街化区域」と「市街化調整区域」の区分けがされている線引き都市計画区域であり、長浜北部都市計画区域は、この区分けがない非線引き都市計画区域となります。



出典：長浜市都市計画マスタープラン

図 28 都市計画区域図

表3 各都市計画区域の概要

彦根長浜都市計画区域		面積(ha)	割合
		4,550.0	100%
市街化区域		1,318	29.0%
住居系	第1種低層住宅専用地域	23	0.5%
	第2種低層住宅専用地域	3	0.1%
	第1種中高層住宅専用地域	129	2.8%
	第2種中高層住宅専用地域	58	1.3%
	第1種住居地域	482	10.6%
	第2種住居地域	6	0.1%
商業系	近隣商業地域	120	2.6%
	商業地域	90	2.0%
工業系	準工業地域	229	5.0%
	工業地域	111	2.4%
	工業専用地域	68	1.5%
市街化調整区域		3,232	71.0%
長浜北部都市計画区域		面積(ha)	割合
		15,305.0	100%
非線引き用途地域		368.0	2.4%
住居系	第1種中高層住宅専用地域	24.3	0.2%
	第2種中高層住宅専用地域	51.0	0.3%
	第1種住居地域	142.5	0.9%
	第2種住居地域	12.2	0.1%
商業系	近隣商業地域	12.0	0.1%
	商業地域	9.8	0.1%
工業系	準工業地域	6.3	0.0%
	工業地域	68.6	0.4%
	工業専用地域	41.3	0.3%
用途地域なし		14,937.0	97.6%

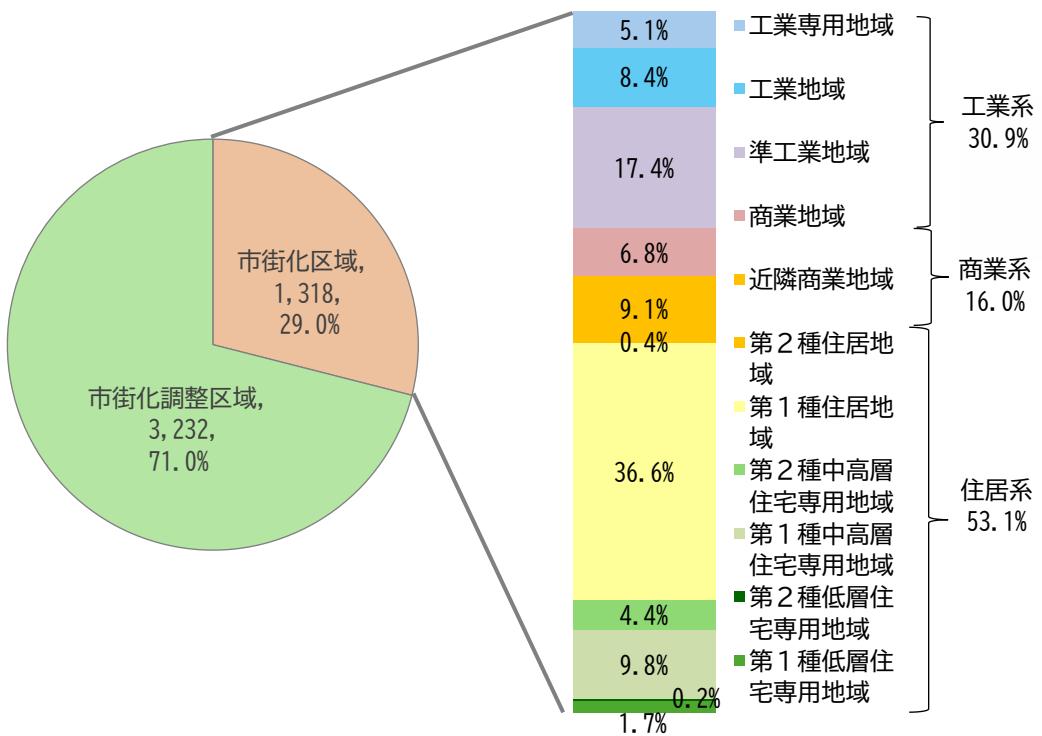


図29 市街化区域内の用途地域割合

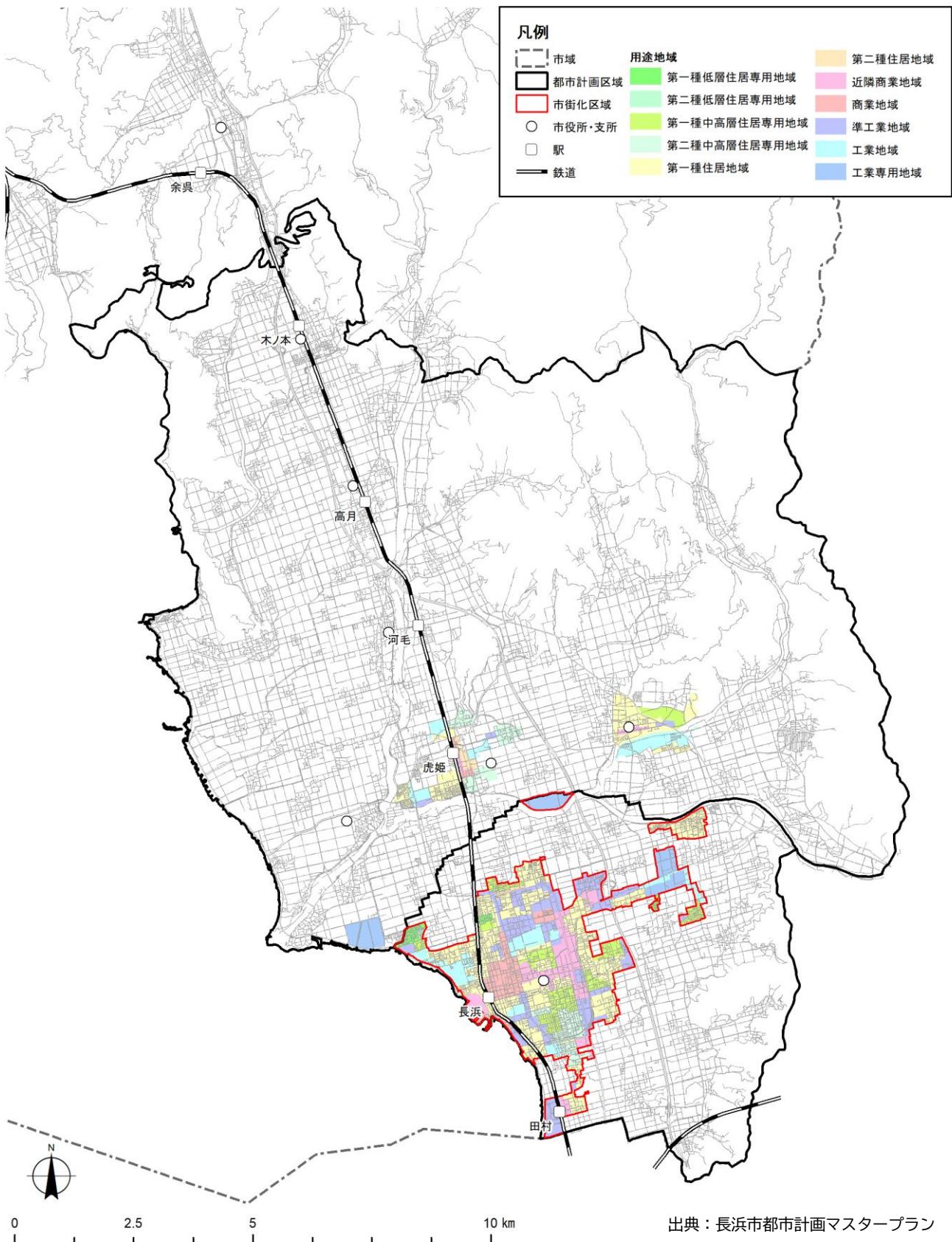


図 30 用途地域指定状況

③ D I D地区の状況

令和2(2020)年現在、長浜市中心部の7.9km²が国勢調査の人口集中地区（D I D）に設定されています。全人口の30.8%にあたる34,968人が人口集中地区内に居住しています。また、人口集中地区の変遷図をみると、人口集中地区は、平成7年（1995年）時点では、長浜駅や長浜市役所を中心に南北に延びていましたが、令和2年（2020年）時点では、長浜駅の北西や長浜市役所の北東など東西にも伸びています。

表 0.1 人口集中地区（D I D）の推移

	面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)
昭和35(1960)年	2.3	21,830	9,491.3
昭和40(1965)年	2.6	21,594	8,305.4
昭和45(1970)年	2.6	20,715	7,967.3
昭和50(1975)年	3.9	22,987	5,894.1
昭和55(1980)年	4.0	23,141	5,785.3
昭和60(1985)年	4.3	23,012	5,351.6
平成2(1990)年	4.6	23,242	5,052.6
平成7(1995)年	5.5	27,686	5,033.8
平成12(2000)年	5.6	28,562	5,100.4
平成17(2015)年	6.0	31,113	5,185.5
平成22(2020)年	6.5	32,528	5,004.3
平成27(2015)年	7.0	33,258	4,751.1
令和2(2020)年	7.9	34,968	4,426.3

【人口集中地区とは・・・】

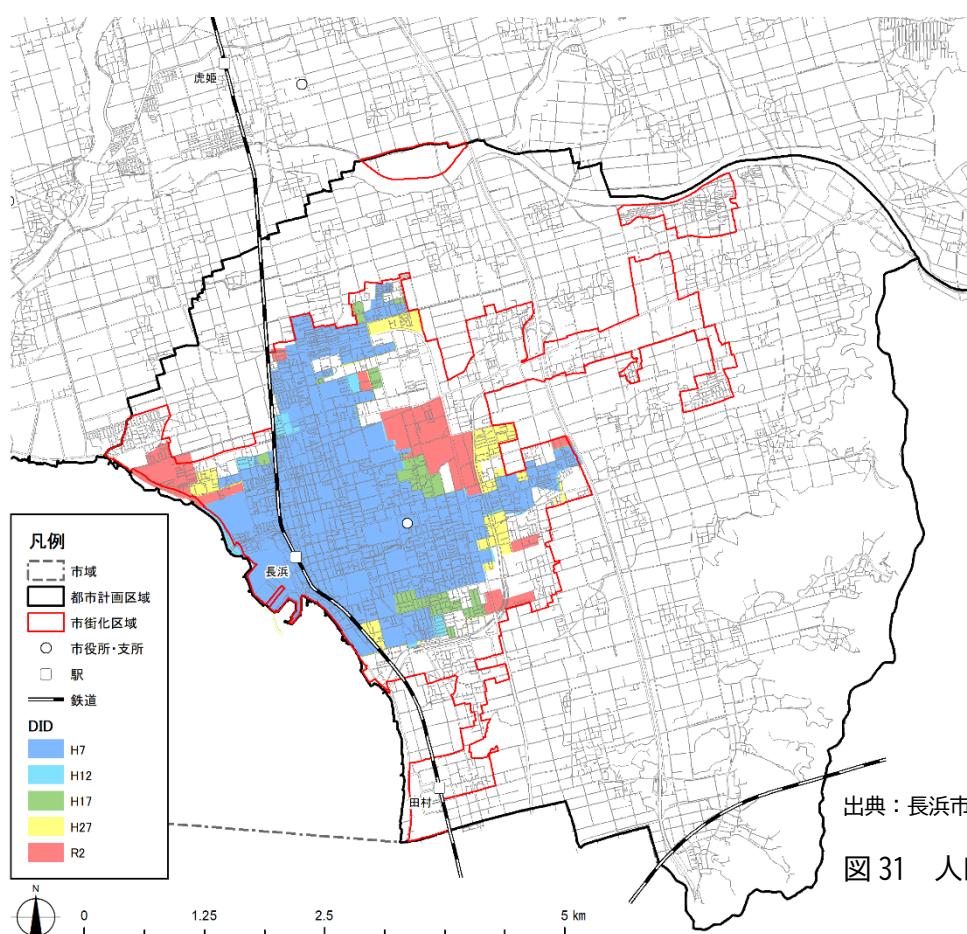
人口集中地区とは、昭和35年国勢調査以来、各回の調査ごとに設定されているものである。

令和2(2020)年国勢調査の「人口集中地区」は、以下の3点を条件として設定している。

- (1) 令和2(2020)年国勢調査基本単位区を基礎単位地域とする。
- (2) 市区町村の境界内で人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1km²当たり4,000人以上）が隣接していること。
- (3) それらの地域の人口が令和2年国勢調査時に5,000人以上を有すること。

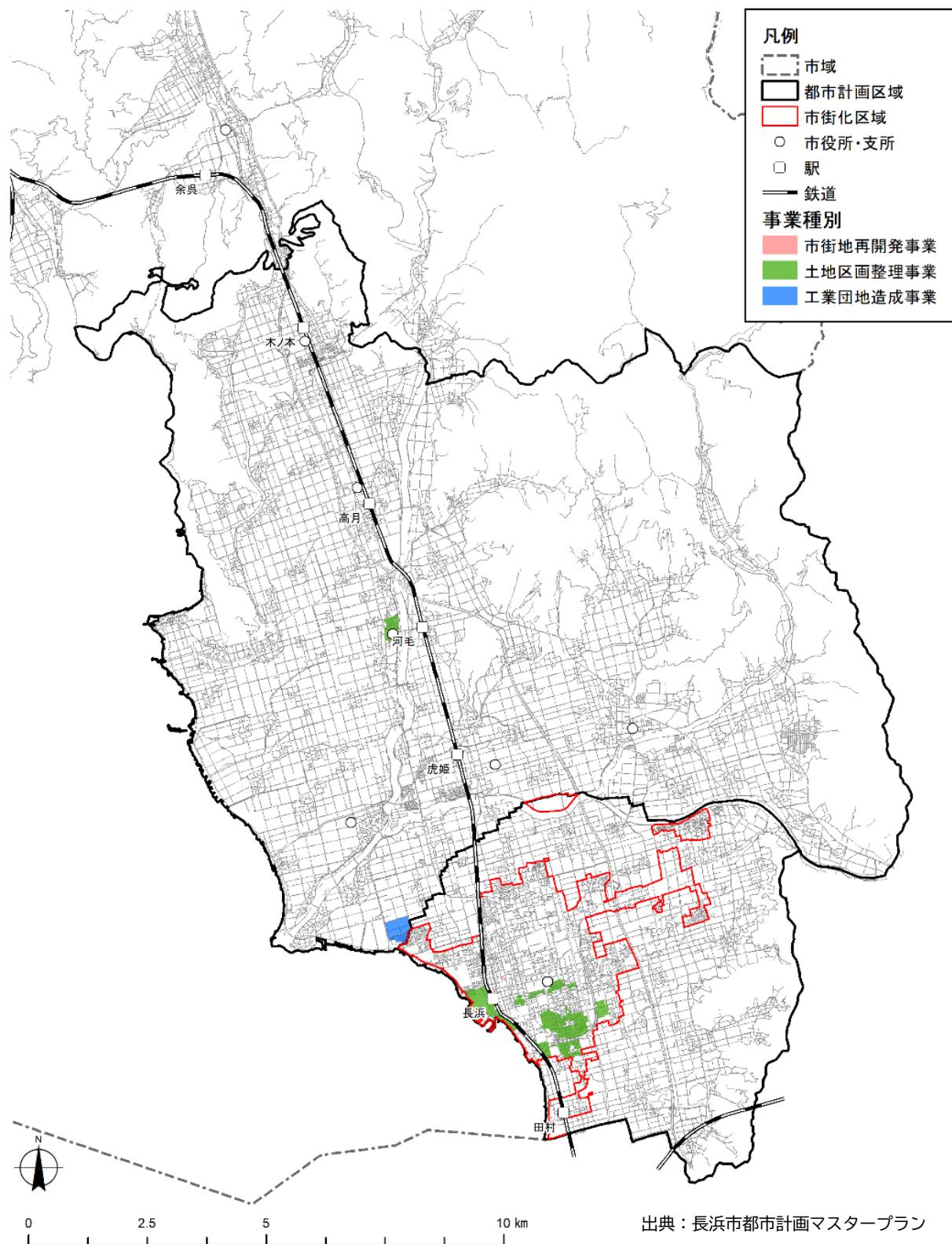
出典：各年国勢調査を基に作成

資料：長浜市統計書（R5）



④ 市街化の動向

土地区画整理事業をみると、長浜駅周辺で市街地再開発事業が、長浜市役所の南側で土地区画整理事業が行われています。また、琵琶湖周辺にて工業団地造成事業が行われています。



出典：長浜市都市計画マスタープラン

図 32 土地区画整理事業

⑤ 地価

住宅地、商業地の地価はいずれも下降傾向にあります。地域別にみると、住宅地、商業地とも長浜地域が相対的に高くなっています。

また、令和5(2023)年時点の他地域の状況をみると、住宅地は浅井地域が比較的高く、商業地では高月地域がやや高い水準になっています。

表5 地価公示価格の推移

	地域名	標準地番号	所在及び地番	価格(円／m ²)			増減率 (%) R5→R2
				H29	R2	R5	
住宅地	長浜	長浜1	神照町字上神子487番13	55,900	54,800	54,400	▲ 0.01
	長浜	長浜3	下坂浜町字西畠102番	43,300	40,900	38,500	▲ 0.06
	長浜	長浜4	宮司町字東谷寺965番31	59,900	59,500	59,500	0.00
	長浜	長浜5	朝日町字五反田1206番	70,200	69,600	67,500	▲ 0.03
	長浜	長浜6	相撲町字堂前877番15	47,900	47,100	46,100	▲ 0.02
	長浜	長浜7	祇園町字十ノ坪140番9	52,400	51,900	51,800	▲ 0.00
	長浜	長浜15	小沢町字村ノ西472番外	15,900	14,900	14,000	▲ 0.06
	長浜	長浜16	七条町字郷堀967番1	22,400	21,300	20,000	▲ 0.06
	虎姫	長浜9	酢字正法196番2外	13,700	12,800	11,600	▲ 0.09
	虎姫	長浜10	三川町字東川809番外	16,600	15,500	13,900	▲ 0.10
	びわ	長浜17	下八木町字村中574番1	10,700	10,400	10,000	▲ 0.04
	びわ	長浜18	曾根町字御館1490番15				
	浅井	長浜8	八島町字野上99番19	31,000	30,500	29,800	▲ 0.02
	湖北	長浜12	湖北町河毛字東堀1265番	15,600	14,700	13,500	▲ 0.08
	高月	長浜13	高月町高月字前田1653番2	28,200	27,100	25,300	▲ 0.07
	高月	長浜14	高月町馬上字西良1572	12,400	11,500	10,400	▲ 0.10
	木之本	長浜2	木之本町木之本字十禅神1243番外	22,600	21,100	19,900	▲ 0.06
	木之本	長浜11	木之本町黒田字田町982番	13,600	12,900	11,700	▲ 0.09
商業地	長浜	長浜5-1	南吳服町字中輔306番3外	123,000	123,000	120,000	▲ 0.02
	長浜	長浜5-2	大宮町142番	81,100	81,100	79,400	▲ 0.02
	長浜	長浜5-3	高田町字西毛124番2	92,600	92,600	87,600	▲ 0.05
	長浜	長浜5-7	八幡中山町字西蓮庵1176番2外	62,100	61,200	60,600	▲ 0.01
	虎姫	長浜5-6	大寺町字細田1045番2外	26,800	25,700	24,300	▲ 0.05
	浅井	長浜5-5	内保町字堂ノ東2433番1外	32,400	31,600	30,200	▲ 0.04
	高月	長浜5-8	高月町高月字馬所目1172番1	34,100	32,800	31,800	▲ 0.03
	木之本	長浜5-4	木之本町木之本字横田1559番	35,700	33,400	31,300	▲ 0.06

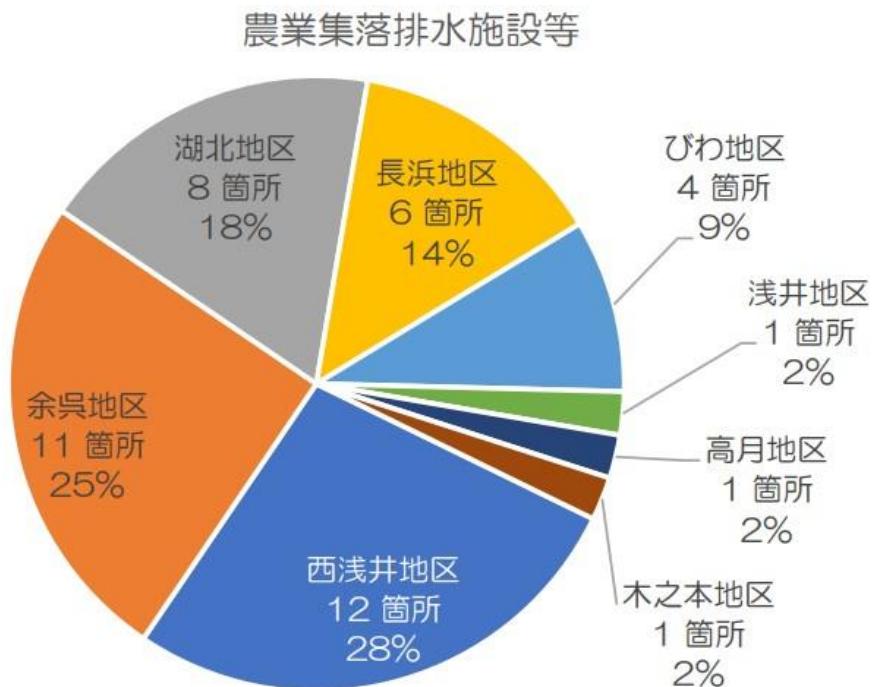
出典：地価公示

都市基盤

① 下水道整備状況

本市の生活排水は、地域の特性に応じ、公共下水道（分流式）、農村下水道及び浄化槽の設置により処理されています。下水道の普及率は、公共下水道と農村下水道を合算すると 99% を超えています。

本市の公共下水道は、滋賀県流域下水道の東北部浄化センターで処理されています。一方、農業集落排水施設は 44 箇所あります。地区別では、西浅井地区が 12 箇所（28%）と最も多く、次いで余呉地区が 11 箇所（25%）となっています。



出典：第2次長浜市下水道ビジョン

図 33 地区別の農業集落排水施設整備割合

② 都市公園の状況

本市には、地域の特性を活かした大規模公園として、豊公園、奥びわスポーツの森、神照運動公園、姉川緑地などがあります。また、豊公園、神照運動公園、奥びわスポーツの森は広域避難場所として指定されています。

本市の都市公園は彦根長浜都市計画区域内に全て設置されています。

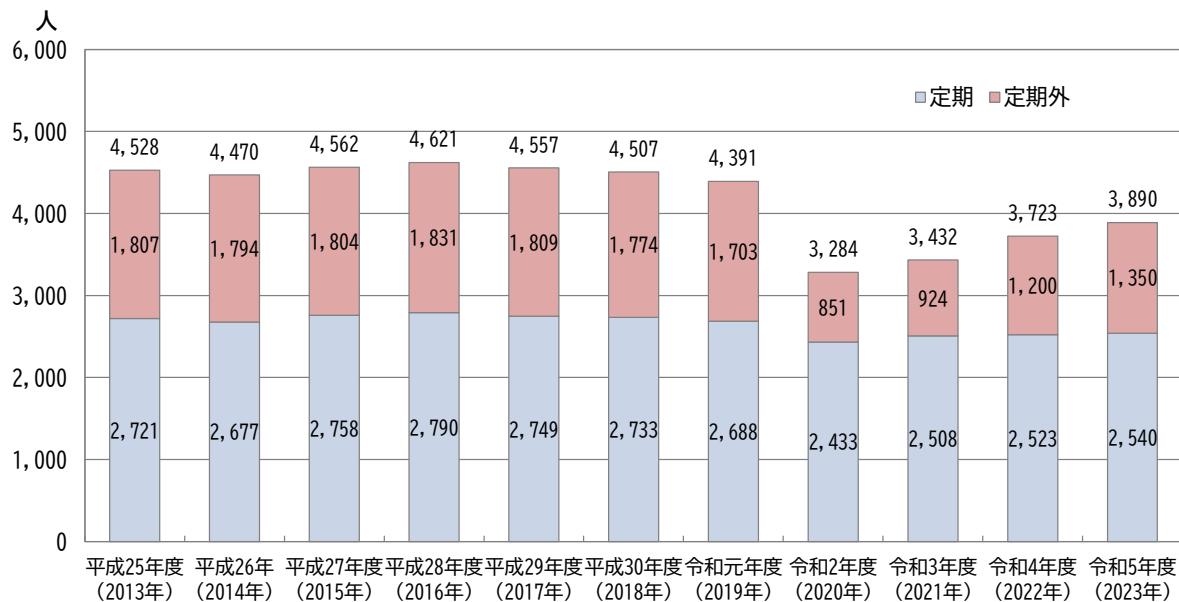
表8 都市公園の整備状況

	種別	名称	面積(ha)	
住宅基幹公園	街区公園 (23)	あけぼの公園	0.10	
		南小足公園	0.10	
		緑ヶ丘公園	0.10	
		新庄公園	0.10	
		殿町公園	0.10	
		相撲公園	0.10	
		東高田公園	0.10	
		勝公園	0.10	
		千草公園	0.13	
		大戌亥公園	0.27	
		弥高町公園	0.10	
		相撲西公園	0.18	
		弥高北公園	0.32	
		さいかち公園	0.25	
		勝東公園	0.15	
		勝中央公園	0.41	
		勝西公園	0.14	
		南高田公園	0.10	
		四ツ塚みらい公園	0.15	
		田村辻町公園	0.40	
		金屋公園	0.07	
		大通寺公園	0.45	
		下坂中新貝公園	0.09	
	近隣公園 (2)	長浜中央公園	1.10	
		加納白山公園	1.10	
	地区公園(1)	神照運動公園	8.20	
都市基幹公園	総合公園 (2)	豊公園	15.60	
		奥びわスポーツの森	21.30	
その他の公園	広域公園(1)	湖岸緑地	20.79	
		墓地(1)	松の岩墓地公園	9.60
	緑地 (2)	姉川緑地	1.58	
		舟町公園	0.10	
	風致公園 (4)	八条山公園	11.30	
		神田山公園	11.60	
		虎御前山公園	3.09	
		石田山公園	56.00	
園数合計(園)		36		
面積合計(ha)		165.37		

出典：長浜市統計書（令和5年）

③ JR 長浜駅の利用者数の推移

JR長浜駅の1日平均乗車人員は、令和元(2019)年度まで4,000人台で推移していましたが、コロナ禍の令和2(2020)年に3,284人に減少、その後は回復傾向にあります。



出典：各年滋賀県統計書を基に作成

図34 JR長浜駅の1日平均乗車人員の推移

④ 広域交通体系

鉄道については、JR北陸本線が南北に走り、米原駅で東海道本線、東海道新幹線と連絡しています。また、近江塩津駅で北陸本線から湖西線が分岐し、京都方面と結ばれています。

高速道路については、北陸自動車道が南北に貫き、名神高速道路米原ジャンクションを経て、京阪神方面・名古屋方面と連絡しています。市域には長浜インターチェンジと木之本インターチェンジが設置されているほか、平成29(2017)年に2つのインターチェンジの中間に小谷城スマートインターチェンジが新設されました。

一般道については、国道8号、国道365号が主要幹線道路として市域の南北を結んでいます。

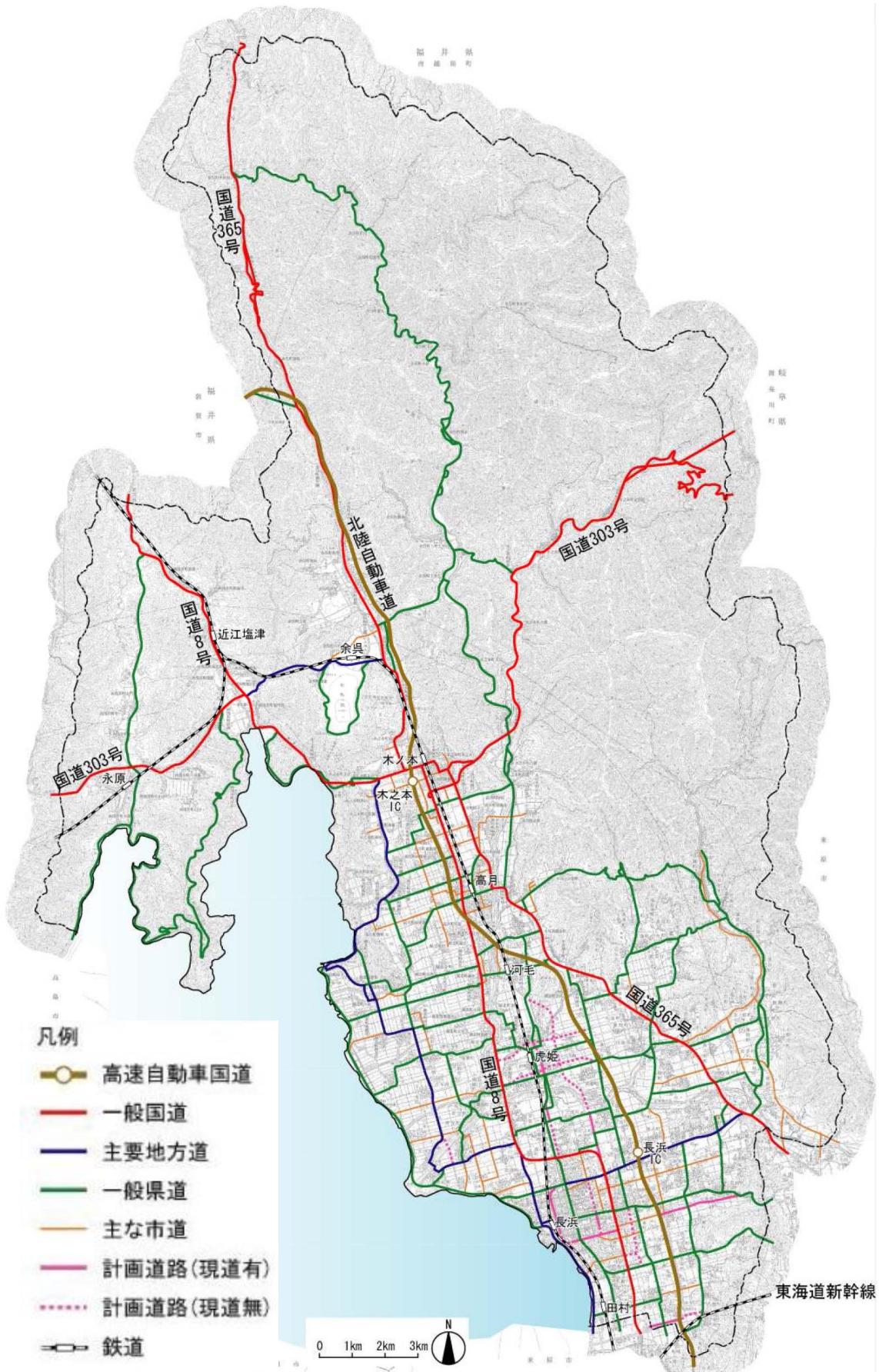


図 35 湖北地域広域交通体系図 出典：都市計画マスタープラン

その他

① 刑法犯認知件数

本市における令和6(2024)年の刑法犯認知件数は、652件、人口1万人あたりの犯罪率は58.9です。

本市の令和6(2024)年度の犯罪率を県平均と比較するとやや高くなっています。

表9 刑法犯認知件数の推移

		長浜市								滋賀県 令和6年 (2024年)
		平成25年 (2013年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
刑法犯認知件数		1,059	602	544	448	450	590	720	652	8,147
県内順位		4	4	4	4	4	4	3	4	(県総数)
犯罪率		86.9	50.5	45.9	30.8	38.5	50.9	62.6	58.9	57.9
県内順位		12	11	10	10	8	5	3	10	(県平均)

※犯罪率：人口1万人当たりの刑法犯認知件数 算定に用いた人口は、同年3月現在の住民基本台帳による

出典：滋賀県ホームページ 各年滋賀の犯罪統計データを基に作成

② 地震被害想定

本市に係る地震被害としては、下表のとおり、柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯地震や鈴鹿西縁断層帯地震などで多くの建物被害と人的被害の生じることが想定されています。

表10 地震被害想定総括表

項目		琵琶湖西岸断層帯地震		花折断層帯地震		木津川断層帯地震		鈴鹿西縁断層帯地震		柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯地震		南海トラフ巨大地震		
		Case1	Case2	Case2	Case3	Case1	Case3	Case1	Case2	Case1	Case2	基本ケース	陸側ケース	
市内の想定最大震度		6弱	6弱	5弱	5弱	4以下	4以下	6強	6強	7	7	6弱	6弱	
建物被害	全壊棟数	0	0	0	0	0	0	47	273	8,751	7,638	186	298	
	半壊棟数	34	28	0	0	0	0	825	2,395	16,704	14,678	2,137	3,462	
人的被害	死者数	夏正午	0	0	0	0	0	0	10	318	285	0	5	
		冬夕方	0	0	0	0	0	0	15	406	365	0	10	
		冬深夜	0	0	0	0	0	0	16	497	445	0	13	
	負傷者	夏正午	0	0	0	0	0	93	292	26,008	2,227	42	171	
		冬夕方	0	0	0	0	0	120	371	3,386	2,973	51	207	
		冬深夜	0	0	0	0	0	146	460	4,120	3,658	120	456	
避難者	避難所生 活者数	1日後	8	7	0	0	0	531	807	17,569	16,463	711	989	
		3日後	132	118	10	12	0	0	1,148	2,225	21,184	20,103	1,342	2,779
		1週間後	108	97	15	18	0	0	1,221	2,596	25,963	24,705	1,378	2,922
		1か月後	0	0	0	0	0	0	116	409	7,833	7,817	104	735

出典：長浜市地域防災計画（令和7年3月）

[設定した内陸型活断層地震]

番号	想定震源断層(帯)	地震の規模(M)	破壊開始点(震源)の位置
①	琵琶湖西岸断層帯	7.8	Case 1：北部からの断層破壊を仮定
			Case 2：南部からの断層破壊を仮定
②	花折断層帯	7.4	Case 2：中部南側からの断層破壊を仮定
			Case 3：南部からの断層破壊を仮定
③	木津川断層帯	7.3	Case 1：東側からの断層破壊を仮定
			Case 3：西側からの断層破壊を仮定
④	鈴鹿西縁断層帯	7.6	Case 1：南側からの断層破壊を仮定
			Case 2：北側からの断層破壊を仮定
⑤	柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯	7.8	Case 1：中部北側からの断層破壊を仮定
			Case 2：南部南側からの断層破壊を仮定

[設定した想定南海トラフ巨大地震]

ケース名	ケースの設定概要	地震の規模
基本ケース	従来に検討された震源域を最新の知見により可能性がある範囲で拡大し、地震規模を大きく設定	M_w (モーメントマグニチュード) 9.0
陸側ケース	基本ケースの強震動生成域を可能性がある範囲で陸側にシフトして設定	



図 36 本市近辺の断層帯

出典：長浜市耐震改修促進計画（令和3年5月）

長浜市の住生活事情

(1) 住宅ストック

① 住宅数・空き家数の推移

住宅・土地統計調査によると、本市における令和5(2023)年の住宅総数は52,410戸、空き家は9,690戸となっています。空き家率は18.5%で、滋賀県の平均を上回っています。

表11 住宅数の状況

	長浜市				滋賀県 令和5(2023)年
	平成20年 (2008年)	平成25年 (2013年)	平成30年 (2018年)	令和5年 (2023年)	
住宅総数	33,040	47,780	49,440	52,410	664,200
空き家	4,250	5,300	7,290	9,690	81,600
空き家率	12.9%	11.1%	14.7%	18.5%	12.3%

出典：各年住宅・土地統計調査結果（総務省統計局）を基に作成

② 住宅の所有関係

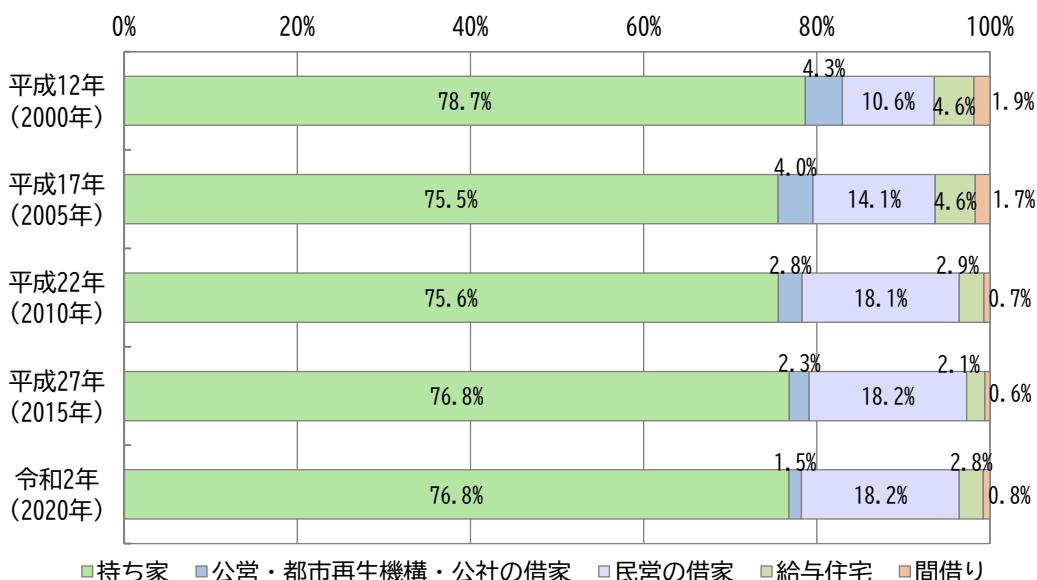
住宅の所有関係別一般世帯数は、令和2年（2020年）時点で持ち家が76.8%を占めています。民営借家の比率は平成22年（2010年）まで増加傾向にありました。平成27年（2015年）以降は横ばいで推移しています。公的借家は、実数・割合ともに減少傾向にあります。

地域別に住宅の所有関係別主世帯数をみると、いずれの地域においても持ち家の比率が高く、長浜地域以外では8割以上が持ち家となっています。一方、長浜地域では持ち家が65.5%、民営借家が28.4%となっています。

表12 住宅の所有関係

	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)
一般世帯数	37,947	40,674	41,116	41,730	42,513
住宅に住む一般世帯数	36,311	39,148	41,116	40,569	41,618
持ち家	28,571	29,565	31,066	31,174	31,951
公営・都市再生機構・公社の借家	1,553	1,577	1,136	929	609
民営の借家	3,853	5,535	7,454	7,372	7,580
給与住宅	1,657	1,810	1,178	860	1,154
間借り	677	661	282	234	324

出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成



出典：各年国勢調査（※現市域の合算値）を基に作成

図37 所有関係別世帯数の推移(住宅に住む一般世帯)

表 13 住宅の所有関係（主世帯・地域別）

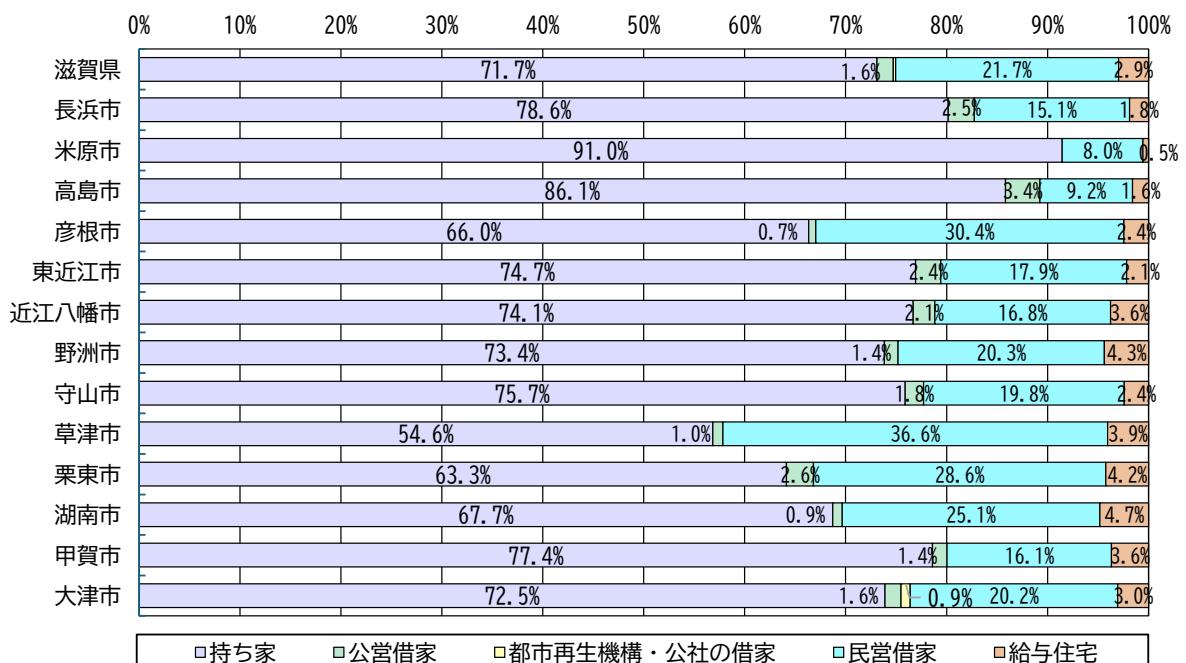
	主世帯		持ち家		公営借家		民営借家		給与住宅	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
長浜市	41,294	100.0%	31,951	77.4%	609	1.5%	7,580	18.4%	1,154	2.8%
長浜地域	23,652	100.0%	15,503	65.5%	364	1.5%	6,728	28.4%	1,057	4.5%
浅井地域	4,026	100.0%	3,722	92.4%	0	0.0%	285	7.1%	19	0.5%
びわ地域	1,983	100.0%	1,969	99.3%	0	0.0%	10	0.5%	4	0.2%
虎姫地域	1,599	100.0%	1,445	90.4%	102	6.4%	45	2.8%	7	0.4%
湖北地域	2,376	100.0%	2,305	97.0%	0	0.0%	57	2.4%	14	0.6%
高月地域	2,992	100.0%	2,712	90.6%	12	0.4%	242	8.1%	26	0.9%
木之本地域	2,362	100.0%	2,053	86.9%	102	4.3%	188	8.0%	19	0.8%
余呉地域	1,053	100.0%	1,020	96.9%	12	1.1%	19	1.8%	2	0.2%
西浅井地域	1,251	100.0%	1,222	97.7%	17	1.4%	6	0.5%	6	0.5%
滋賀県	554,474	100.0%	398,401	71.9%	10,857	2.0%	127,647	23.0%	17,569	3.2%

出典：令和2年国勢調査・人口等基本集計を基に作成

表 14 専用住宅の所有関係（住宅数・他市との比較）

	持ち家 戸数	構成比	貸家総数	構成比	公営借家		機構・公社		民営借家		給与住宅		専用住宅 総数
					戸数	構成比	戸数	構成比	戸数	構成比	戸数	構成比	
滋賀県	410,400	71.7%	151,000	26.4%	9,100	1.6%	1,300	0.2%	123,900	21.7%	16,700	2.9%	572,200
長浜市	32,740	78.6%	8,100	19.4%	1,050	2.5%	-	-	6,280	15.1%	770	1.8%	41,670
米原市	11,680	91.0%	1,090	8.5%	-	0.0%	-	-	1,020	8.0%	70	0.5%	12,830
高島市	15,260	86.1%	2,520	14.2%	610	3.4%	-	-	1,630	9.2%	280	1.6%	17,730
彦根市	30,990	66.0%	15,720	33.5%	320	0.7%	-	-	14,260	30.4%	1,140	2.4%	46,980
東近江市	31,830	74.7%	9,540	22.4%	1,040	2.4%	-	-	7,610	17.9%	900	2.1%	42,610
近江八幡市	23,700	74.1%	7,200	22.5%	660	2.1%	-	-	5,380	16.8%	1,160	3.6%	31,970
野洲市	14,560	73.4%	5,160	26.0%	270	1.4%	-	-	4,030	20.3%	860	4.3%	19,840
守山市	24,330	75.7%	7,730	24.1%	590	1.8%	-	-	6,370	19.8%	770	2.4%	32,130
草津市	37,720	54.6%	28,660	41.5%	670	1.0%	-	-	25,300	36.6%	2,680	3.9%	69,100
栗東市	16,870	63.3%	9,430	35.4%	700	2.6%	-	-	7,620	28.6%	1,110	4.2%	26,630
湖南市	14,590	67.7%	6,640	30.8%	200	0.9%	-	-	5,420	25.1%	1,020	4.7%	21,560
甲賀市	26,020	77.4%	7,080	21.1%	470	1.4%	-	-	5,400	16.1%	1,210	3.6%	33,600
大津市	107,930	72.5%	38,140	25.6%	2,350	1.6%	1,300	0.9%	30,050	20.2%	4,440	3.0%	148,920

出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図 38 専用住宅の所有関係（他市との比較）

③ 住宅の構造・建て方

令和5(2023)年の住宅・土地統計調査によると、構造別住宅の割合は、木造が76.2%を占め、鉄筋・鉄骨コンクリート造および鉄骨造は合わせて23.8%となっています。

建て方別では、一戸建てが約8割を占め、共同住宅は約2割程度、長屋建ては2.8%です。

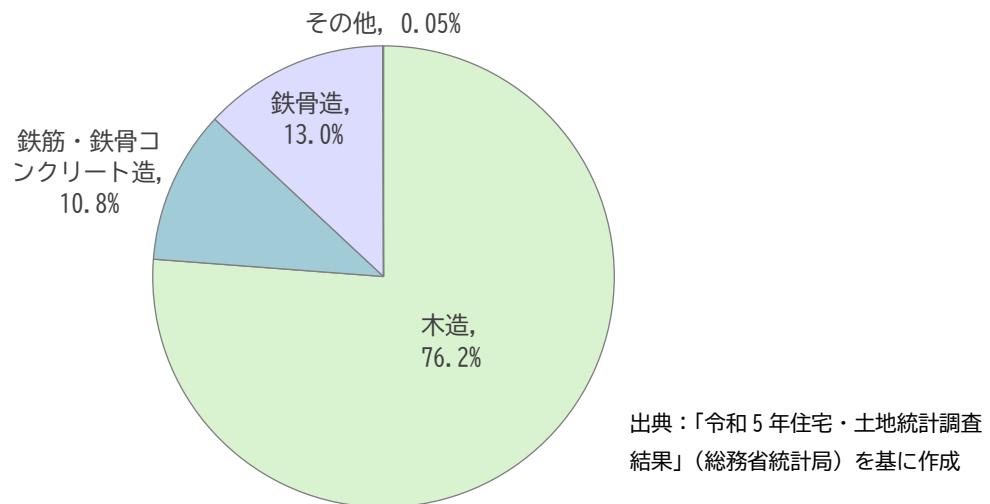


図39 構造別住宅割合

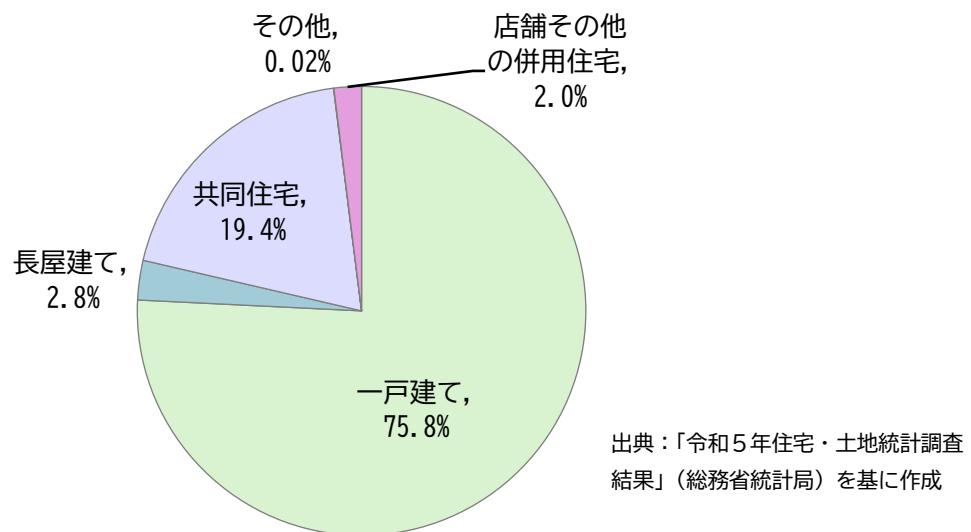
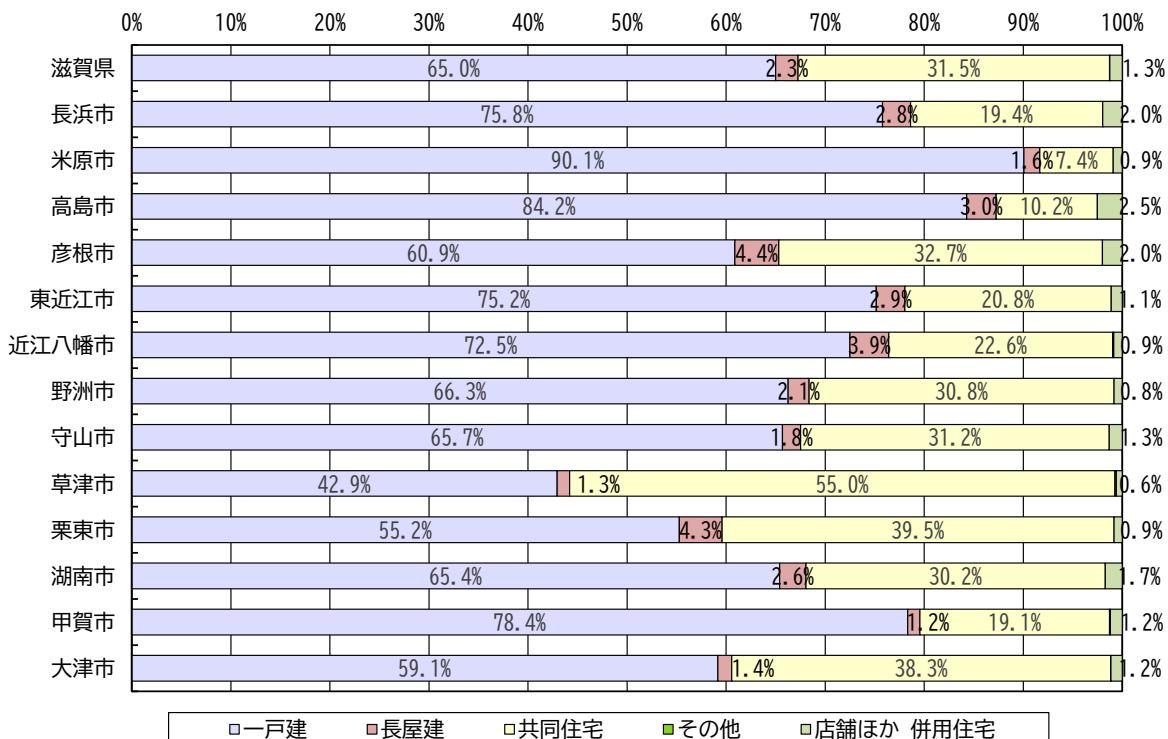


図40 建て方別住宅割合

表15 建て方別住宅数および割合（他市との比較）

	専用住宅							合計	店舗ほか併用住宅		住宅総数	
	一戸建		長屋建		共同住宅		その他		住宅数	構成比		
	住宅数	構成比	住宅数	構成比	住宅数	構成比	住宅数					
滋賀県	376,400	65.0%	13,100	2.3%	182,200	31.5%	200	0.03%	572,000	7,300	1.3%	
長浜市	32,220	75.8%	1,210	2.8%	8,240	19.4%	10	0.02%	41,670	840	2.0%	
米原市	11,670	90.1%	210	1.6%	960	7.4%	-	-	12,830	120	0.9%	
高島市	15,330	84.2%	540	3.0%	1,860	10.2%	-	-	17,730	460	2.5%	
彦根市	29,180	60.9%	2,130	4.4%	15,670	32.7%	-	-	46,980	960	2.0%	
東近江市	32,390	75.2%	1,240	2.9%	8,980	20.8%	-	-	42,610	490	1.1%	
近江八幡市	23,390	72.5%	1,270	3.9%	7,290	22.6%	40	0.12%	31,970	280	0.9%	
野洲市	13,260	66.3%	420	2.1%	6,160	30.8%	-	-	19,840	170	0.8%	
守山市	21,390	65.7%	590	1.8%	10,150	31.2%	-	-	32,130	430	1.3%	
草津市	29,850	42.9%	890	1.3%	38,280	55.0%	90	0.13%	69,100	430	0.6%	
栗東市	14,840	55.2%	1,160	4.3%	10,620	39.5%	-	-	26,630	230	0.9%	
湖南市	14,350	65.4%	580	2.6%	6,630	30.2%	-	-	21,560	380	1.7%	
甲賀市	26,640	78.4%	420	1.2%	6,510	19.1%	30	0.09%	33,600	410	1.2%	
大津市	89,110	59.1%	2,130	1.4%	57,670	38.3%	10	0.01%	148,920	1,740	1.2%	

出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



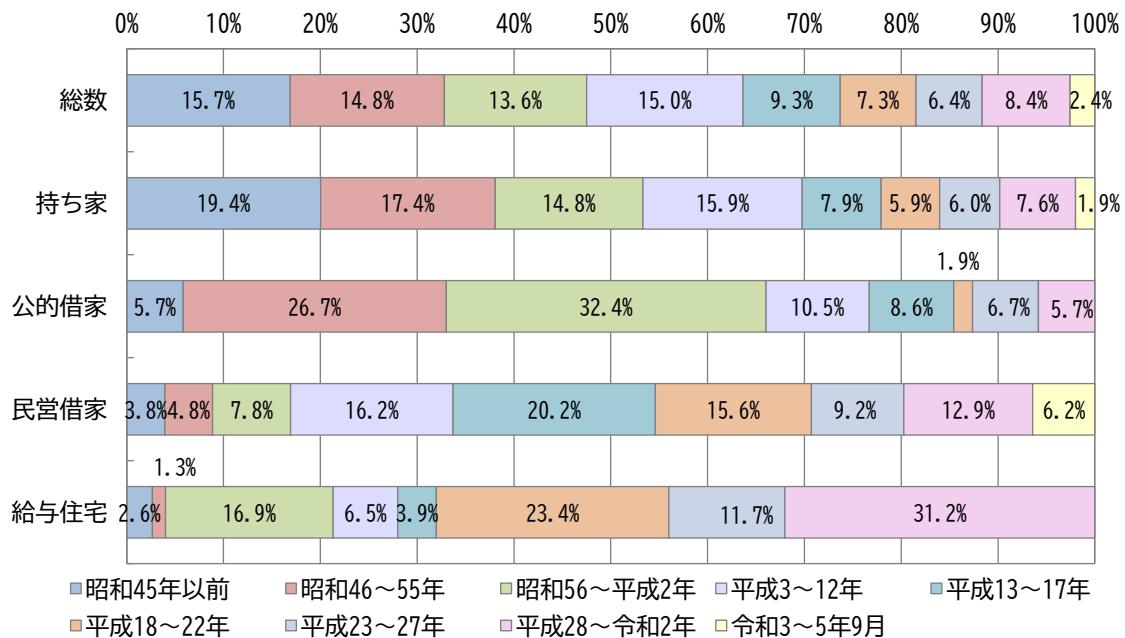
出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図41 建て方別住宅割合（他市との比較）

④ 住宅の建築時期

令和5(2023)年の住宅・土地統計調査によると、総数では、平成2(1990)年以前の住宅が44.2%を占めています。

特に持ち家(51.6%)と公的借家(64.8%)でその割合が大きくなっています。



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

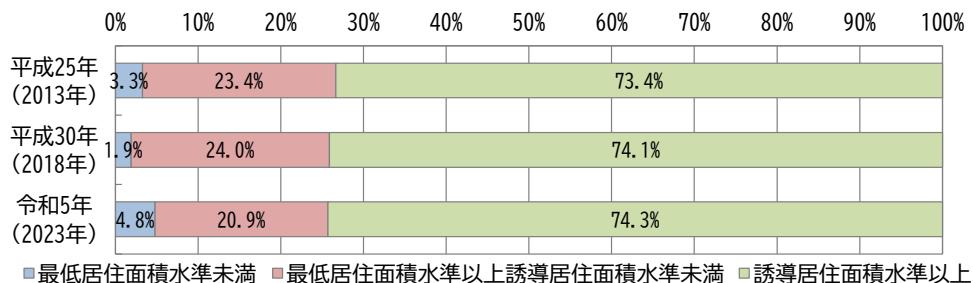
図42 所有関係別建築時期別住宅数

⑤ 住宅の居住水準

令和5(2023)年住宅・土地統計調査によると、平成25(2013)年と比べ、誘導居住面積水準以上の世帯の割合が増加し、誘導居住面積水準未満の割合は減少しています。

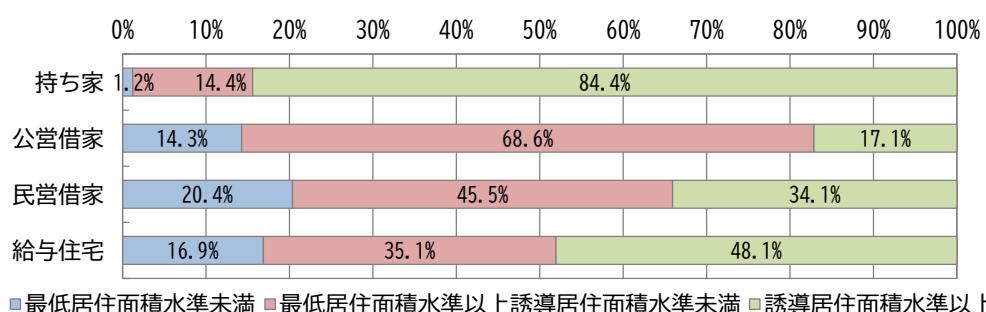
一方、最低居住面積水準未満の世帯の割合は増加しています。

居住水準を家族類型別でみると、65歳未満の単身世帯で最低居住面積水準未満の割合が高くなっています。



出典：各年住宅・土地統計調査結果（総務省統計局）を基に作成

図43 居住面積水準別世帯数の推移



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図44 居住面積水準－所有関係別



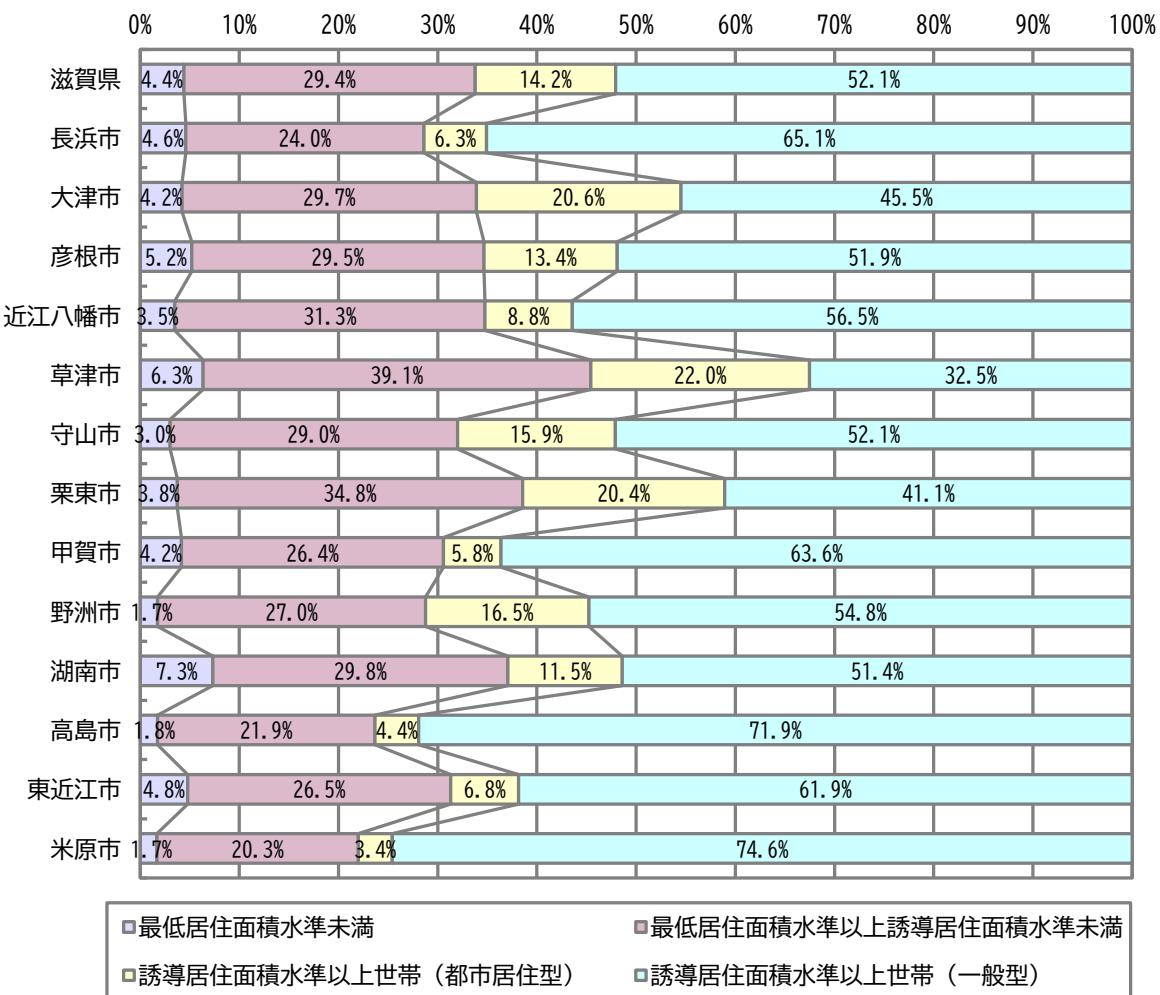
出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図45 居住面積水準－家族類型別

表 16 住宅の居住面積水準の他市との比較

	主世帯数 総数		最低居住面積水準 未満		最低居住面積水準 以上誘導居住面積 水準未満		誘導居住面積水準以上世帯					
							合計		都市居住型		一般型	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
滋賀県	579,200	100%	25,500	4.4%	170,200	29.4%	383,500	66.2%	82,000	14.2%	301,600	52.1%
長浜市	42,510	100%	1,960	4.6%	10,210	24.0%	30,340	71.4%	2,670	6.3%	27,670	65.1%
大津市	150,660	100%	6,370	4.2%	44,700	29.7%	99,590	66.1%	31,060	20.6%	68,520	45.5%
彦根市	47,940	100%	2,490	5.2%	14,120	29.5%	31,330	65.4%	6,440	13.4%	24,880	51.9%
近江八幡市	32,250	100%	1,130	3.5%	10,080	31.3%	21,040	65.2%	2,840	8.8%	18,210	56.5%
草津市	69,540	100%	4,410	6.3%	27,180	39.1%	37,950	54.6%	15,330	22.0%	22,620	32.5%
守山市	32,560	100%	980	3.0%	9,440	29.0%	22,140	68.0%	5,180	15.9%	16,970	52.1%
栗東市	26,860	100%	1,010	3.8%	9,350	34.8%	16,500	61.4%	5,470	20.4%	11,030	41.1%
甲賀市	34,000	100%	1,420	4.2%	8,980	26.4%	23,600	69.4%	1,970	5.8%	21,630	63.6%
野洲市	20,010	100%	350	1.7%	5,410	27.0%	14,250	71.2%	3,300	16.5%	10,960	54.8%
湖南市	21,940	100%	1,610	7.3%	6,530	29.8%	13,800	62.9%	2,530	11.5%	11,280	51.4%
高島市	18,200	100%	320	1.8%	3,990	21.9%	13,890	76.3%	800	4.4%	13,090	71.9%
東近江市	43,100	100%	2,070	4.8%	11,430	26.5%	29,600	68.7%	2,940	6.8%	26,660	61.9%
米原市	12,950	100%	220	1.7%	2,630	20.3%	10,100	78.0%	440	3.4%	9,660	74.6%

出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図 46 住宅の居住面積水準（他市との比較）

⑥ 住宅の規模

令和5(2023)年の住宅の延べ床面積は、全体平均で 142.50 m²であり、平成30(2018)年よりも 3.3% 減少しています。

建て方別にみると、共同住宅を除くすべての建て方で減少しています。

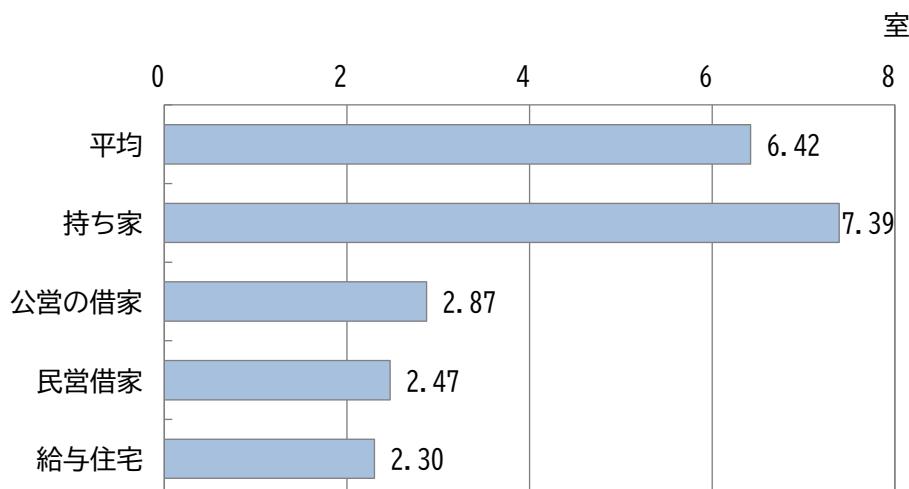
所有関係別では、給与住宅を除くすべての区分で減少しています。

表 17 住宅の平均延べ床面積 (単位: m²)

		平成25年 (2013年)	平成30年 (2018年)	令和5年 (2023年)	増加率(%) H30からR5
全体		150.56	147.31	142.50	△ 3.3%
建て方	一戸建て	176.99	173.21	165.55	△ 4.4%
	長屋	56.86	57.12	55.85	△ 2.2%
	共同住宅	42.01	46.84	47.53	1.5%
	その他	227.13	521.00	105.09	△ 79.8%
所有関係	持ち家	176.33	172.16	165.38	△ 3.9%
	公営の借家	54.55	54.41	47.53	△ 12.6%
	都市再生機構・公社の借家	35.00	—	—	—
	民営借家	54.87	56.99	50.26	△ 11.8%
	給与住宅	46.54	42.64	50.87	19.3%

出典：各年「住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

令和5(2023)年の1世帯当たり居住室数は、平均 6.42 室で、持ち家では 7.39 室、公営借家、民間借家、給与住宅では 3 室未満となっています。



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図 47 世帯当たり居住室数（令和5年(2023年)）

⑦ 住宅の耐震化の状況

長浜市耐震改修促進計画（平成 28(2016)年 3月策定、令和 8 年 3 月改定）において、令和 7（2025）年度における住宅耐震化の状況を推計しています。

令和 7（2025）年度における総戸数は 43,300 戸で、昭和 55(1980)年以前に建築された住宅は 13,506 戸（31.2%）、昭和 56(1981)年以降に建築された住宅は 29,794 戸（68.8%）となっています。

また、昭和 55(1980)年以前に建築された住宅のうち耐震性が不十分な住宅は 8,550 戸（19.7%）であり、これを踏まえた住宅全体の耐震化率は、80.3%となっています。

表 18 住宅の耐震化の現状

(単位：戸、(%))

区分	総戸数 ⑥+⑦	耐震性不十分戸数 ⑥=①+②-⑤			耐震性あり戸数 ⑦=③+④+⑤			⑤補強済
			①住宅	②共同住宅		③住宅	④共同住宅	
昭和 55 年 以前	13,506 (31.2)	8,550 (19.7)	9,542 (22.0)	223 (0.5)	4,956 (11.4)	2,969 (6.9)	772 (1.8)	1,215 (2.8)
昭和 56 年 以降	29,794 (68.8)	—	—	—	29,794 (68.8)	20,783 (48.0)	9,011 (20.8)	—
合 計	43,300 (100)	8,550 (19.7)			34,750 (80.3)			

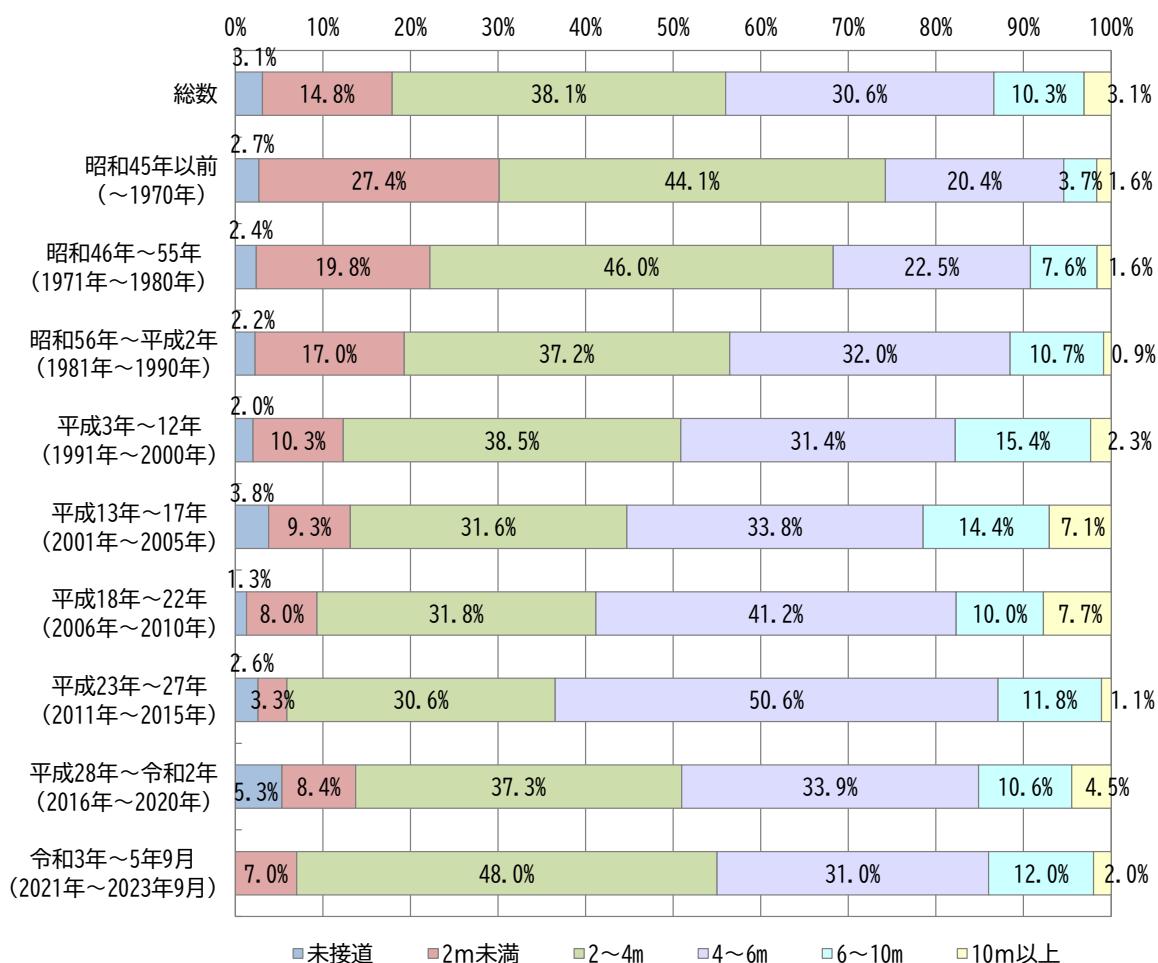
※令和 5 年の住宅・土地統計調査の住宅戸数を基に、令和 5 年と令和 7 年の固定資産台帳から戸数の変化率を算出して、令和 7 年度の戸数を推計。

出典：長浜市耐震改修促進計画（令和 7 年 3 月）

⑧ 敷地の接道状況

本市における敷地の接道状況を総数でみると、未接道が3.1%を占め、接道が4m未満の敷地が5割を超えています。

建築時期別にみると、古い住宅ほど接道幅員が4m未満の割合が高い傾向にあります。また、平成28(2016)年以降に建てられた住宅も同様に4m未満の割合が高い傾向にあります。



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図48 本市における敷地の接道状況（建築時期別）

⑨ 高齢者のための設備のある住宅

高齢者のための設備のある住宅は、令和5(2023)年では、全所有区分の58.8%を占めています。区別にみると、持ち家では65.4%となっており、貸家では平成25(2013)年の26.5%から令和5(2023)年の43.7%に増加していますが、持ち家に比べると低い水準です。

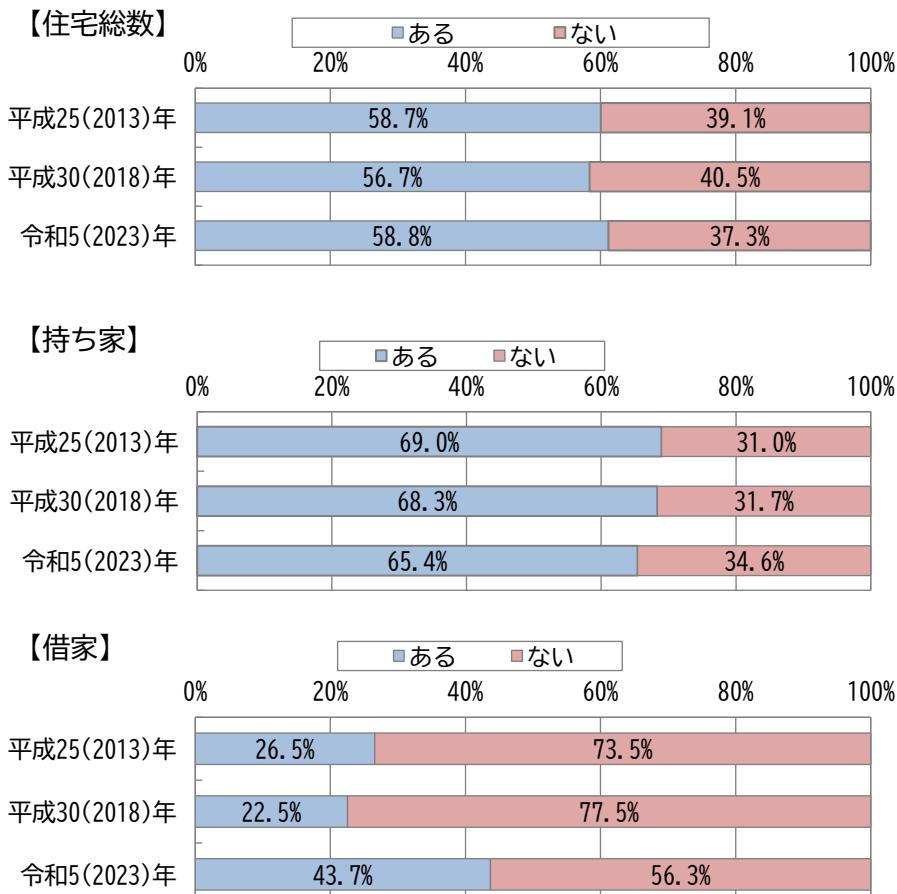
表19 高齢者のための設備のある住宅の推移

		平成25(2013)年		平成30(2018)年		令和5(2023)年	
		住宅数	構成比	住宅数	構成比	住宅数	構成比
全所有区分	総数	41,830	100.0%	41,960	100.0%	42,510	100.0%
	ある	24,560	58.7%	23,810	56.7%	24,990	58.8%
	ない	16,350	39.1%	16,980	40.5%	15,850	37.3%
持ち家	総数	31,090	100.0%	31,290	100.0%	32,010	100.0%
	ある	21,450	69.0%	21,380	68.3%	20,930	65.4%
	ない	9,650	31.0%	9,910	31.7%	11,070	34.6%
借家	総数	8,550	100.0%	8,660	100.0%	8,010	100.0%
	ある	2,270	26.5%	1,950	22.5%	3,500	43.7%
	ない	6,280	73.5%	6,710	77.5%	4,510	56.3%

※「ある」と「ない」の合計は必ずしも総数とは一致しない。総数は不詳を含む。

※構成比率は総数に対する割合

出典：各年「住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



出典：各年「住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図49 高齢者のための設備のある住宅の推移

⑩ 年収別の住宅所有関係

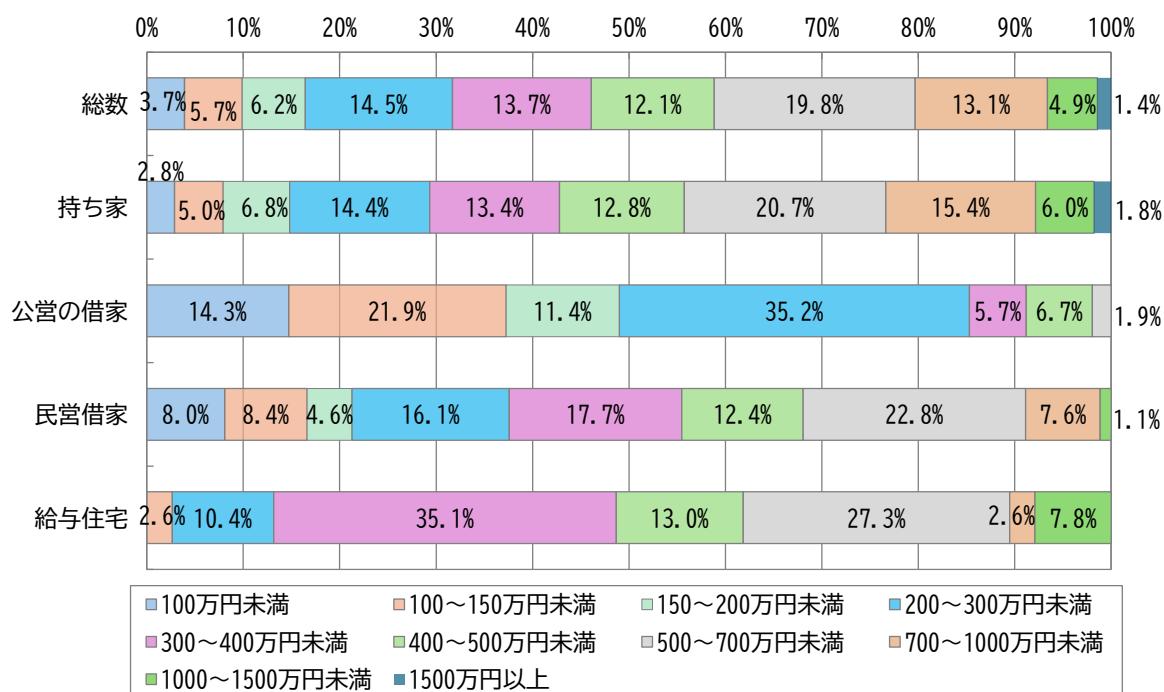
令和5(2023)年住宅・土地統計調査によると、住宅の所有関係を年収別にみると、「公営の借家」では年収200万円未満の世帯が4割弱を占めています。

なお、年収200万円未満の割合は「持ち家で」15%、「民営借家」では21%となっています。

表 20 年収別の住宅所有関係

世帯年収	総数		持ち家		公営の借家		機構・公社の借家		民営借家		給与住宅	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
	42,510	100.0%	32,740	100.0%	1,050	100.0%	-	-	6,280	100.0%	770	100.0%
100万円未満	1,580	3.7%	930	2.8%	150	14.3%	-	-	500	8.0%	-	-
100～150万円未満	2,420	5.7%	1,640	5.0%	230	21.9%	-	-	530	8.4%	20	2.6%
150～200万円未満	2,650	6.2%	2,240	6.8%	120	11.4%	-	-	290	4.6%	-	-
200～300万円未満	6,170	14.5%	4,710	14.4%	370	35.2%	-	-	1,010	16.1%	80	10.4%
300～400万円未満	5,830	13.7%	4,380	13.4%	60	5.7%	-	-	1,110	17.7%	270	35.1%
400～500万円未満	5,150	12.1%	4,200	12.8%	70	6.7%	-	-	780	12.4%	100	13.0%
500～700万円未満	8,430	19.8%	6,780	20.7%	20	1.9%	-	-	1,430	22.8%	210	27.3%
700～1000万円未満	5,560	13.1%	5,050	15.4%	-	-	-	-	480	7.6%	20	2.6%
1000～1500万円未満	2,090	4.9%	1,960	6.0%	-	-	-	-	70	1.1%	60	7.8%
1500万円以上	580	1.4%	580	1.8%	-	-	-	-	-	-	-	-

出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図 50 年収別の住宅所有関係

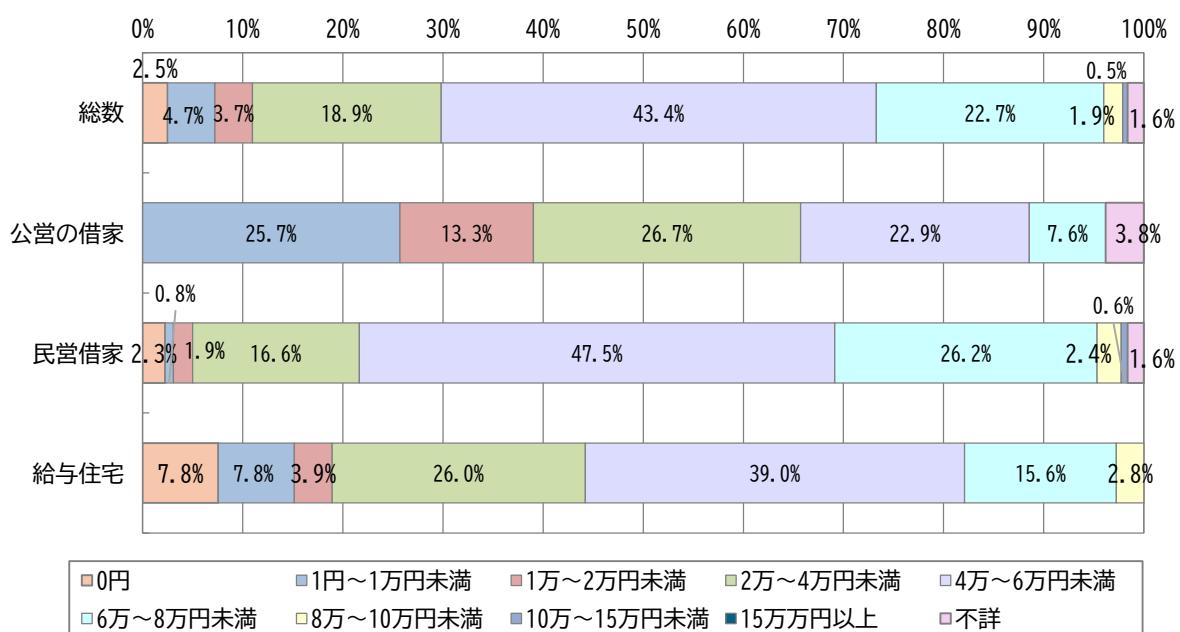
⑪ 専用住宅（借家）の家賃の状況

令和5(2023)年住宅・土地統計調査によると、本市における専用住宅（借家）の家賃平均（家賃0円を含まない）は、民営借家で51,588円、給与住宅で42,539円、公営の借家で26,890円となっています。

表21 専用住宅（借家）の住宅の種類別1カ月当たり家賃

住宅の種類	借家(専用住宅)世帯数	家賃内訳													不詳							
		0円		1~10,000円未満		10,000~20,000円未満		20,000~40,000円未満		40,000~60,000円未満		60,000~80,000円未満		80,000~100,000円未満		100,000~150,000円未満						
		世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比			
総数	8,010	100%	200	2.5%	380	4.7%	300	3.7%	1,510	18.9%	3,480	43.4%	1,820	22.7%	150	1.9%	40	0.5%	-	-	130	1.6%
公営の借家	1,050	100%	-	-	270	25.7%	140	13.3%	280	26.7%	240	22.9%	80	7.6%	-	-	-	-	-	-	40	3.8%
都市再生機構(UR) 公社の借家	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民営借家	6,190	100%	140	2.3%	50	0.8%	120	1.9%	1,030	16.6%	2,940	47.5%	1,620	26.2%	150	2.4%	40	0.6%	-	-	100	1.6%
給与住宅	770	100%	60	7.8%	60	7.8%	30	3.9%	200	26.0%	300	39.0%	120	15.6%	-	2.8%	-	-	-	-	-	-

出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図51 専用住宅（借家）の住宅の種類別1カ月当たり家賃

⑫ 借家に住む世帯の家賃の状況

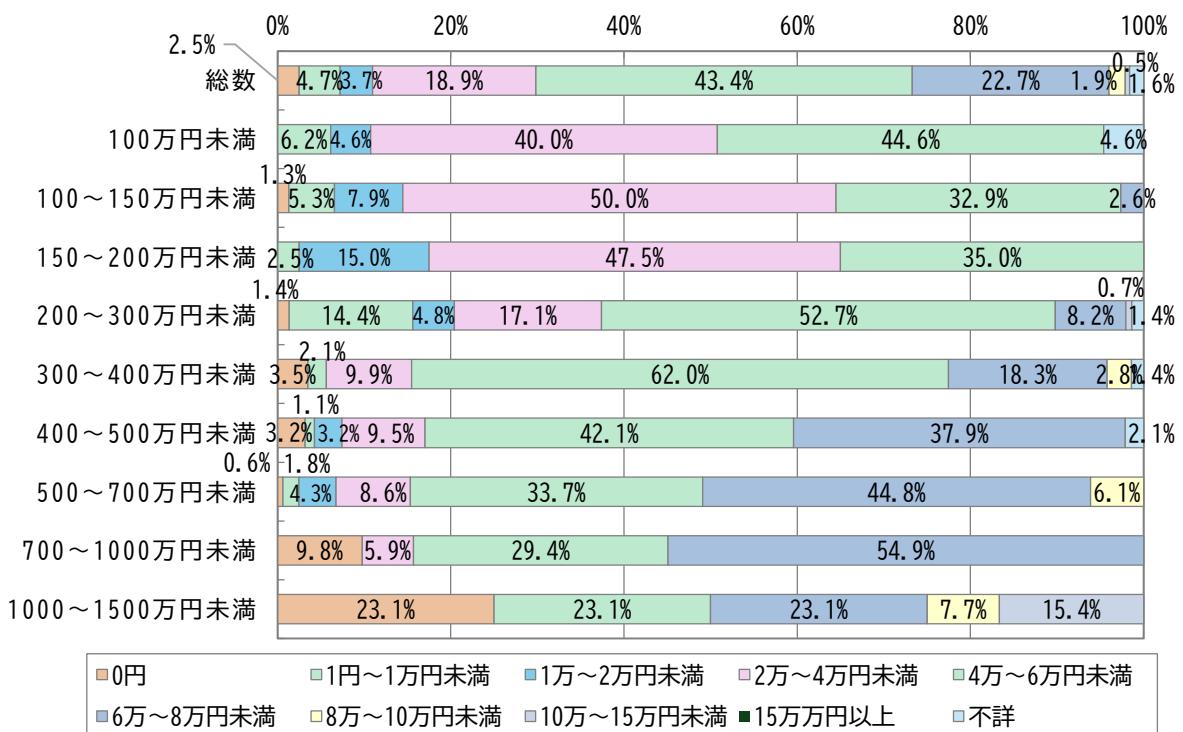
借家に居住する世帯の年収別の家賃の状況は下記のとおりです。

全体では、月額家賃が 40,000~60,000 円未満の割合が高くなっていますが、年収 200 万円未満の世帯では、家賃が 40,000 円未満の割合が多くなる傾向にあります。

表 22 本市における年収別家賃の状況（令和 5(年)

世帯年収	借家(専用住宅)世帯数	家賃内訳												不詳				
		0円		1~10,000円未満		10,000~20,000円未満		20,000~40,000円未満		40,000~60,000円未満		60,000~80,000円未満		80,000~100,000円未満		100,000~150,000円未満		
		世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比	
総数	8,010	100%	200	2.5%	380	4.7%	300	3.7%	1,510	18.9%	3,480	43.4%	1,820	22.7%	150	1.9%	40	0.5%
100万円未満	650	100%	-	-	40	6.2%	30	4.6%	260	40.0%	290	44.6%	-	0.0%	-	-	-	-
100~150万円未満	760	100%	10	1.3%	40	5.3%	60	7.9%	380	50.0%	250	32.9%	20	2.6%	-	-	-	-
150~200万円未満	400	100%	-	-	10	2.5%	60	15.0%	190	47.5%	140	35.0%	-	0.0%	-	-	-	-
200~300万円未満	1,460	100%	20	1.4%	210	14.4%	70	4.8%	250	17.1%	770	52.7%	120	8.2%	-	-	10	0.7%
300~400万円未満	1,420	100%	50	3.5%	30	2.1%	-	-	140	9.9%	880	62.0%	260	18.3%	40	2.8%	-	-
400~500万円未満	950	100%	30	3.2%	10	1.1%	30	3.2%	90	9.5%	400	42.1%	360	37.9%	-	-	-	-
500~700万円未満	1,630	100%	10	0.6%	30	1.8%	70	4.3%	140	8.6%	550	33.7%	730	44.8%	100	6.1%	-	-
700~1000万円未満	510	100%	50	9.8%	-	-	-	-	30	5.9%	150	29.4%	280	54.9%	-	-	-	-
1000~1500万円未満	130	100%	30	23.1%	-	-	-	-	-	-	30	23.1%	30	23.1%	10	7.7%	20	15.4%
1500万円以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出典：「令和 5 年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成



出典：「令和 5 年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）を基に作成

図 52 本市における年収別家賃の状況

⑬ サービス付き高齢者向け住宅の状況

平成 23(2011)年 10 月 20 日に「高齢者の居住の安定確保に関する法律」の改正法が施行されたことにより、サービス付き高齢者向け住宅の登録制度が開始されました。

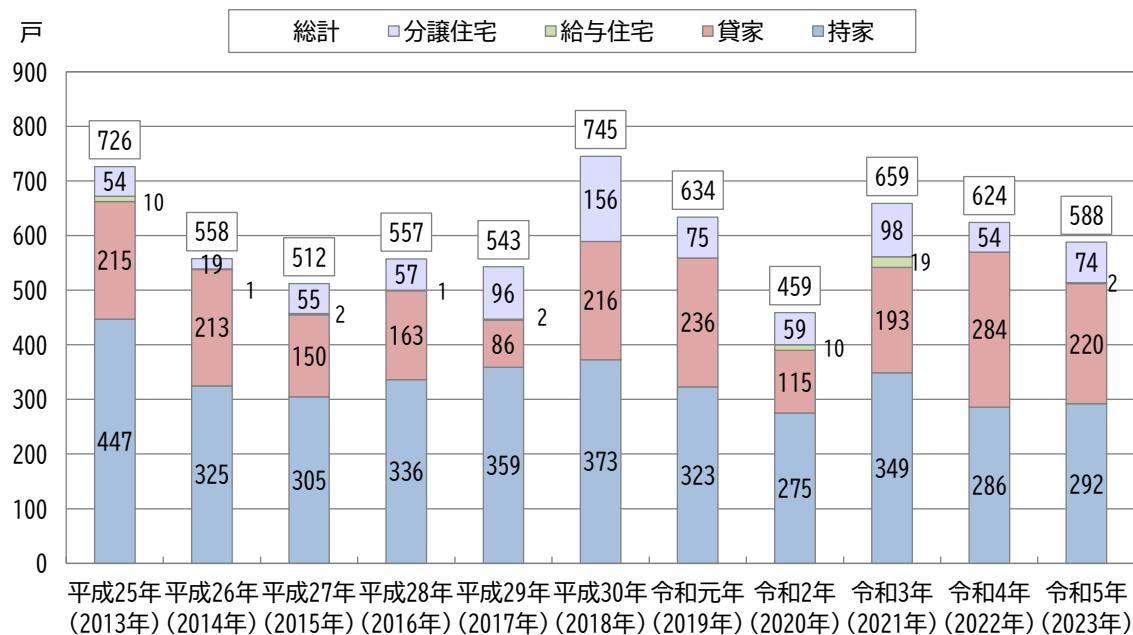
本市においては、令和 7(2025)年 6 月 1 日現在、7 住宅が登録されています。

表 23 本市におけるサービス付き高齢者向け住宅の状況（令和 7(2025)年）

	名 称	所在地	戸数	事業者	登録日
1	余呉はごろも村 サービス付き高齢者向け住宅 やまなみ	余呉町中之郷	7戸	独立会福祉法人	平成24(2012)3月30日
2	アンジェス長浜	室町	29戸	株式会社	平成27(2015)11月18日
3	北ながはま翔裕館 I 号館	神照町	21戸	株式会社	平成29(2017)11月22日
4	リヴェールなないろ	八島町	25戸	株式会社	平成29(2017)12月6日
5	アンジェス神照	神照町	29戸	株式会社	令和3(2021)年1月12日
6	ナーシングホーム ヒューマン・ケア長浜	田町	50戸	株式会社	令和4(2022)年7月11日
7	長浜 悠悠の館	朝日町	46戸	株式会社	令和6(2024)年5月27日

⑭ 新築住宅着工動向

本市の住宅の着工総数は、平成 25(2013)年と平成 30(2018)年は 700 戸を超えていましたが、令和 5(2023)年は、588 戸の着工となっています。



出典：国土交通省「住宅着工統計」、県建築課データを基に作成

図 53 本市における住宅着工動向（利用関係別）

市営住宅ストックの状況

① 管理戸数

本市では、553 戸の市営住宅、12 戸の特定公共賃貸住宅を管理しています。団地の状況は長浜地域に約半数が集中しているほか、市全体に小規模・分散的に立地しています。

また、市営住宅の大半が昭和 50 年代までに建設され、法的耐用年数が超過した住宅が多いとともに、構造的にも簡易耐火造が多い状況となっております。

表 24 公営住宅管理戸数

【市営住宅】

(令和 7 年 4 月 1 日時点)

地区	所在	団地	建設年度	構造	戸数
長浜	新栄町	日の出団地	S52	PC造簡易耐火2階建	12戸
	神照町	北新団地	R3	RC造中層耐火4階建	40戸
	新庄寺町	新庄寺団地	S40	PC造簡易耐火平屋建	8戸
				RC造中層耐火4階建	16戸
			S41	PC造簡易耐火平屋建	16戸
				PC造簡易耐火2階建	12戸
			S42	PC造簡易耐火2階建	12戸
				RC造中層耐火4階建	16戸
			S43	PC造簡易耐火2階建	12戸
				RC造中層耐火4階建	16戸
	常喜町	常喜団地	H9	RC造中層耐火3階建	18戸
	八幡中山町	八幡中山団地	H13	RC造中層耐火3階建	24戸
	東上坂町	千草東団地	S55	PC造簡易耐火2階建	20戸
			S56		20戸
	今町 千草町	千草西団地	S52	PC造簡易耐火2階建	12戸
			S53		6戸
			S59		20戸
					合計 280戸
虎姫	桜町	桜町第1団地	S47	PC造簡易耐火平屋建	8戸
	酢	桜町第2団地	S48	PC造簡易耐火平屋建	6戸
			S49		2戸
	桜町	桜町第3団地	S53	PC造簡易耐火2階建	30戸
			S54		6戸
	西大井町	西大井町団地	S50	PC造簡易耐火2階建	6戸
			S52		11戸
	新旭町	新旭町第1団地	S50	PC造簡易耐火2階建	18戸
		新旭町第2団地	S55	PC造簡易耐火2階建	20戸
		新旭町第4団地	S62	PC造簡易耐火2階建	18戸
	柿ノ木	柿ノ木団地	S54	PC造簡易耐火2階建	13戸
	長田町	長田町団地	S63	PC造簡易耐火2階建	18戸
					合計 156戸
高月	高月町東柳野	東柳野団地	H8	RC造中層耐火3階建	15戸
木之本	木之本町木之本	栄町団地	S39	PC造簡易耐火平屋建	18戸
	木之本町廣瀬	宇根本団地	S40	木造平屋建	4戸
			S47	PC造簡易耐火平屋建	9戸
			S48		17戸
			S49		11戸
			S54	PC造簡易耐火2階建	10戸
	木之本町田部	城ヶ端団地	S55	PC造簡易耐火2階建	6戸
			S60		3戸
	木之本町田部	横田	S56	PC造簡易耐火2階建	8戸
					合計 86戸
余呉	余呉町中之郷	高田団地	S45	PC造簡易耐火平屋建	20戸
			S46		8戸
	合計				合計 28戸
					565戸

【特定公共賃貸住宅】

(令和7年4月1日時点)

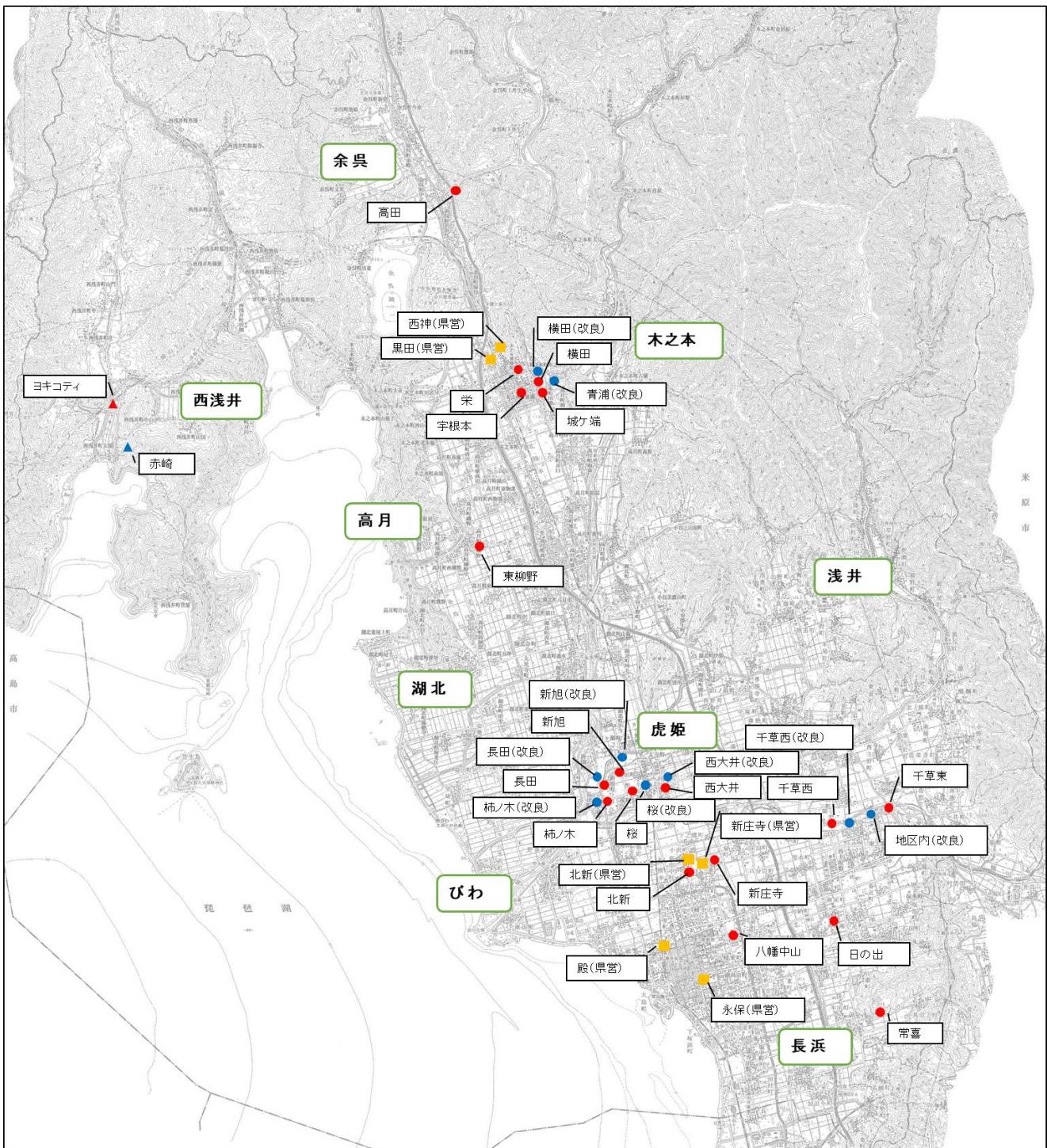
地区	所在	団地	建設年度	構造	戸数
西浅井	西浅井町菅浦	赤崎団地	H10 H11	PC造簡易耐火2階建	5戸 7戸

【県営住宅】

(令和7年4月1日時点)

地区	所在	団地	建設年度	構造	戸数
長浜	朝日町	永保団地	S33	中層耐火構造5階建	12戸
	殿町	殿町団地	H5	中層耐火構造4階建	24戸
			H8		16戸
	新庄中町	北新団地	H11	中層耐火構造4階建	16戸
			H12		20戸
	新庄寺町	新庄寺団地	R5	中層耐火構造4階建	24戸
				中層耐火構造5階建	40戸
					合計 152戸
木之本	木之本町黒田	黒田団地	S58	中層耐火構造5階建	30戸
合計					182戸

図 54 団地位置図



凡 例	
●	公営(市営)住宅
●	公営(改良)住宅
▲	特定優良賃貸住宅
△	特定公共賃貸住宅
■	県営住宅
□	地区名

※市営住宅の八幡中山団地、常喜団地、東柳野団地は子育て世帯向け住宅

② 市営住宅の入居者の状況

入居者は長期継続者が多く、約半数が単身世帯となっています。また、入居世帯の約半数が高齢者世帯となっているほか、高齢者単身世帯が総計で 40%以上を占めており、今後さらに少人数化と高齢化が進むものと思われます。

表 25 市営住宅の世帯状況

(令和 7 年 4 月 1 日時点)

管理戸数	入居世帯数	家族人数別世帯数								居住者総数(人)	1世帯当人数
		1	2	3	4	5	6	7	8		
565	307	168	93	29	11	3	2	1	0	521	1.70
(構成比)	100%	54.7%	30.3%	9.4%	3.6%	1.0%	0.7%	0.3%	0.0%		

表 26 団地別高齢者の状況

(令和 7 年 4 月 1 日時点)

地域名	団地名	世帯人数									65歳以上のみ	%	65歳以上独世帯	%
		1	2	3	4	5	6	7	8	計				
長浜	日の出	5		1						6	4	66.7%	4	66.7%
	新庄寺	30	14	4	1	1				50	34	68.0%	27	54.0%
	北新	12	21	3	1	1				38	15	39.5%	9	23.7%
	常喜	6	5	3	1		1			16	5	31.3%	4	25.0%
	八幡中山	5	10	5	1	1				22	5	22.7%	4	18.2%
	千草東	6	9	2	2			1		20	9	45.0%	6	30.0%
	千草西	18	1	2	2		1			24	9	37.5%	8	33.3%
虎姫	桜町第1	2	1							3	2	66.7%	2	66.7%
	桜町第2	3	1							4	3	75.0%	3	75.0%
	桜町第3	17	1							18	18	100.0%	17	94.4%
	新旭町第1	4	2	1						7	3	42.9%	3	42.9%
	新旭町第2	4	1							5	4	80.0%	4	80.0%
	新旭町第4	7	4							11	7	63.6%	7	63.6%
	西大井町	4	2							6	3	50.0%	1	16.7%
	柿ノ木	6	1							7	3	42.9%	3	42.9%
	長田町	4	3		1	1				9	4	44.4%	3	33.3%
高月	東柳野	2	3	3	1					9	1	11.1%	0	0.0%
木之本	栄町	3		1						4	4	100.0%	3	75.0%
	宇根本	18	11	3	1					33	14	42.4%	8	24.2%
	城ヶ端	4	1							5	3	60.0%	3	60.0%
	横田	2	1	1						4	1	25.0%	1	25.0%
余呉	高田	5	1							6	4	66.7%	4	66.7%
合計		167	93	29	11	4	2	1	0	307	155	50.49	124	40.4

資料編Ⅱ 市民アンケート調査

市民アンケート調査の概要

調査期間	令和7（2025）年6月20日～7月21日
調査対象	18歳以上の市民1,000人を無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送での回答とWEB回答を併用
回答数（回収率）	有効回答416通（回収率41.6%）

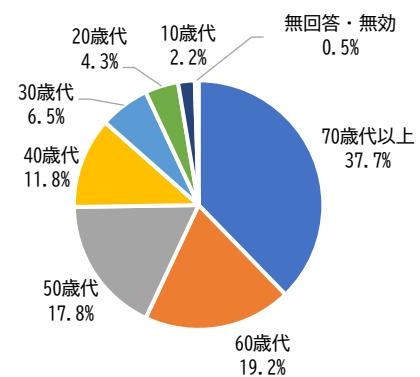
単純集計結果

あなたやご家族について

【問1】あなたの年齢（年代）をお聞きします。[○は1つ]

「70歳代以上」が37.7%、「60歳代」が19.2%となっています。

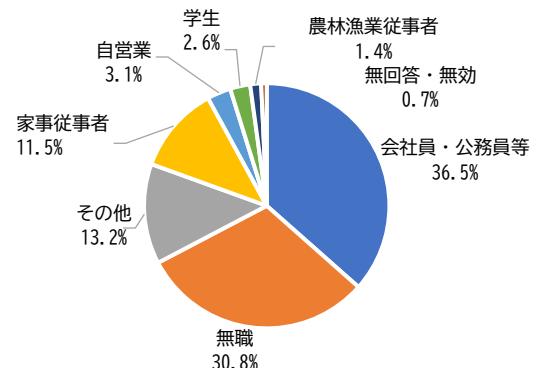
選択肢	合計	割合
10歳代	9	2.2%
20歳代	18	4.3%
30歳代	27	6.5%
40歳代	49	11.8%
50歳代	74	17.8%
60歳代	80	19.2%
70歳代以上	157	37.7%
無回答・無効	2	0.5%
回答者数	416	100.0%



【問2】あなたのご職業をお聞きします。[○は1つ]

「会社員・公務員等」が36.5%、「無職」が30.8%となっています。

選択肢	合計	割合
会社員・公務員等	152	36.5%
自営業	13	3.1%
農林漁業従事者	6	1.4%
家事従事者	48	11.5%
学生	11	2.6%
無職	128	30.8%
その他	55	13.2%
無回答・無効	3	0.7%
回答者数	416	100.0%

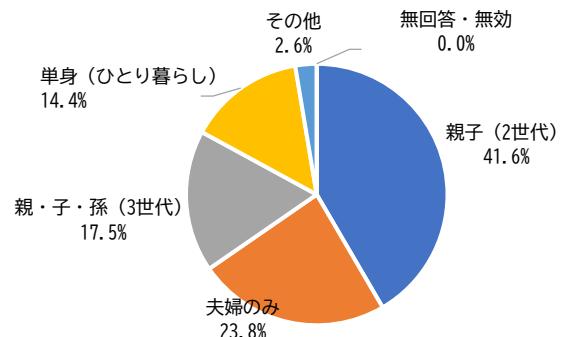


【問3】あなたと同居されているご家族の形態と構成をお聞きします。

①ご家族の形態はどれですか。[○は1つ]

「親子（2世代）」が41.6%、ついで「夫婦のみ」が23.8%、「親・子・孫（3世代）」が17.5%となっています。

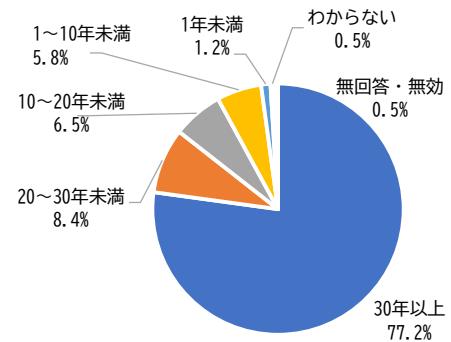
選択肢	合計	割合
単身（ひとり暮らし）	60	14.4%
夫婦のみ	99	23.8%
親子（2世代）	173	41.6%
親・子・孫（3世代）	73	17.5%
その他	11	2.6%
無回答・無効	0	0.0%
回答者数	416	100.0%



【問4】あなたは長浜市にどのくらいお住まいですか。[○は1つ]

「30年以上」が77.2%、ついで「20~30年未満」が8.4%、「10~20年未満」が6.5%となっています。

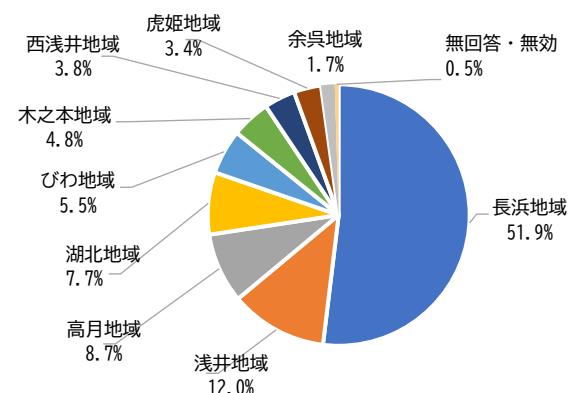
選択肢	合計	割合
1年未満	5	1.2%
1~10年未満	24	5.8%
10~20年未満	27	6.5%
20~30年未満	35	8.4%
30年以上	321	77.2%
わからない	2	0.5%
無回答・無効	2	0.5%
回答者数	416	100.0%



【問5】あなたのお住まいの地域はどこですか。

「長浜地域」が51.9%、ついで「浅井地域」が12.0%、「高月地域」が8.7%となっています。

選択肢	合計	割合
長浜地域	216	51.9%
浅井地域	50	12.0%
びわ地域	23	5.5%
虎姫地域	14	3.4%
湖北地域	32	7.7%
高月地域	36	8.7%
木之本地域	20	4.8%
余呉地域	7	1.7%
西浅井地域	16	3.8%
無回答・無効	2	0.5%
回答者数	416	100.0%

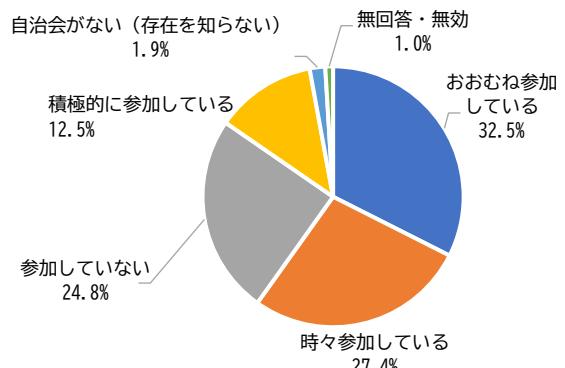


【問6】地域コミュニティへの参加についてお聞きします。

①自治会活動など地域の行事にどのくらい参加していますか。[○は1つ]

「おおむね参加している」が32.5%と最も多く、ついで「時々参加している」が27.4%、「参加していない」が24.8%となっています。

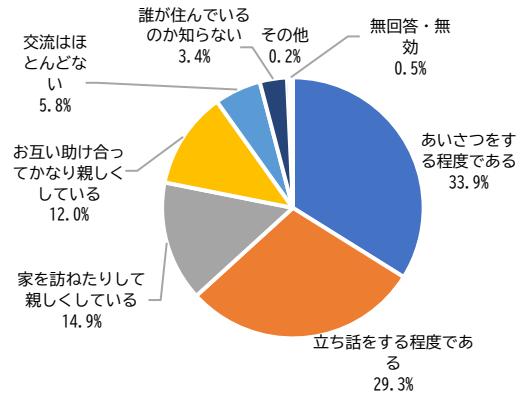
選択肢	合計	割合
積極的に参加している	52	12.5%
おおむね参加している	135	32.5%
時々参加している	114	27.4%
参加していない	103	24.8%
自治会がない（存在を知らない）	8	1.9%
無回答・無効	4	1.0%
回答者数	416	100.0%



②隣近所の方とどのくらい交流されていますか。[○は1つ]

「あいさつをする程度である」が33.9%と最も多く、ついで「立ち話をする程度である」が29.3%、「家を訪ねたりして親しくしている」が14.9%となっています。

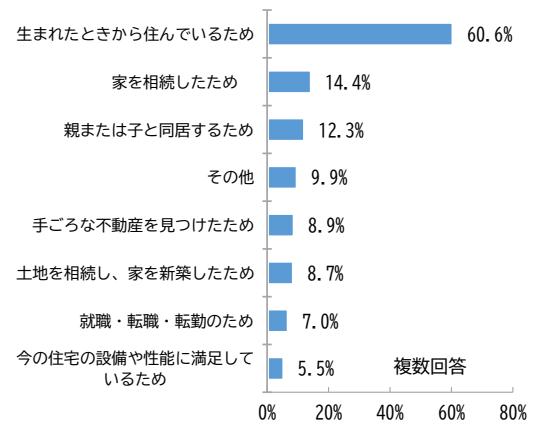
選択肢	合計	割合
お互い助け合ってかなり親しくしている	50	12.0%
家を訪ねたりして親しくしている	62	14.9%
立ち話をする程度である	122	29.3%
あいさつをする程度である	141	33.9%
交流はほとんどない	24	5.8%
誰が住んでいるのか知らない	14	3.4%
その他	1	0.2%
無回答・無効	2	0.5%
回答者数	416	100.0%



【問7】なぜ今、長浜市に住んでいますか。[○は2つまで]

「生まれたときから住んでいるため」が60.6%と最も多く、ついで「家を相続したため」が14.4%、「親または子と同居するため」が12.3%となっています。

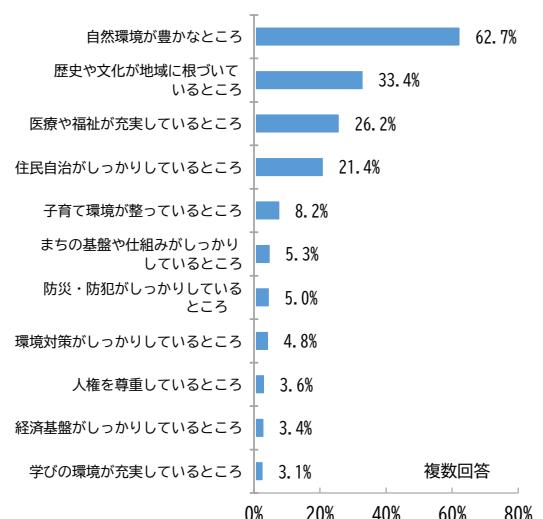
選択肢	合計	割合
生まれたときから住んでいるため	252	60.6%
親または子と同居するため	51	12.3%
家を相続したため	60	14.4%
土地を相続し、家を新築したため	36	8.7%
就職・転職・転勤のため	29	7.0%
手ごろな不動産を見つけたため	37	8.9%
今の住宅の設備や性能に満足しているため	23	5.5%
その他	41	9.9%
無回答・無効	5	1.2%
回答者数	416	100.0%



【問8】長浜市に住んでいて感じるまちの魅力は何ですか。[○は3つまで]

「自然環境が豊かなところ」が62.7%と最も多く、ついで「歴史や文化が地域に根づいているところ」が33.4%、「医療や福祉が充実しているところ」が26.2%となっています。

選択肢	合計	割合
住民自治がしっかりしているところ	89	21.4%
人権を尊重しているところ	15	3.6%
学びの環境が充実しているところ	13	3.1%
医療や福祉が充実しているところ	109	26.2%
防災・防犯がしっかりしているところ	21	5.0%
子育て環境が整っているところ	34	8.2%
自然環境が豊かなところ	261	62.7%
環境対策がしっかりしているところ	20	4.8%
歴史や文化が地域に根づいているところ	139	33.4%
経済基盤がしっかりしているところ	14	3.4%
まちの基盤や仕組みがしっかりしているところ	22	5.3%
無回答・無効	35	8.4%
回答者数	416	100.0%

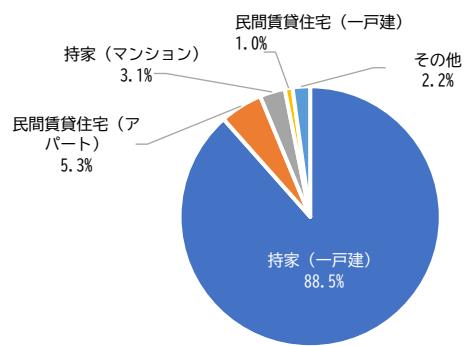


住宅について

【問9】現在どのような住宅にお住まいですか。[○は1つ]

「持家（一戸建）」が88.5%と最も多い、ついで「民間賃貸住宅（アパート）」が5.3%、「持家（マンション）」が3.1%となっています。

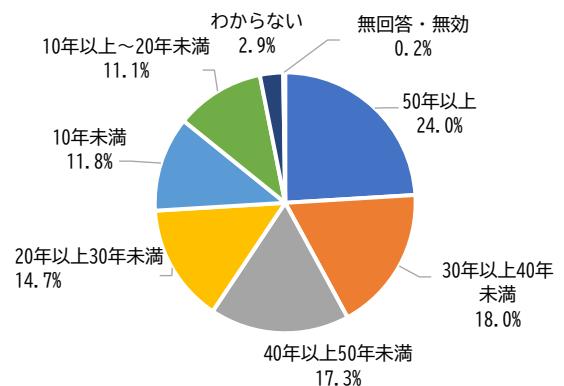
選択肢	合計	割合
持家（一戸建）	368	88.5%
持家（マンション）	13	3.1%
持家（長屋）	2	0.5%
民間賃貸住宅（一戸建）	4	1.0%
民間賃貸住宅（アパート）	22	5.3%
公営住宅（市営・県営）	4	1.0%
公社・公団住宅（賃貸）	1	0.2%
社宅・官舎・寮	1	0.2%
その他	1	0.2%
無回答・無効	0	0.0%
回答者数	416	100.0%



【問10】お住まいの住宅の築年数はどのくらいですか。[○は1つ]

「50年以上」が24.0%と最も多い、ついで「30年以上40年未満」が18.0%、「40年以上50年未満」が17.3%となっています。

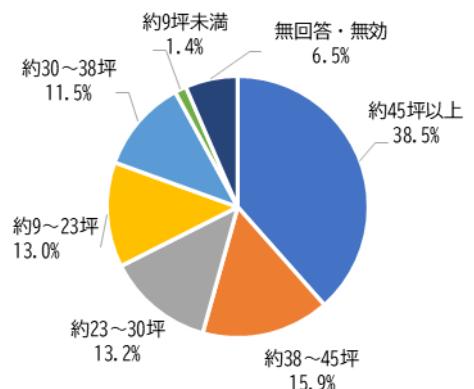
選択肢	合計	割合
10年未満	49	11.8%
10年以上～20年未満	46	11.1%
20年以上30年未満	61	14.7%
30年以上40年未満	75	18.0%
40年以上50年未満	72	17.3%
50年以上	100	24.0%
わからない	12	2.9%
無回答・無効	1	0.2%
回答者数	416	100.0%



【問11】お住まいの住宅の延べ床面積をお聞きします。[○は1つ]

「150m²以上（約45坪以上）」が38.5%と最も多い、ついで「125～150m²未満（約38～45坪）」が15.9%、「30～75m²未満（約9～23坪）」が13.2%、「75～100m²未満（約23～30坪）」が13.0%となっています。

選択肢	合計	割合
30m ² 未満（約9坪未満）	6	1.4%
30～75m ² 未満（約9～23坪）	55	13.2%
75～100m ² 未満（約23～30坪）	54	13.0%
100～125m ² 未満（約30～38坪）	48	11.5%
125～150m ² 未満（約38～45坪）	66	15.9%
150m ² 以上（約45坪以上）	160	38.5%
無回答・無効	27	6.5%
回答者数	416	100.0%

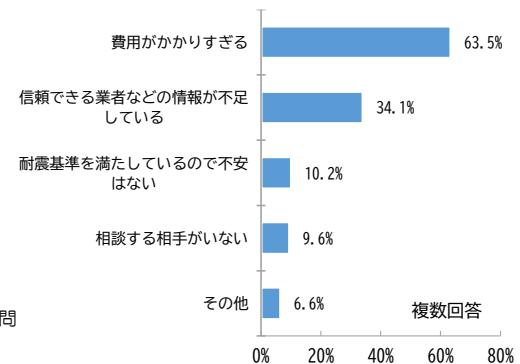


【問12】問9で「持家（一戸建て）」、「持家（マンション）」、「持家（長屋）」を選んだ方で、昭和55年以前に建築された住宅にお住まいの方にお聞きします。住宅の耐震対策を行うにあたり、不安に思っていることは何ですか。【○は2つまで】

「費用がかかりすぎる」が63.5%と最も多く、ついで「信頼できる業者などの情報が不足している」が34.1%、「耐震基準を満たしているので不安はない」が10.2%となっています。

選択肢	合計	割合
費用がかかりすぎる	106	63.5%
信頼できる業者などの情報が不足している	57	34.1%
相談する相手がない	16	9.6%
耐震基準を満たしているので不安はない	17	10.2%
その他	11	6.6%
無回答・無効	15	9.0%
回答者数	167	100.0%

(※) 問9で「持家（一戸建て）」、「持家（マンション）」、「持家（長屋）」、かつ、問10で「40年以上50年未満」、「50年以上」と回答した方の回答を集計。

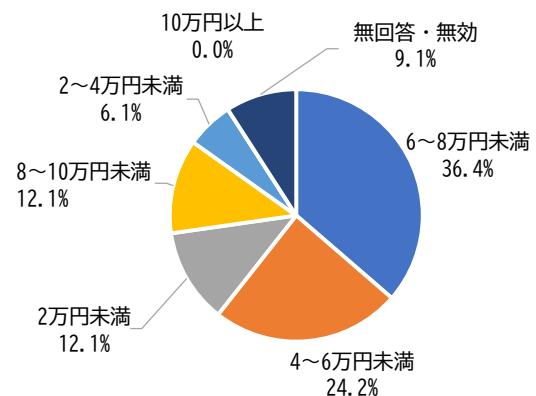


【問13】問9で「民間賃貸住宅（一戸建）」、「民間賃貸住宅（アパート）」、「公営住宅（市営・県営）」、「公社・公団住宅（賃貸）」、「社宅・官舎・寮」、「その他」を選んだ方にお聞きします。

①家賃の月額はいくらですか。【○は1つ】

「6～8万円未満」が36.4%と最も多く、ついで「4～6万円未満」が24.2%、「2万円未満」が12.1%となっています。

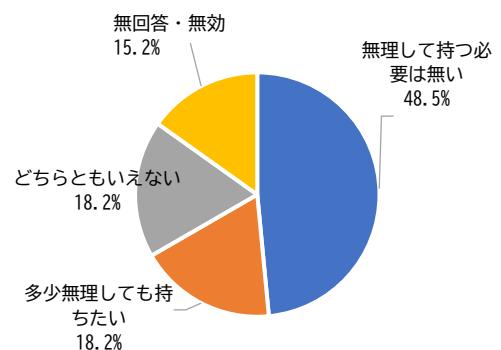
選択肢	合計	割合
2万円未満	4	12.1%
2～4万円未満	2	6.1%
4～6万円未満	8	24.2%
6～8万円未満	12	36.4%
8～10万円未満	4	12.1%
10万円以上	0	0.0%
無回答・無効	3	9.1%
回答者数	33	100.0%



②マイホームを持つことに対してどのようにお考えですか。【○は1つ】

「無理して持つ必要は無い」が48.5%と最も多く、ついで「多少無理しても持ちたい」が18.2%、「どちらともいえない」が18.2%となっています。

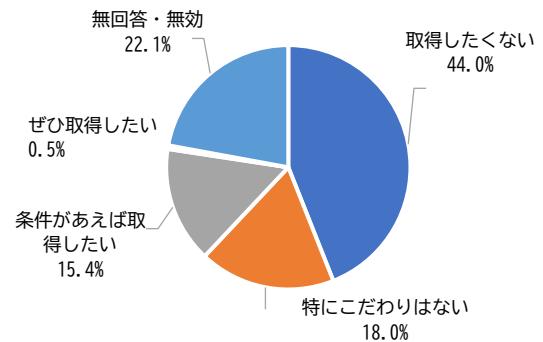
選択肢	合計	割合
無理して持つ必要は無い	16	48.5%
多少無理しても持ちたい	6	18.2%
どちらともいえない	6	18.2%
無回答・無効	5	15.2%
回答者数	33	100.0%



【問14】新規で中古住宅を取得することについてどのようにお考えですか。【○は1つ】

「取得したくない」が44.0%と最も多い、ついで「特にこだわりはない」が18.0%、「条件があえば取得したい」が15.4%となっています。

選択肢	合計	割合
ぜひ取得したい	2	0.5%
条件があえば取得したい	64	15.4%
取得したくない	183	44.0%
特にこだわりはない	75	18.0%
無回答・無効	92	22.1%
回答者数	416	100.0%

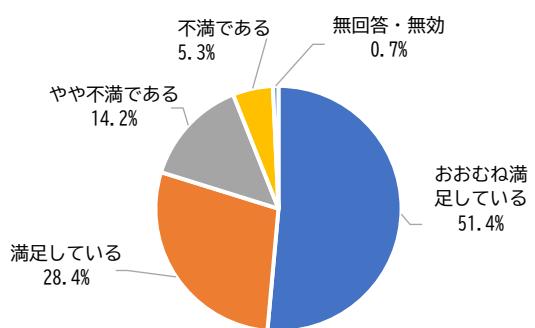


【問15】現在の住宅についてお聞きします。

①どの程度満足されていますか。【○は1つ】

「おおむね満足している」が51.4%と最も多い、ついで「満足している」が28.4%、「やや不満である」が14.2%となっています。

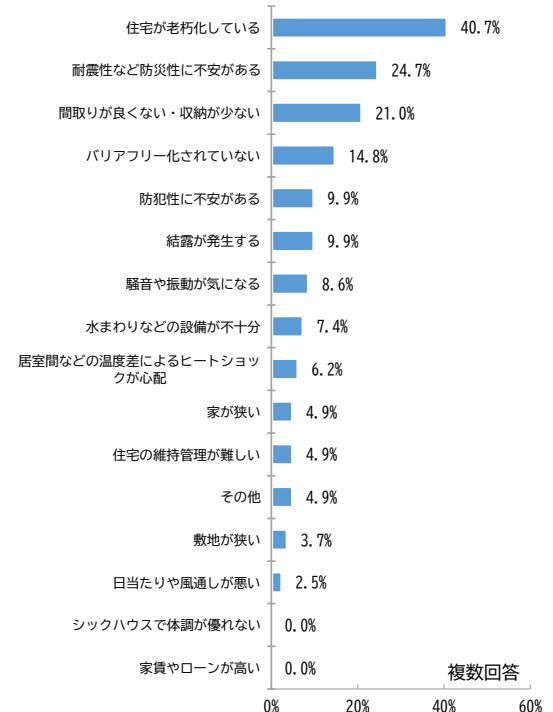
選択肢	合計	割合
満足している	118	28.4%
おおむね満足している	214	51.4%
やや不満である	59	14.2%
不満である	22	5.3%
無回答・無効	3	0.7%
回答者数	416	100.0%



②上記の①で「やや不満である」または「不満である」を選んだ方にお聞きします。現在の住宅について不満な点や困っていることは何ですか。[○は3つまで]

「住宅が老朽化している」が40.7%と最も多く、ついで「耐震性など防災性に不安がある」が24.7%、「間取りが良くない・収納が少ない」が21.0%となっています。

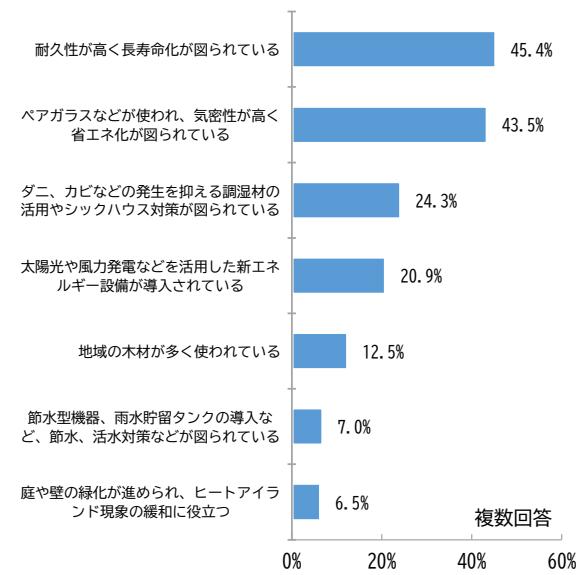
選択肢	合計	割合
住宅が老朽化している	33	40.7%
日当たりや風通しが悪い	2	2.5%
家が狭い	4	4.9%
敷地が狭い	3	3.7%
間取りが良くない・収納が少ない	17	21.0%
水まわりなどの設備が不十分	6	7.4%
耐震性など防災性に不安がある	20	24.7%
防犯性に不安がある	8	9.9%
バリアフリー化されていない	12	14.8%
シックハウスで体調が優れない	0	0.0%
結露が発生する	8	9.9%
騒音や振動が気になる	7	8.6%
住宅の維持管理が難しい	4	4.9%
家賃やローンが高い	0	0.0%
居室間などの温度差によるヒートショックが心配	5	6.2%
その他	4	4.9%
無回答・無効	28	34.6%
回答者数	81	100%



【問16】住宅における環境対策として興味があるものは何ですか。[○は2つまで]

「耐久性が高く長寿命化が図られている」が45.4%と最も多く、ついで「ペアガラスなどが使われ、気密性が高く省エネ化が図られている」が43.5%、「ダニ、カビなどの発生を抑える調湿材の活用やシックハウス対策が図られている」が24.3%となっています。

選択肢	合計	割合
地域の木材が多く使われている	52	12.5%
耐久性が高く長寿命化が図られている	189	45.4%
ペアガラスなどが使われ、気密性が高く省エネ化が図られている	181	43.5%
庭や壁の緑化が進められ、ヒートアイランド現象の緩和に役立つ	27	6.5%
太陽光や風力発電などを活用した新エネルギー設備が導入されている	87	20.9%
節水型機器、雨水貯留タンクの導入など、節水、活水対策などが図られている	29	7.0%
ダニ、カビなどの発生を抑える調湿材の活用やシックハウス対策が図られている	101	24.3%
無回答・無効	40	9.6%
回答者数	416	100%

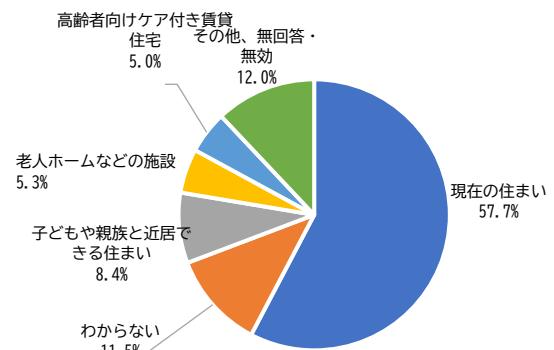


住環境について

【問17】高齢期にどのような住宅で暮らしたいですか。[○は1つ]

「現在の住まい」が 57.7%と最も多く、ついで「わからない」が 11.5%、「子どもや親族と近居できる住まい」が 8.4%となっています。

選択肢	合計	割合
現在の住まい	240	57.7%
将来新築または購入する予定の住居	13	3.1%
安価な家賃の公営住宅	7	1.7%
老人ホームなどの施設	22	5.3%
高齢者向けケア付き賃貸住宅	21	5.0%
グループホーム	4	1.0%
子どもや孫と同居できる住まい	12	2.9%
子どもや親族と近居できる住まい	35	8.4%
わからない	48	11.5%
その他	8	1.9%
無回答・無効	6	1.4%
回答者数	416	100.0%

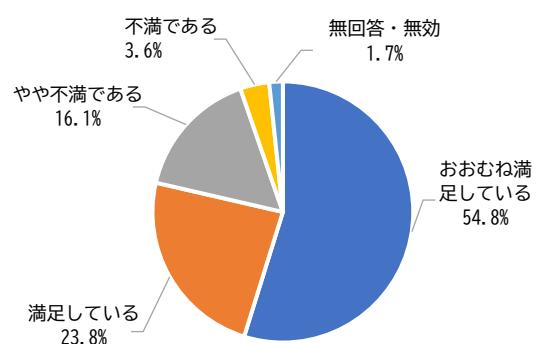


【問18】現在の住環境についてお聞きします。

①どの程度満足されていますか。[○は1つ]

「おおむね満足している」が 54.8%と最も多く、ついで「満足している」が 23.8%、「やや不満である」が 16.1%となっています。

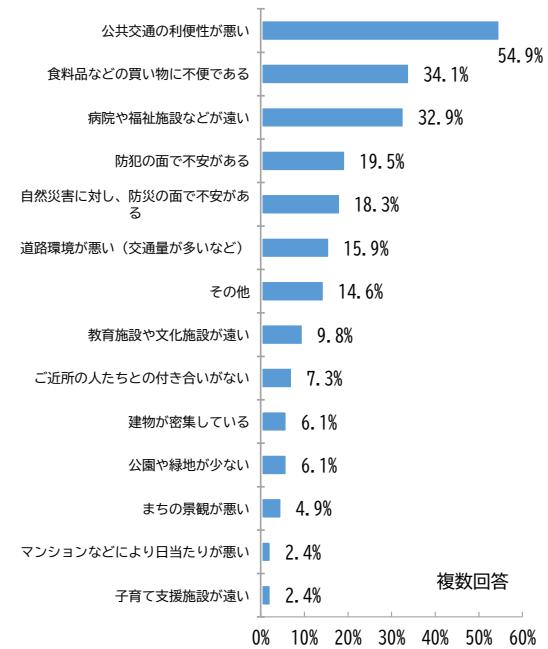
選択肢	合計	割合
満足している	99	23.8%
おおむね満足している	228	54.8%
やや不満である	67	16.1%
不満である	15	3.6%
無回答・無効	7	1.7%
回答者数	416	100.0%



②上記の①で「やや不満である」または「不満である」を選んだ方にお聞きします。現在住んでいる場所の周辺環境について不満な点や困っていることは何ですか。【○は3つまで】

「公共交通の利便性が悪い」が54.9%と最も多く、ついで「食料品などの買い物に不便である」が34.1%、「病院や福祉施設などが遠い」が32.9%となっています。

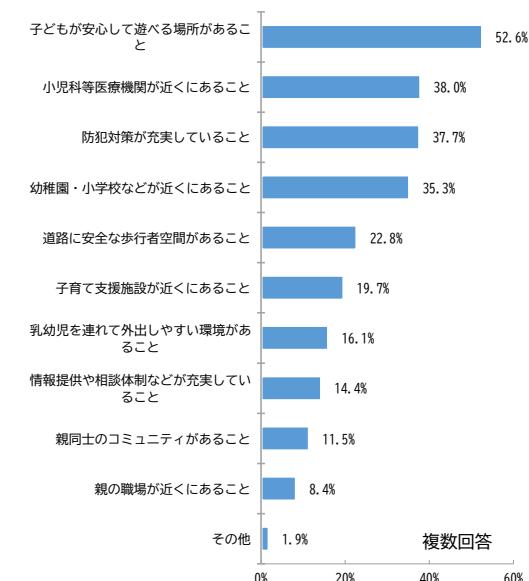
選択肢	合計	割合
公共交通の利便性が悪い	45	54.9%
道路環境が悪い（交通量が多いなど）	13	15.9%
建物が密集している	5	6.1%
マンションなどにより日当たりが悪い	2	2.4%
食料品などの買い物に不便である	28	34.1%
公園や緑地が少ない	5	6.1%
病院や福祉施設などが遠い	27	32.9%
教育施設や文化施設が遠い	8	9.8%
子育て支援施設が遠い	2	2.4%
防犯の面で不安がある	16	19.5%
自然災害に対し、防災の面で不安がある	15	18.3%
まちの景観が悪い	4	4.9%
ご近所の人たちとの付き合いがない	6	7.3%
その他	12	14.6%
無回答・無効	0	0.0%
回答者数	82	100%



【問19】子どもを育てやすい住環境として重要だと思うことは何ですか。【○は3つまで】

「子どもが安心して遊べる場所があること」が52.6%と最も多く、ついで「小児科等医療機関が近くにあること」が38.0%、「防犯対策が充実していること」が37.7%となっています。

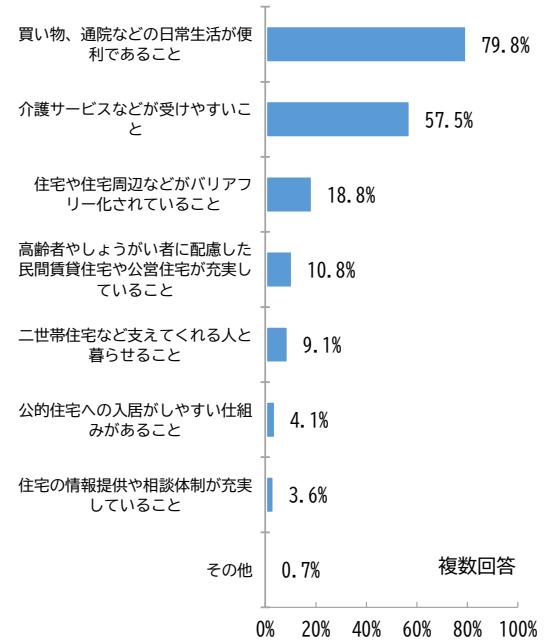
選択肢	合計	割合
子どもが安心して遊べる場所があること	219	52.6%
道路に安全な歩行者空間があること	95	22.8%
防犯対策が充実していること	157	37.7%
幼稚園・小学校などが近くにあること	147	35.3%
小児科等医療機関が近くにあること	158	38.0%
乳幼児を連れて外出しやすい環境があること	67	16.1%
子育て支援施設が近くにあること	82	19.7%
情報提供や相談体制などが充実していること	60	14.4%
親同士のコミュニティがあること	48	11.5%
親の職場が近くにあること	35	8.4%
その他	8	1.9%
無回答・無効	15	3.6%
回答者数	416	100%



【問20】高齢者やしうがい者が暮らしやすい住環境として重要だと思うことは何ですか。【○は2つまで】

「買い物、通院などの日常生活が便利であること」が79.8%と最も多く、ついで「介護サービスなどが受けやすいこと」が57.5%、「住宅や住宅周辺などがバリアフリー化されていること」が18.8%となっています。

選択肢	合計	割合
買い物、通院などの日常生活が便利であること	332	79.8%
住宅や住宅周辺などがバリアフリー化されていること	78	18.8%
高齢者やしうがい者に配慮した民間賃貸住宅や公営住宅が充実していること	45	10.8%
住宅の情報提供や相談体制が充実していること	15	3.6%
公的住宅への入居がしやすい仕組みがあること	17	4.1%
二世帯住宅など支えてくれる人と暮らすこと	38	9.1%
介護サービスなどが受けやすいこと	239	57.5%
その他	3	0.7%
無回答・無効	13	3.1%
回答者数	416	100%

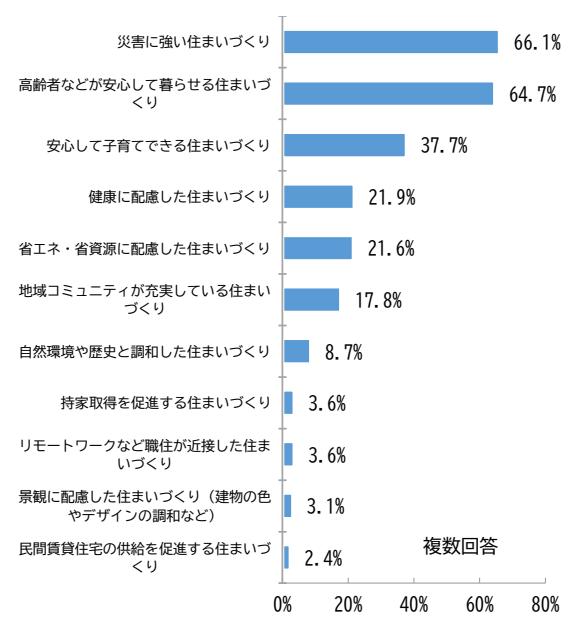


今後の長浜市の住まいづくりについて

【問21】今後の住まいづくりにおいて、どのようなものが必要だと思いますか。【○は3つまで】

「災害に強い住まいづくり」が66.1%と最も多く、ついで「高齢者などが安心して暮らせる住まいづくり」が64.7%、「安心して子育てできる住まいづくり」が37.7%となっています。

選択肢	合計	割合
災害に強い住まいづくり	275	66.1%
健康に配慮した住まいづくり	91	21.9%
省エネ・省資源に配慮した住まいづくり	90	21.6%
景観に配慮した住まいづくり（建物の色やデザインの調和など）	13	3.1%
高齢者などが安心して暮らせる住まいづくり	269	64.7%
安心して子育てできる住まいづくり	157	37.7%
地域コミュニティが充実している住まいづくり	74	17.8%
自然環境や歴史と調和した住まいづくり	36	8.7%
民間賃貸住宅の供給を促進する住まいづくり	10	2.4%
持家取得を促進する住まいづくり	15	3.6%
リモートワークなど職住が近接した住まいづくり	15	3.6%
無回答・無効	10	2.4%
回答者数	416	100%

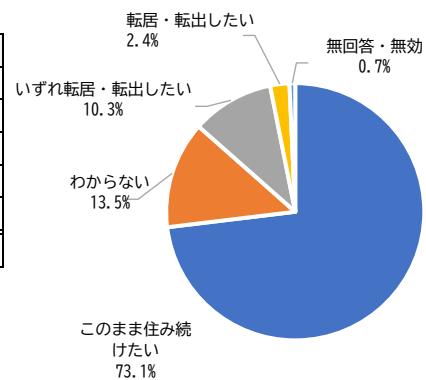


定住や転居などに対する意向について

【問22】現在の住まいに住み続けたいですか。[○は1つ]

「このまま住み続けたい」が73.1%と最も多く、ついで「わからない」が13.5%、「いずれ転居・転出したい」が10.3%となっています。

選択肢	合計	割合
このまま住み続けたい	304	73.1%
いずれ転居・転出したい	43	10.3%
転居・転出したい	10	2.4%
わからない	56	13.5%
無回答・無効	3	0.7%
回答者数	416	100.0%

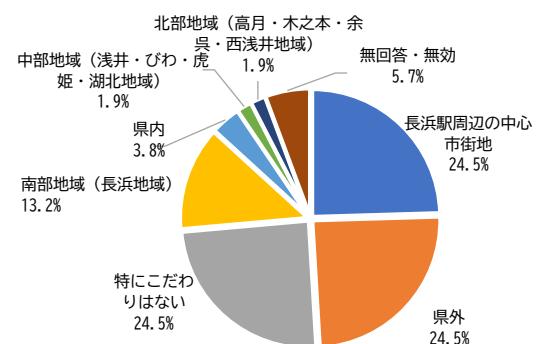


【問23】問22で「いずれ転居・転出したい」または「転居・転出したい」を選んだ方にお聞きします。

①長浜市内で転居または長浜市外に転出する場合、どこに住みたいですか。[○は1つ]

「長浜駅周辺の中心市街地」が24.5%と最も多く、ついで「県外」が24.5%、「特にこだわりはない」が24.5%となっています。

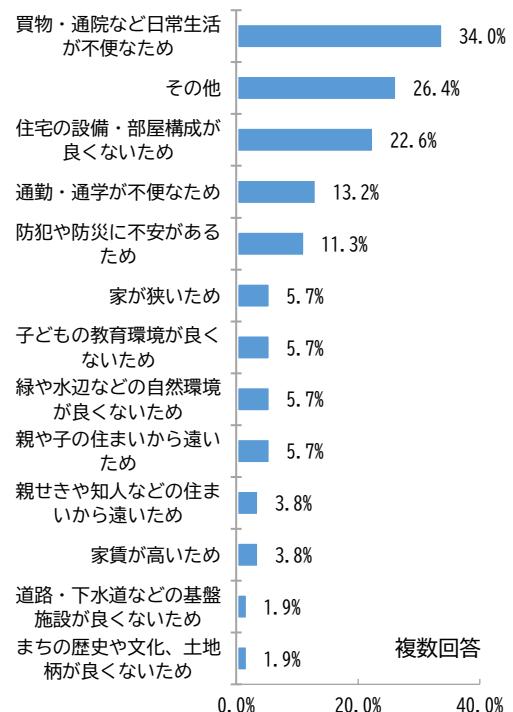
選択肢	合計	割合
長浜駅周辺の中心市街地	13	24.5%
南部地域（長浜地域）	7	13.2%
中部地域（浅井・びわ・虎姫・湖北地域）	1	1.9%
北部地域（高月・木之本・余呉・西浅井地域）	1	1.9%
県内	2	3.8%
県外	13	24.5%
特にこだわりはない	13	24.5%
無回答・無効	3	5.7%
回答者数	53	100.0%



②長浜市内で転居または長浜市外に転出する場合、その理由は何ですか。[○は3つまで]

「買物・通院など日常生活が不便なため」が34.0%と最も多く、ついで「その他」が26.4%、「住宅の設備・部屋構成が良くないため」が22.6%となっています。

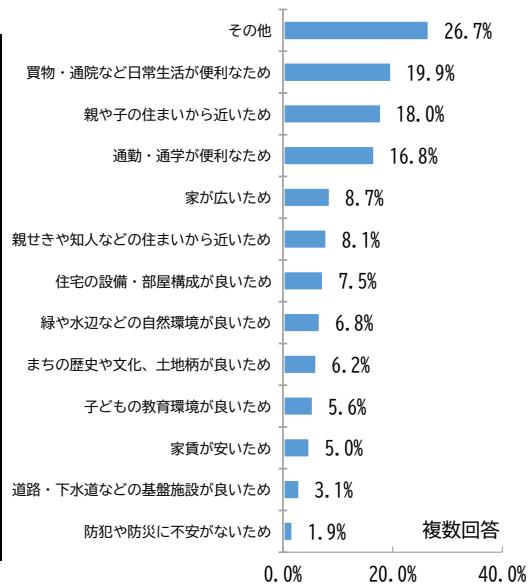
選択肢	合計	割合
家が狭いため	3	5.7%
住宅の設備・部屋構成が良くないため	12	22.6%
道路・下水道などの基盤施設が良くないため	1	1.9%
買物・通院など日常生活が不便なため	18	34.0%
通勤・通学が不便なため	7	13.2%
子どもの教育環境が良くないため	3	5.7%
まちの歴史や文化、土地柄が良くないため	1	1.9%
緑や水辺などの自然環境が良くないため	3	5.7%
親や子の住まいから遠いため	3	5.7%
親せきや知人などの住まいから遠いため	2	3.8%
防犯や防災に不安があるため	6	11.3%
家賃が高いため	2	3.8%
その他	14	26.4%
無回答・無効	11	20.8%
回答者数	53	100%



【問24】転居・転入されたことがある方にお聞きします。長浜市内で転居または長浜市内に転入された理由は何ですか。[○は3つまで]

「その他」が26.7%と最も多く、ついで「買物・通院など日常生活が便利なため」が19.9%、「親や子の住まいから近いため」が18.0%となっています。

選択肢	合計	割合
家が広いため	14	8.7%
住宅の設備・部屋構成が良いため	12	7.5%
道路・下水道などの基盤施設が良いため	5	3.1%
買物・通院など日常生活が便利なため	32	19.9%
通勤・通学が便利なため	27	16.8%
子どもの教育環境が良いため	9	5.6%
まちの歴史や文化、土地柄が良いため	10	6.2%
緑や水辺などの自然環境が良いため	11	6.8%
親や子の住まいから近いため	29	18.0%
親せきや知人などの住まいから近いため	13	8.1%
防犯や防災に不安がないため	3	1.9%
家賃が安いため	8	5.0%
その他	43	26.7%
無回答・無効	26	16.1%
回答者数	161	100%



そのほかについて

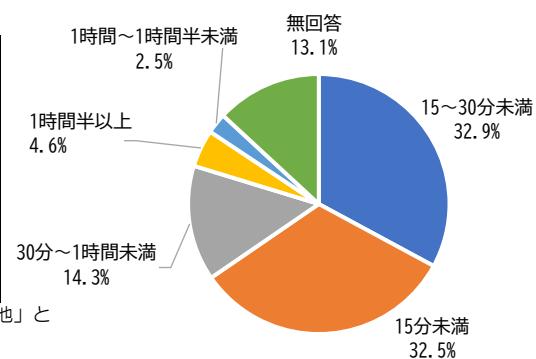
【問25】通勤や通学をされている方に、あなたの通勤や通学の状況についてお聞きします。

①通勤（通学）にかかる片道時間はどのくらいですか。[○は1つ]

「15～30分未満」が32.9%と最も多く、ついで「15分未満」が32.5%、「30分～1時間未満」が14.3%となっています。

選択肢	合計	割合
15分未満	77	32.5%
15～30分未満	78	32.9%
30分～1時間未満	34	14.3%
1時間～1時間半未満	6	2.5%
1時間半以上	11	4.6%
無回答	31	13.1%
回答者数	237	100.0%

(※) 問2で「会社員・公務員」、「自営業」、「農林漁業従事者」、「学生」、「その他」と回答した方の回答を集計。

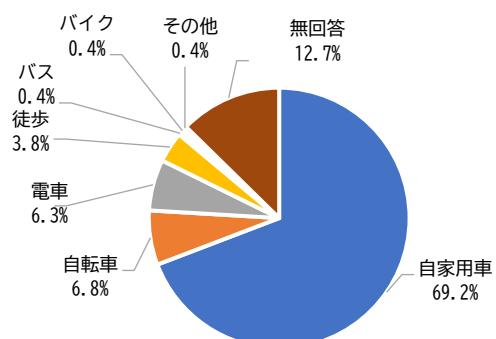


②通勤（通学）のための主な交通手段は何ですか。[○は1つ]

「自家用車」が69.2%と最も多く、ついで「自転車」が6.8%、「電車」が6.3%となっています。

選択肢	合計	割合
徒歩	9	3.8%
自転車	16	6.8%
自家用車	164	69.2%
バス	1	0.4%
電車	15	6.3%
バイク	1	0.4%
その他	1	0.4%
無回答	30	12.7%
回答者数	237	100.0%

(※) 問2で「会社員・公務員」、「自営業」、「農林漁業従事者」、「学生」、「その他」と回答した方の回答を集計。

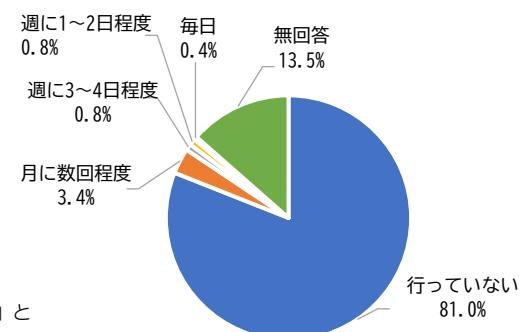


③在宅勤務（またはオンライン授業）を行っていますか。[○は1つ]

「行っていない」が81.0%と最も多く、ついで「月に数回程度」が3.4%、「週に3～4日程度」と「週に1～2日程度」が0.8%となっています。

選択肢	合計	割合
行っていない	192	81.0%
毎日	1	0.4%
週に3～4日程度	2	0.8%
週に1～2日程度	2	0.8%
月に数回程度	8	3.4%
無回答	32	13.5%
回答者数	237	100.0%

(※) 問2で「会社員・公務員」、「自営業」、「農林漁業従事者」、「学生」、「その他」と回答した方の回答を集計。

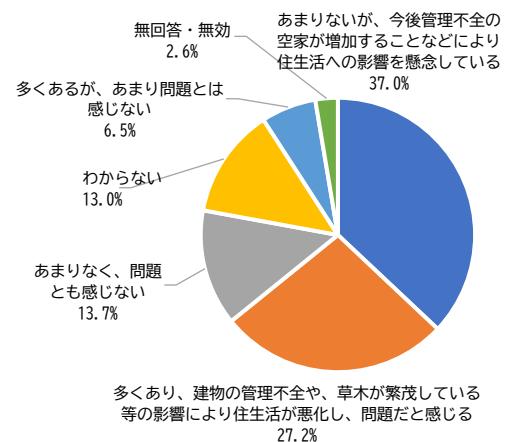


【問26】空き家についてお聞きします。

①お住まいの周辺に空き家や空き地があり、地域の問題になっていると感じますか [○は1つ]

「あまりないが、今後管理不全の空家が増加することなどにより住生活への影響を懸念している」が37.0%と最も多く、ついで「多くあり、建物の管理不全や、草木が繁茂している等の影響により住生活が悪化し、問題だと感じる」が27.2%、「あまりなく、問題とも感じない」が13.7%となっています。

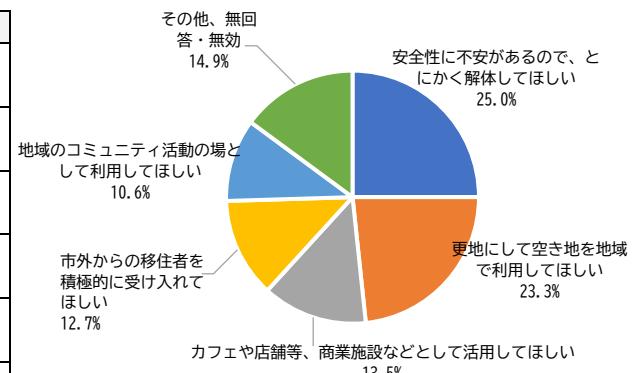
選択肢	合計	割合
多くあり、建物の管理不全や、草木が繁茂している等の影響により住生活が悪化し、問題だと感じる	113	27.2%
多くあるが、あまり問題とは感じない	27	6.5%
あまりないが、今後管理不全の空家が増加することなどにより住生活への影響を懸念している	154	37.0%
あまりなく、問題とも感じない	57	13.7%
わからない	54	13.0%
無回答・無効	11	2.6%
回答者数	416	100.0%



②市内の空き家についてどのように対応・利用してほしいと思いますか[○は1つ]

「安全性に不安があるので、とにかく解体してほしい」が25.0%と最も多く、ついで「更地にして空き地を地域で利用してほしい」が23.3%、「カフェや店舗等、商業施設などとして活用してほしい」が13.5%となっています。

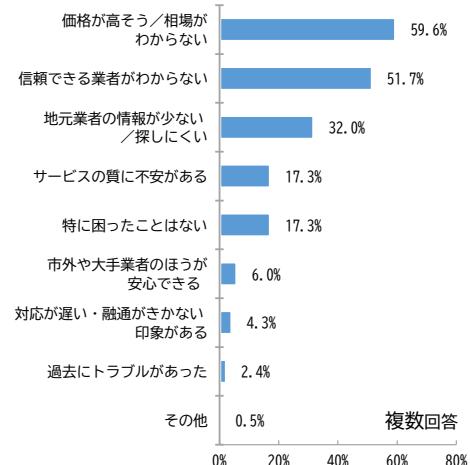
選択肢	合計	割合
安全性に不安があるので、とにかく解体してほしい	104	25.0%
更地にして空き地を地域で利用してほしい	97	23.3%
地域のコミュニティ活動の場として利用してほしい	44	10.6%
市外からの移住者を積極的に受け入れてほしい	53	12.7%
カフェや店舗等、商業施設などとして活用してほしい	56	13.5%
ゲストハウスや民泊など地域交流の拠点として活用してほしい	9	2.2%
サテライトオフィスなど企業活動で利用してほしい	5	1.2%
その他	8	1.9%
無回答・無効	40	9.6%
回答者数	416	100.0%



③地元の住宅関連サービス（リフォーム業者、大工、点検・修繕業者など）を利用するうえで、課題や不安に感じていることがあれば教えてください。【○は3つまで】

「価格が高そう／相場がわからない」が 59.6%と最も多く、ついで「信頼できる業者がわからない」が 51.7%、「地元業者の情報が少ない／探しにくい」が 32.0%となっています。

選択肢	合計	割合
価格が高そう／相場がわからない	248	59.6%
信頼できる業者がわからない	215	51.7%
サービスの質に不安がある	72	17.3%
地元業者の情報が少ない／探しにくい	133	32.0%
市外や大手業者のほうが安心できる	25	6.0%
対応が遅い・融通がきかない印象がある	18	4.3%
過去にトラブルがあった	10	2.4%
特に困ったことはない	72	17.3%
その他	2	0.5%
無回答・無効	31	7.5%
回答者数	416	100%



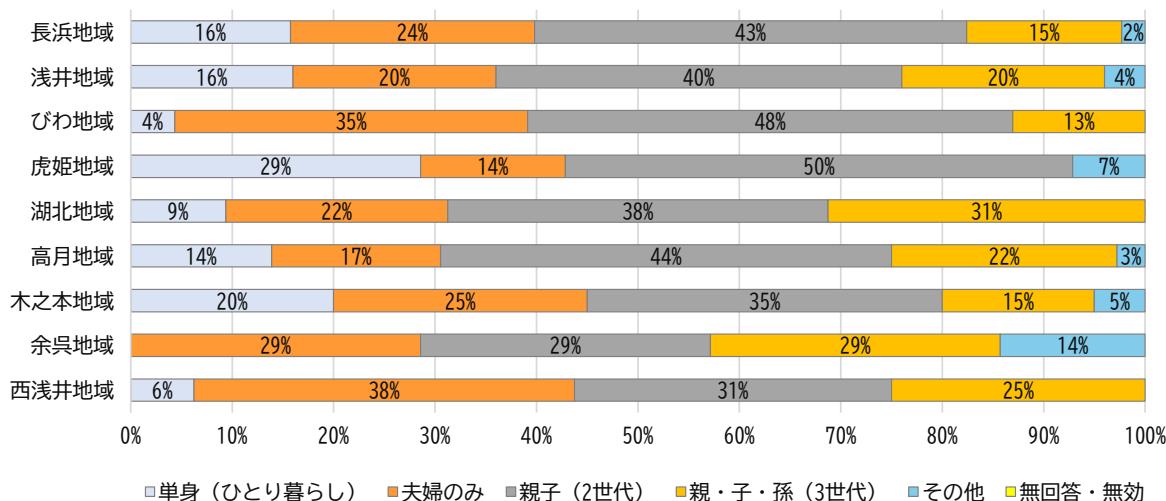
クロス集計

【問3】あなたと同居されているご家族の形態と構成をお聞きします。

ご家族の形態はどれですか。[○は1つ]

地域別

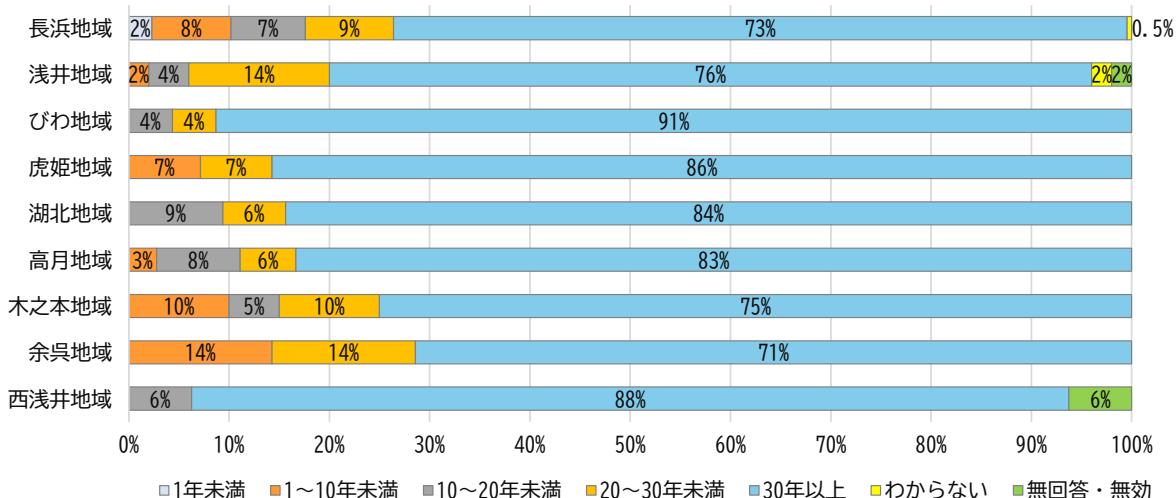
	単身	夫婦のみ	親子 (2世代)	親・子・孫 (3世代)	その他	無回答・ 無効	合計
長浜地域	34	52	92	33	5	0	216
浅井地域	8	10	20	10	2	0	50
びわ地域	1	8	11	3	0	0	23
虎姫地域	4	2	7	0	1	0	14
湖北地域	3	7	12	10	0	0	32
高月地域	5	6	16	8	1	0	36
木之本地域	4	5	7	3	1	0	20
余呉地域	0	2	2	2	1	0	7
西浅井地域	1	6	5	4	0	0	16
無回答・無効	0	1	1	0	0	0	2
合計	60	99	173	73	11	0	416



【問4】あなたは長浜市にどのくらいお住まいですか。[○は1つ]

地域別

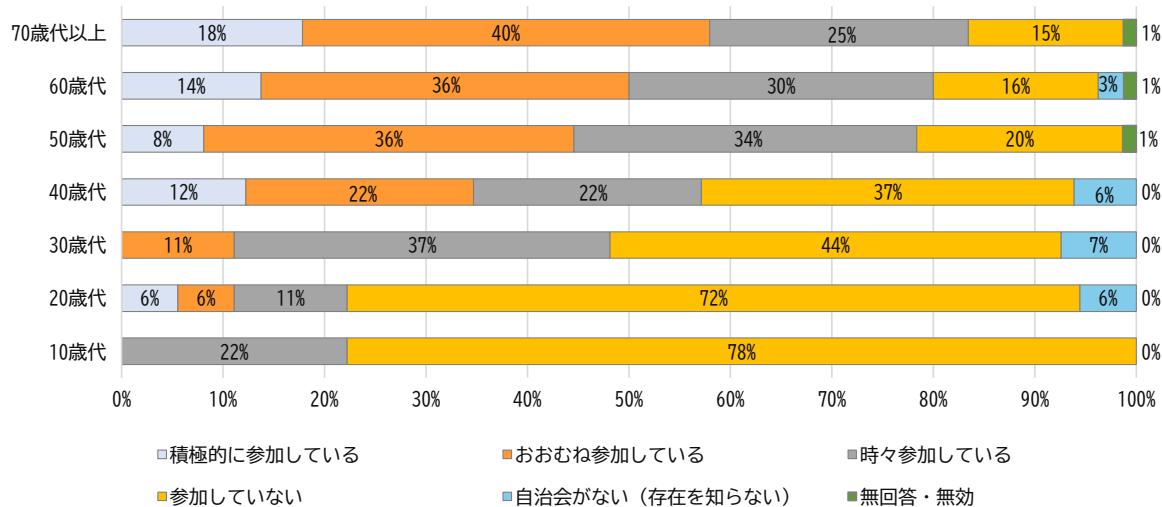
	1年未満	1~10年未満	10~20年未満	20~30年未満	30年以上	わからない	無回答・無効	合計
長浜地域	5	17	16	19	158	1	0	216
浅井地域	0	1	2	7	38	1	1	50
びわ地域	0	0	1	1	21	0	0	23
虎姫地域	0	1	0	1	12	0	0	14
湖北地域	0	0	3	2	27	0	0	32
高月地域	0	1	3	2	30	0	0	36
木之本地域	0	2	1	2	15	0	0	20
余呉地域	0	1	0	1	5	0	0	7
西浅井地域	0	0	1	0	14	0	1	16
無回答・無効	0	1	0	0	1	0	0	2
合計	5	24	27	35	321	2	2	416



【問6-①】地域コミュニティへの参加についてお聞きします。自治会活動など地域の行事にどのくらい参加していますか。[○は1つ]

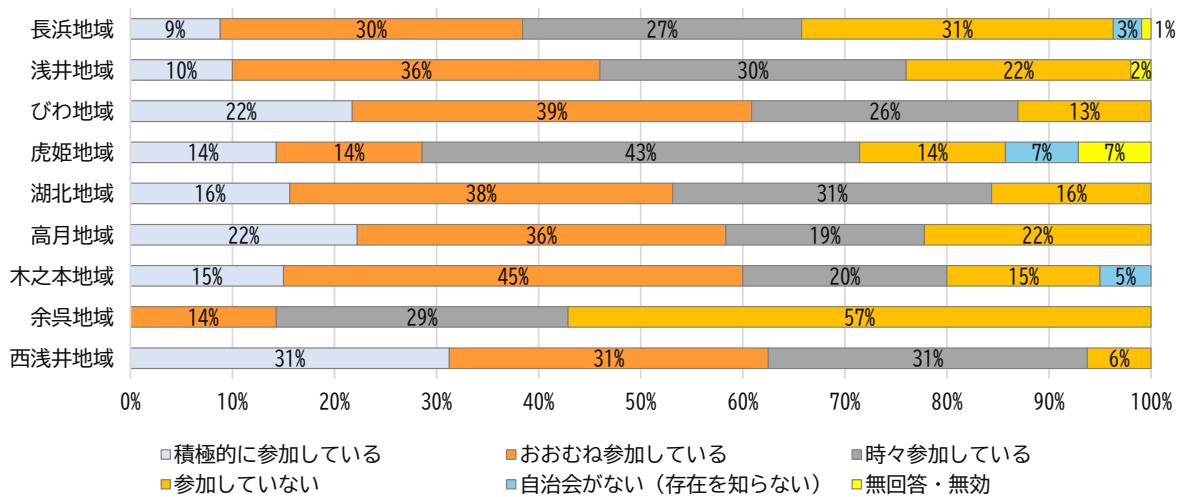
年齢別

	積極的に参 加している	おおむね参 加している	時々参加し ている	参加してい ない	自治会がな い(存在を 知らない)	無回答・ 無効	合計
10歳代	0	0	2	7	0	0	9
20歳代	1	1	2	13	1	0	18
30歳代	0	3	10	12	2	0	27
40歳代	6	11	11	18	3	0	49
50歳代	6	27	25	15	0	1	74
60歳代	11	29	24	13	2	1	80
70歳代以上	28	63	40	24	0	2	157
無回答・無効	0	1	0	1	0	0	2
合計	52	135	114	103	8	4	416



地域別

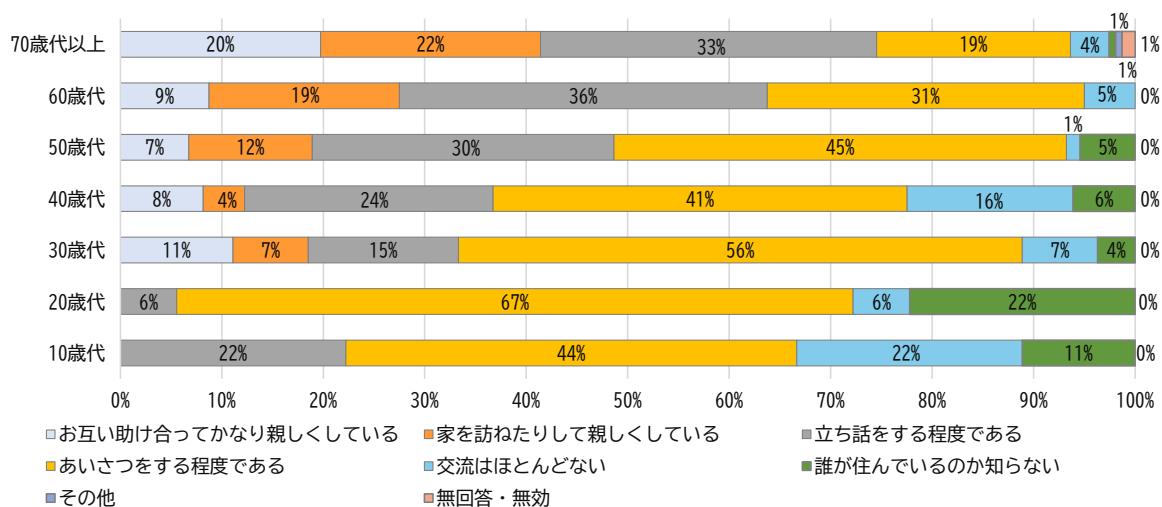
	積極的に参 加している	おおむね参 加している	時々参加し ている	参加してい ない	自治会がな い(存在を 知らない)	無回答・ 無効	合計
長浜地域	19	64	59	66	6	2	216
浅井地域	5	18	15	11	0	1	50
びわ地域	5	9	6	3	0	0	23
虎姫地域	2	2	6	2	1	1	14
湖北地域	5	12	10	5	0	0	32
高月地域	8	13	7	8	0	0	36
木之本地域	3	9	4	3	1	0	20
余呉地域	0	1	2	4	0	0	7
西浅井地域	5	5	5	1	0	0	16
無回答・無効	0	2	0	0	0	0	2
合計	52	135	114	103	8	4	416



【問6-②】地域コミュニティへの参加についてお聞きします。隣近所の方とどのくらい交流されて
いますか。[○は1つ]

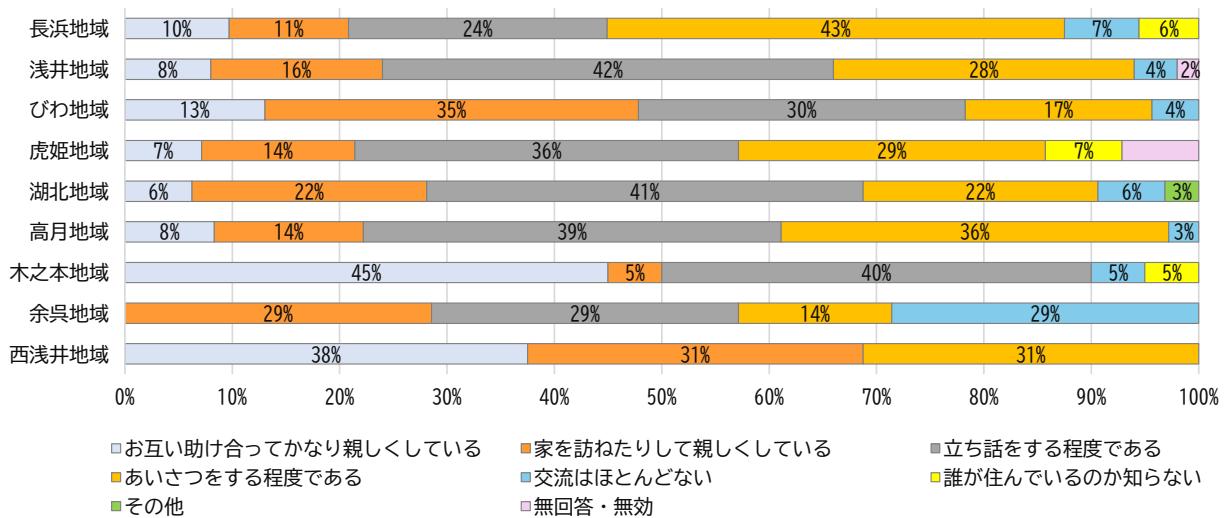
年齢別

	く か し り 親 し い る	親 し く し て	る 程 度 話 す	す る 程 度 さ つ を	あ い さ つ を	ん ど な い 交 流 は ほ ど	な い 交 流 は ほ ど	い る 誰 が 住 んで る	そ の 他	無 効	無 回答	合 計
10歳代	0	0	2	4	2	1	0	0	0	0	0	9
20歳代	0	0	1	12	1	4	0	0	0	0	0	18
30歳代	3	2	4	15	2	1	0	0	0	0	0	27
40歳代	4	2	12	20	8	3	0	0	0	0	0	49
50歳代	5	9	22	33	1	4	0	0	0	0	0	74
60歳代	7	15	29	25	4	0	0	0	0	0	0	80
70歳代以上	31	34	52	30	6	1	1	2	0	0	0	157
無回答・無効	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	50	62	122	141	24	14	1	2	0	0	0	416



地域別

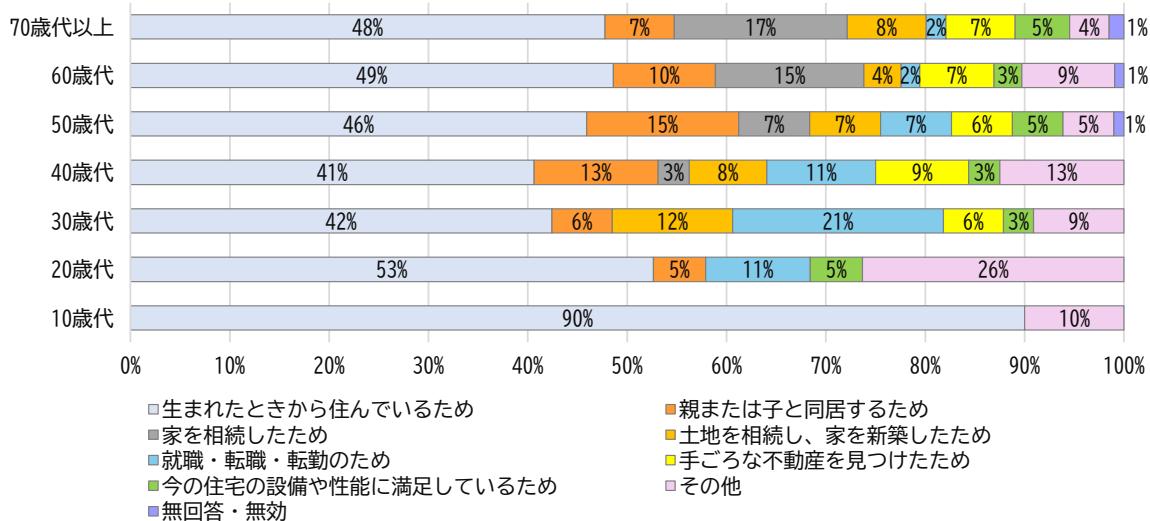
	かなり親しむ	いる親しくして	る程度立ち話をす	する程度あいさつを	んどない交流はほと	ないり誰が住んで	その他	無効無回答	合計
長浜地域	21	24	52	92	15	12	0	0	216
浅井地域	4	8	21	14	2	0	0	1	50
びわ地域	3	8	7	4	1	0	0	0	23
虎姫地域	1	2	5	4	0	1	0	1	14
湖北地域	2	7	13	7	2	0	1	0	32
高月地域	3	5	14	13	1	0	0	0	36
木之本地域	9	1	8	0	1	1	0	0	20
余吳地域	0	2	2	1	2	0	0	0	7
西浅井地域	6	5	0	5	0	0	0	0	16
無回答・無効	1	0	0	1	0	0	0	0	2
合計	50	62	122	141	24	14	1	2	416



【問7】なぜ今、長浜市に住んでいますか。[○は2つまで]

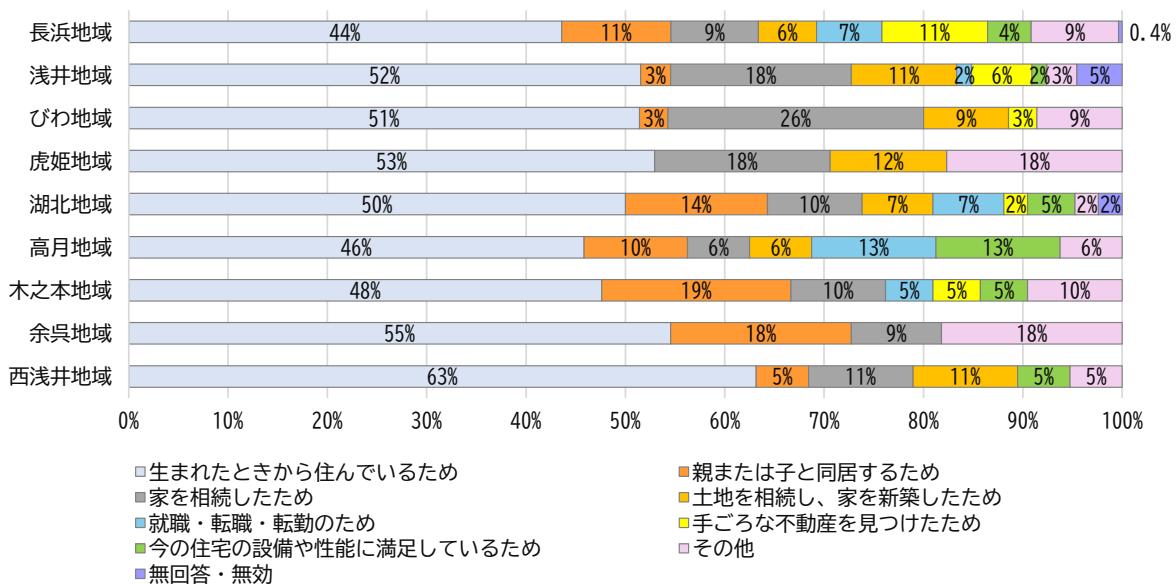
年齢別

	めら生まれたときから住んでいるため	居親または子と同居するため	め家を相続したた	め家を新築したため	のため	就職・転職・転勤	手ごろな不動産を見つけたため	や性能に満足しているため	今の住宅の設備	その他	無回答・無効	合計
10歳代	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	10
20歳代	10	1	0	0	2	0	1	5	0	0	0	19
30歳代	14	2	0	4	7	2	1	3	0	0	0	33
40歳代	26	8	2	5	7	6	2	8	0	0	0	64
50歳代	45	15	7	7	7	6	5	5	1	1	1	98
60歳代	52	11	16	4	2	8	3	10	1	1	1	107
70歳代以上	96	14	35	16	4	14	11	8	3	0	0	201
無回答・無効	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
合計	252	51	60	36	29	37	23	41	5	5	534	



地域別

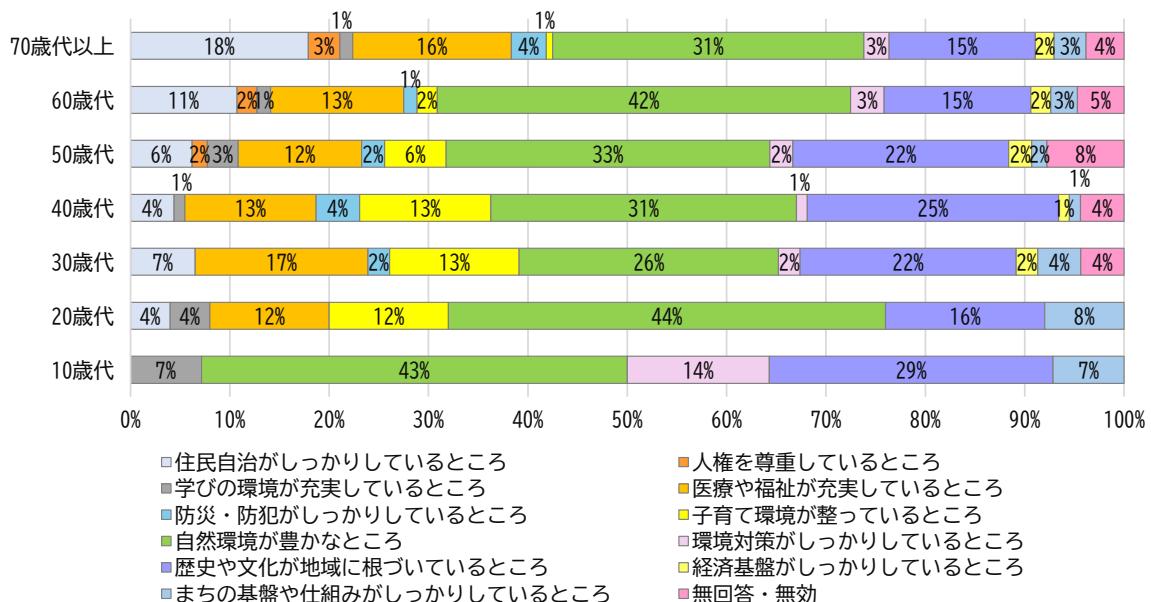
	めら生まれたときから住んでいるため	居親または子と同居するため	め家を相続したた	め家を新築したた	のため	就職・転職・転勤	手ごろな不動産を見つけたため	や性能に満足しているため	今の住宅の設備	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	119	30	24	16	18	29	12	24	1	1	273	
浅井地域	34	2	12	7	1	4	1	2	3	0	0	66
びわ地域	18	1	9	3	0	1	0	3	0	0	0	35
虎姫地域	9	0	3	2	0	0	0	3	0	0	0	17
湖北地域	21	6	4	3	3	1	2	1	1	1	0	42
高月地域	22	5	3	3	6	0	6	3	0	0	0	48
木之本地域	10	4	2	0	1	1	1	2	0	0	0	21
余呉地域	6	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	11
西浅井地域	12	1	2	2	0	0	0	1	1	0	0	19
無回答・無効	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
合計	252	51	60	36	29	37	23	41	5	5	534	



【問8】長浜市に住んでいて感じるまちの魅力は何ですか。[○は3つまで]

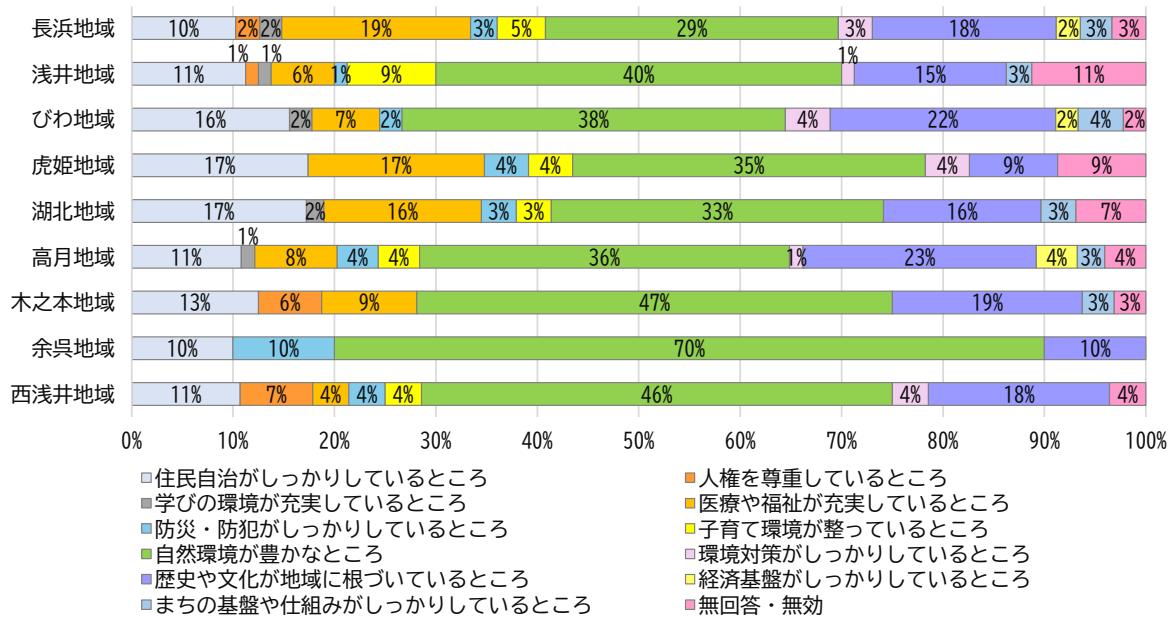
年齢別

	いるところ 住民自治がしっかりして いるところ	る人権を尊重しているところ	るところ 学びの環境が充実しているところ	るところ 医療や福祉が充実しているところ	ていているところ 防災・防犯がしっかりしているところ	ところ 子育て環境が整っているところ	自然環境が豊かなところ	いるところ 環境対策がしっかりしているところ	いるところ 歴史や文化が地域に根づいているところ	いるところ 経済基盤がしっかりしているところ	まちの基盤や仕組みがしっかりしているところ	無回答・無効	合計
10歳代	0	0	1	0	0	0	6	2	4	0	1	0	14
20歳代	1	0	1	3	0	3	11	0	4	0	2	0	25
30歳代	3	0	0	8	1	6	12	1	10	1	2	2	46
40歳代	4	0	1	12	4	12	28	1	23	1	1	4	91
50歳代	8	2	4	16	3	8	42	3	28	3	2	10	129
60歳代	16	3	2	20	2	3	62	5	22	3	4	7	149
70歳代以上	56	10	4	50	11	2	98	8	46	6	10	12	313
無回答・無効	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	5
合計	89	15	13	109	21	34	261	20	139	14	22	35	772



地域別

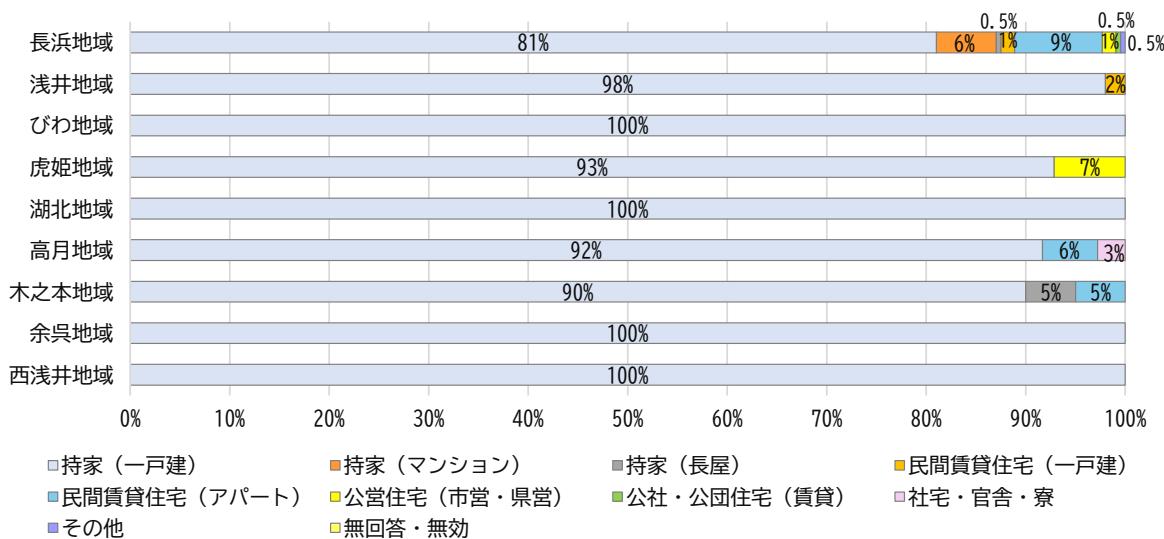
	住民自治がしっかりしているところ	人権を尊重しているところ	学びの環境が充実しているところ	医療や福祉が充実しているところ	防災・防犯がしっかりしているところ	子育て環境が整っているところ	自然環境が豊かなところ	環境対策がしっかりしているところ	歴史や文化が地域に根づいているところ	経済基盤がしっかりしているところ	まちの基盤や仕組みがしっかりしているところ	無回答・無効	合計
長浜地域	43	10	9	78	11	20	121	14	76	10	13	14	419
浅井地域	9	1	1	5	1	7	32	1	12	0	2	9	80
びわ地域	7	0	1	3	1	0	17	2	10	1	2	1	45
虎姫地域	4	0	0	4	1	1	8	1	2	0	0	2	23
湖北地域	10	0	1	9	2	2	19	0	9	0	2	4	58
高月地域	8	0	1	6	3	3	27	1	17	3	2	3	74
木之本地域	4	2	0	3	0	0	15	0	6	0	1	1	32
余呉地域	1	0	0	0	1	0	7	0	1	0	0	0	10
西浅井地域	3	2	0	1	1	1	13	1	5	0	0	1	28
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
合計	89	15	13	109	21	34	261	20	139	14	22	35	772



【問9】現在どのような住宅にお住まいですか。[○は1つ]

地域別

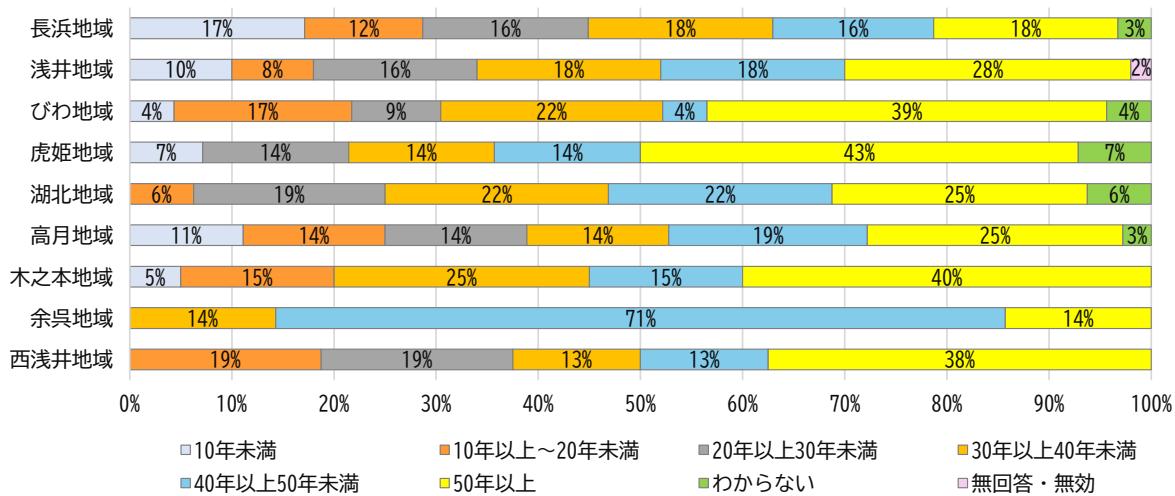
	持家(一戸建)	持家(マンション)	持家(長屋)	民間賃貸住宅(一戸建)	民間賃貸住宅(アパート)	公営住宅(市営・県営)	公社・公団住宅(賃貸)	社宅・官舎・寮	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	175	13	1	3	19	3	1	0	1	0	216
浅井地域	49	0	0	1	0	0	0	0	0	0	50
びわ地域	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
虎姫地域	13	0	0	0	0	1	0	0	0	0	14
湖北地域	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
高月地域	33	0	0	0	2	0	0	1	0	0	36
木之本地域	18	0	1	0	1	0	0	0	0	0	20
余呉地域	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
西浅井地域	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
無回答・無効	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	368	13	2	4	22	4	1	1	1	0	416



【問10】お住まいの住宅の築年数はどのくらいですか。[○は1つ]

地域別

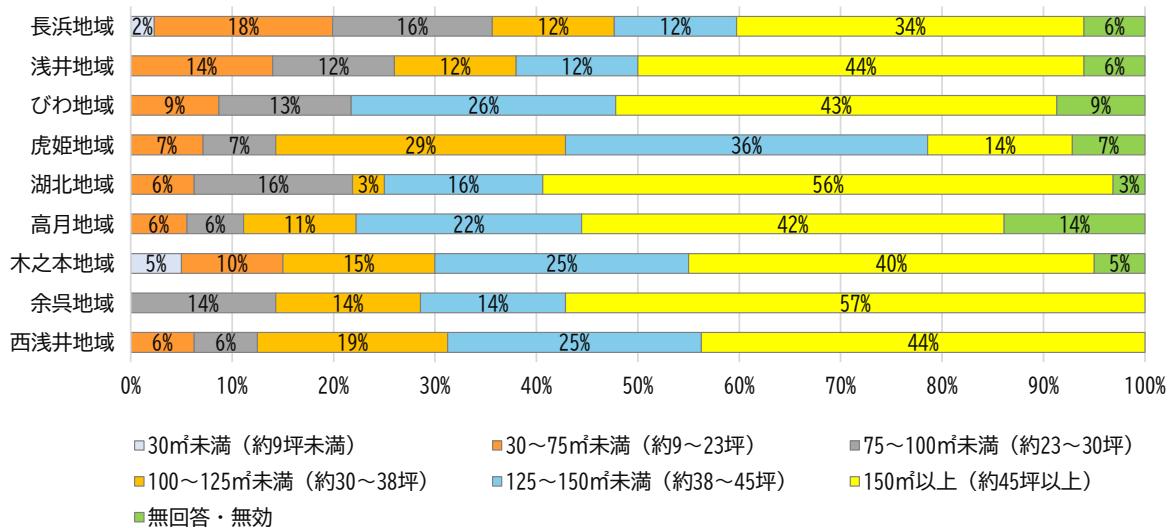
	10年未満	10年以上～20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上50年未満	50年以上	わからない	無回答・無効	合計
長浜地域	37	25	35	39	34	39	7	0	216
浅井地域	5	4	8	9	9	14	0	1	50
びわ地域	1	4	2	5	1	9	1	0	23
虎姫地域	1	0	2	2	2	6	1	0	14
湖北地域	0	2	6	7	7	8	2	0	32
高月地域	4	5	5	5	7	9	1	0	36
木之本地域	1	3	0	5	3	8	0	0	20
余呉地域	0	0	0	1	5	1	0	0	7
西浅井地域	0	3	3	2	2	6	0	0	16
無回答・無効	0	0	0	0	2	0	0	0	2
合計	49	46	61	75	72	100	12	1	416



【問11】お住まいの住宅の延べ床面積をお聞きします。[○は1つ]

地域別

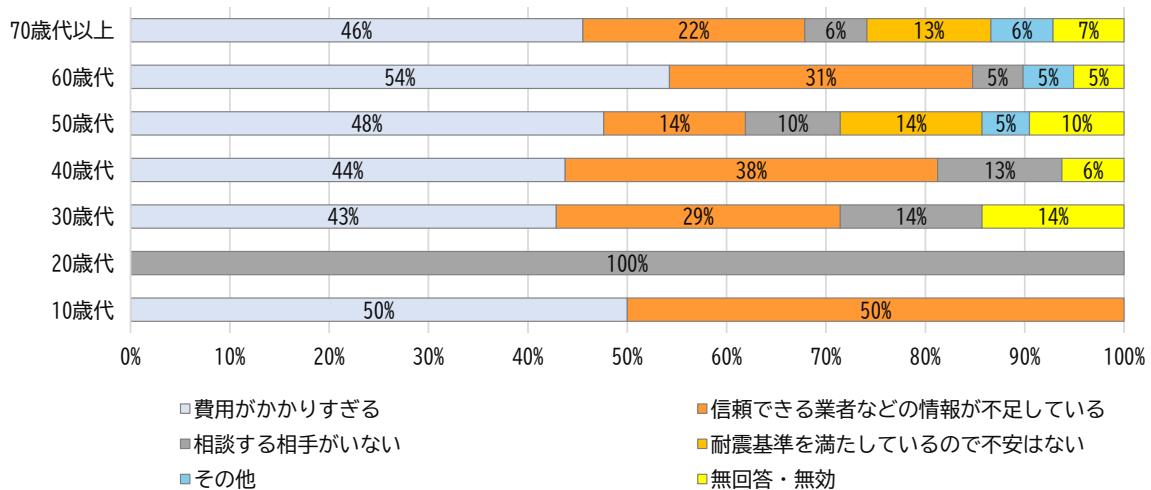
	30m ² 未満 (約9坪 未満)	30~75m ² 未満 (約 9~23 坪)	75~100 m ² 未満 (約23~ 30坪)	100~125 m ² 未満 (約30~ 38坪)	125~150 m ² 未満 (約38~ 45坪)	150m ² 以 上 (約45 坪以上)	無回答・ 無効	合計
長浜地域	5	38	34	26	26	74	13	216
浅井地域	0	7	6	6	6	22	3	50
びわ地域	0	2	3	0	6	10	2	23
虎姫地域	0	1	1	4	5	2	1	14
湖北地域	0	2	5	1	5	18	1	32
高月地域	0	2	2	4	8	15	5	36
木之本地域	1	2	0	3	5	8	1	20
余呉地域	0	0	1	1	1	4	0	7
西浅井地域	0	1	1	3	4	7	0	16
無回答・無効	0	0	1	0	0	0	1	2
合計	6	55	54	48	66	160	27	416



【問12】問9で持家（1、2、3）を選んだ方にお聞きします。昭和55年以前に建築された住宅にお住まいの方にお聞きします。住宅の耐震対策を行うにあたり、不安に思っていることは何ですか。[○は2つまで]

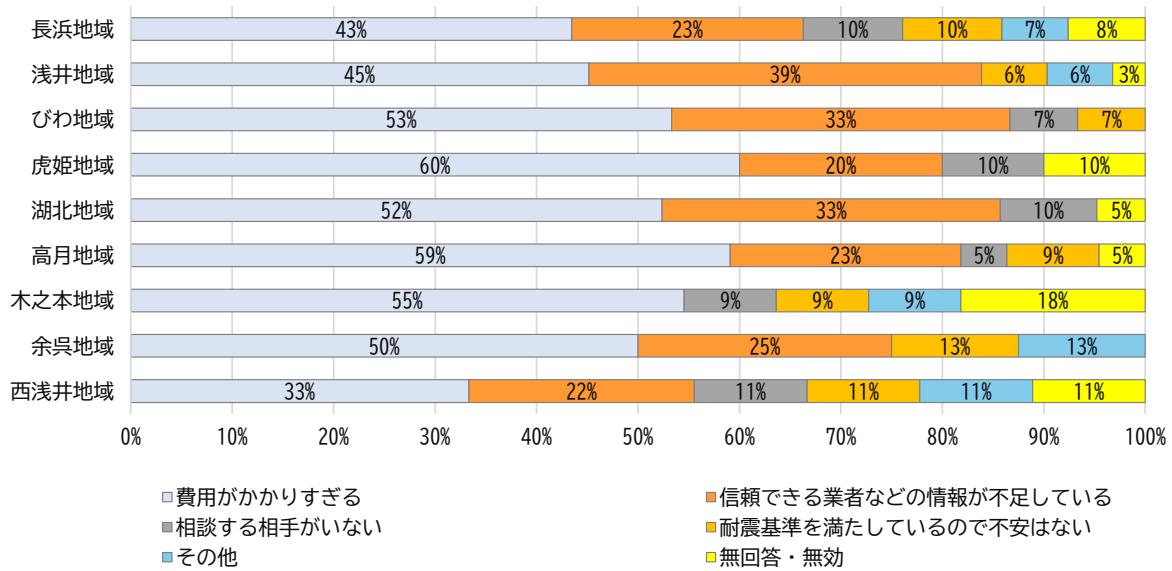
年齢別

	費用がかかりすぎる	信頼できる業者などの情報が不足している	相談する相手がない	耐震基準を満たしていないので不安はない	その他	無回答・無効	合計
10歳代	2	2	0	0	0	0	4
20歳代	0	0	1	0	0	0	1
30歳代	3	2	1	0	0	1	7
40歳代	7	6	2	0	0	1	16
50歳代	10	3	2	3	1	2	21
60歳代	32	18	3	0	3	3	59
70歳代以上	51	25	7	14	7	8	112
無回答・無効	1	1	0	0	0	0	2
合計	106	57	16	17	11	15	222



地域別

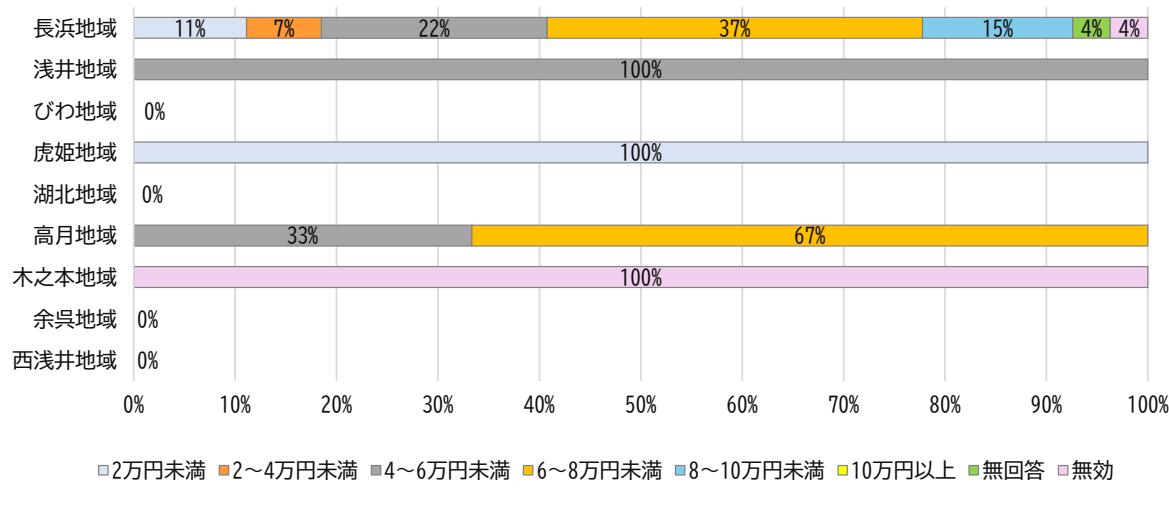
	費用がかかるすぎる	信頼できる業者などの情報が不足している	相談する相手がない	耐震基準を満たしていないので不安はない	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	40	21	9	9	6	7	92
浅井地域	14	12	0	2	2	1	31
びわ地域	8	5	1	1	0	0	15
虎姫地域	6	2	1	0	0	1	10
湖北地域	11	7	2	0	0	1	21
高月地域	13	5	1	2	0	1	22
木之本地域	6	0	1	1	1	2	11
余呉地域	4	2	0	1	1	0	8
西浅井地域	3	2	1	1	1	1	9
無回答・無効	1	1	0	0	0	1	3
合計	106	57	16	17	11	15	222



【問13-①】問9で借家（4～9）を選んだ方にお聞きします。家賃の月額はいくらですか。[○は1つ]

地域別

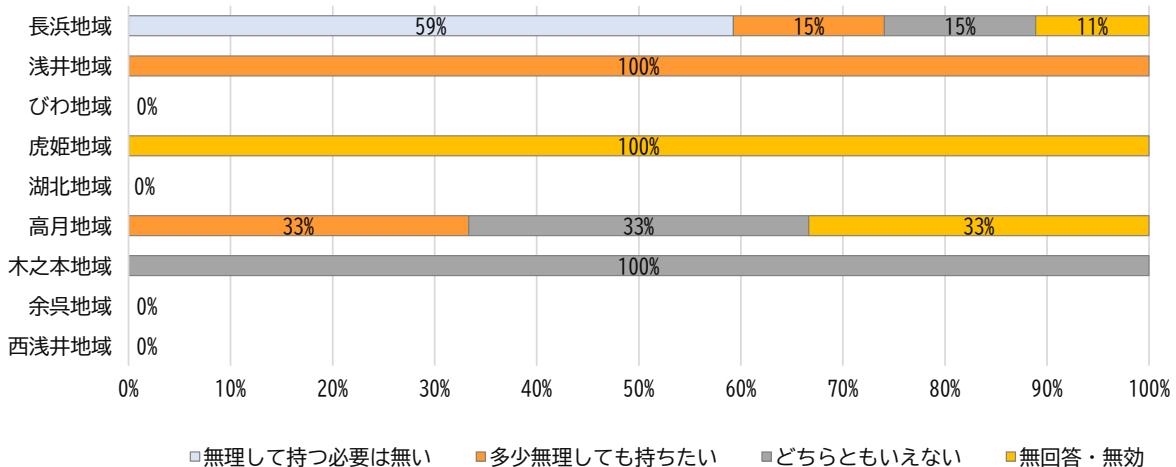
	2万円未満	2～4万円未満	4～6万円未満	6～8万円未満	8～10万円未満	10万円以上	無回答・無効	合計
長浜地域	3	2	6	10	4	0	2	27
浅井地域	0	0	1	0	0	0	0	1
びわ地域	0	0	0	0	0	0	0	0
虎姫地域	1	0	0	0	0	0	0	1
湖北地域	0	0	0	0	0	0	0	0
高月地域	0	0	1	2	0	0	0	3
木之本地域	0	0	0	0	0	0	1	1
余呉地域	0	0	0	0	0	0	0	0
西浅井地域	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	2	8	12	4	0	3	33



【問13-②】問9で借家（4～9）を選んだ方にお聞きします。マイホームを持つことに対してどのようにお考えですか。[○は1つ]

地域別

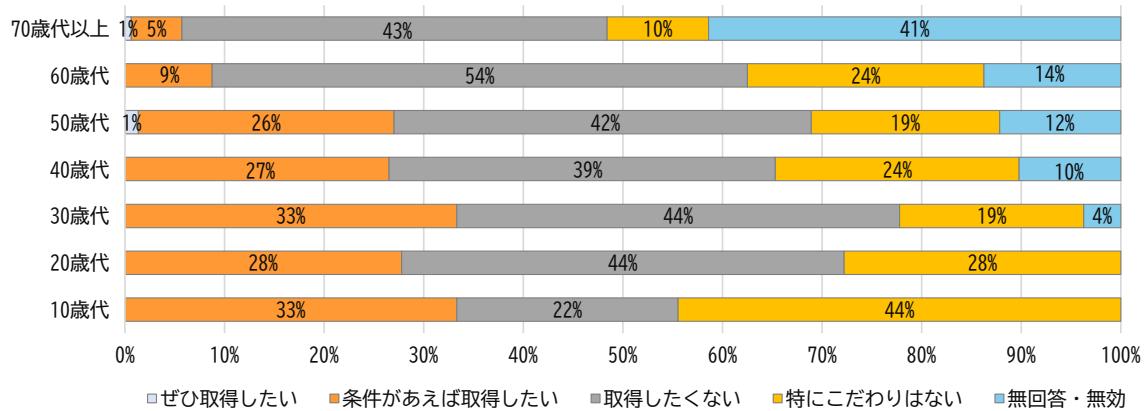
	無理して持つ必要はない	多少無理しても持ちたい	どちらともいえない	無回答・無効	合計
長浜地域	16	4	4	3	27
浅井地域	0	1	0	0	1
びわ地域	0	0	0	0	0
虎姫地域	0	0	0	1	1
湖北地域	0	0	0	0	0
高月地域	0	1	1	1	3
木之本地域	0	0	1	0	1
余呉地域	0	0	0	0	0
西浅井地域	0	0	0	0	0
無回答・無効	0	0	0	0	0
合計	16	6	6	5	33



【問14】新規で中古住宅を取得することについてどのようにお考えですか。【○は1つ】

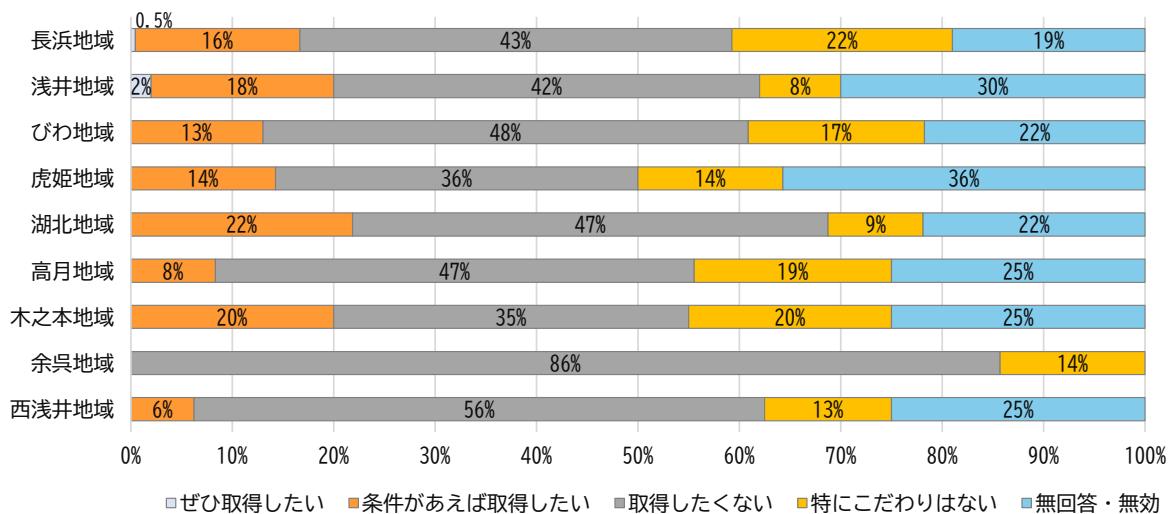
年齢別

	ぜひ 取得したい	条件が あれば 取得したい	取得したく ない	特に こだわりは ない	無回答・ 無効	合計
10歳代	0	3	2	4	0	9
20歳代	0	5	8	5	0	18
30歳代	0	9	12	5	1	27
40歳代	0	13	19	12	5	49
50歳代	1	19	31	14	9	74
60歳代	0	7	43	19	11	80
70歳代以上	1	8	67	16	65	157
無回答・無効	0	0	1	0	1	2
合計	2	64	183	75	92	416



地域別

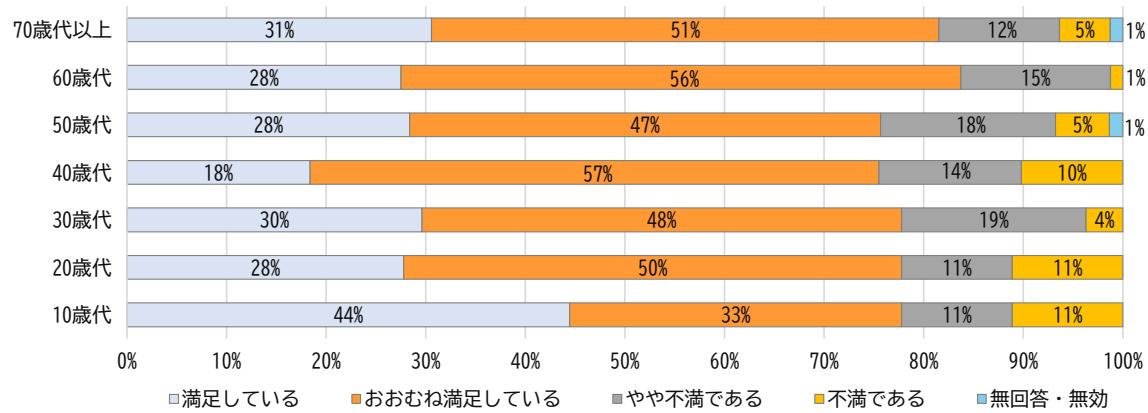
	ぜひ 取得したい	条件が あれば 取得したい	取得したく ない	特に こだわりは ない	無回答・ 無効	合計
長浜地域	1	35	92	47	41	216
浅井地域	1	9	21	4	15	50
びわ地域	0	3	11	4	5	23
虎姫地域	0	2	5	2	5	14
湖北地域	0	7	15	3	7	32
高月地域	0	3	17	7	9	36
木之本地域	0	4	7	4	5	20
余呉地域	0	0	6	1	0	7
西浅井地域	0	1	9	2	4	16
無回答・無効	0	0	0	1	1	2
合計	2	64	183	75	92	416



【問15-①】現在の住宅についてお聞きします。どの程度満足されていますか。[○は1つ]

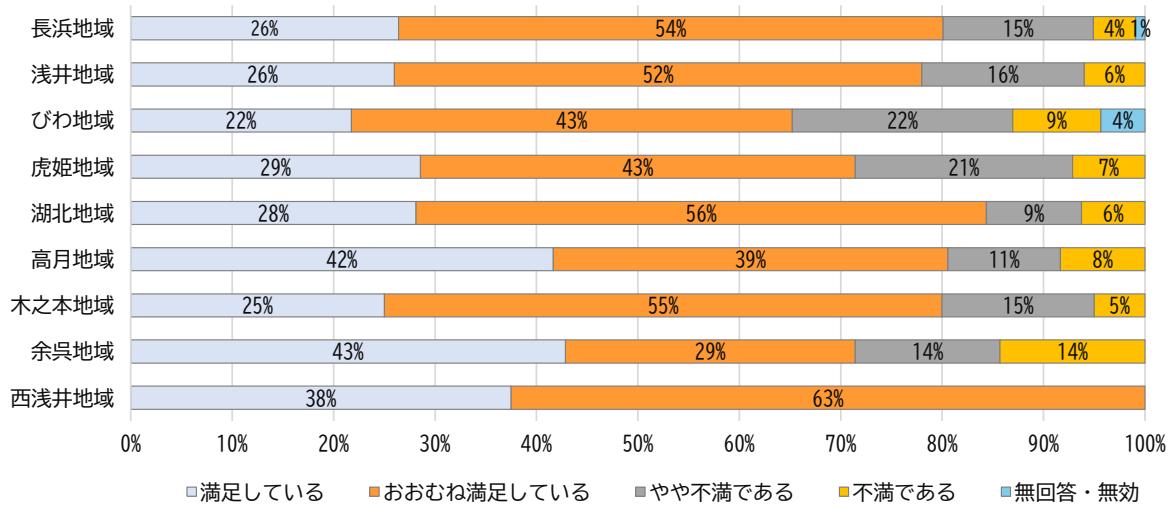
年齢別

	満足して いる	おおむね満足 している	やや不満 である	不満 である	無回答・ 無効	合計
10歳代	4	3	1	1	0	9
20歳代	5	9	2	2	0	18
30歳代	8	13	5	1	0	27
40歳代	9	28	7	5	0	49
50歳代	21	35	13	4	1	74
60歳代	22	45	12	1	0	80
70歳代以上	48	80	19	8	2	157
無回答・無効	1	1	0	0	0	2
合計	118	214	59	22	3	416



地域別

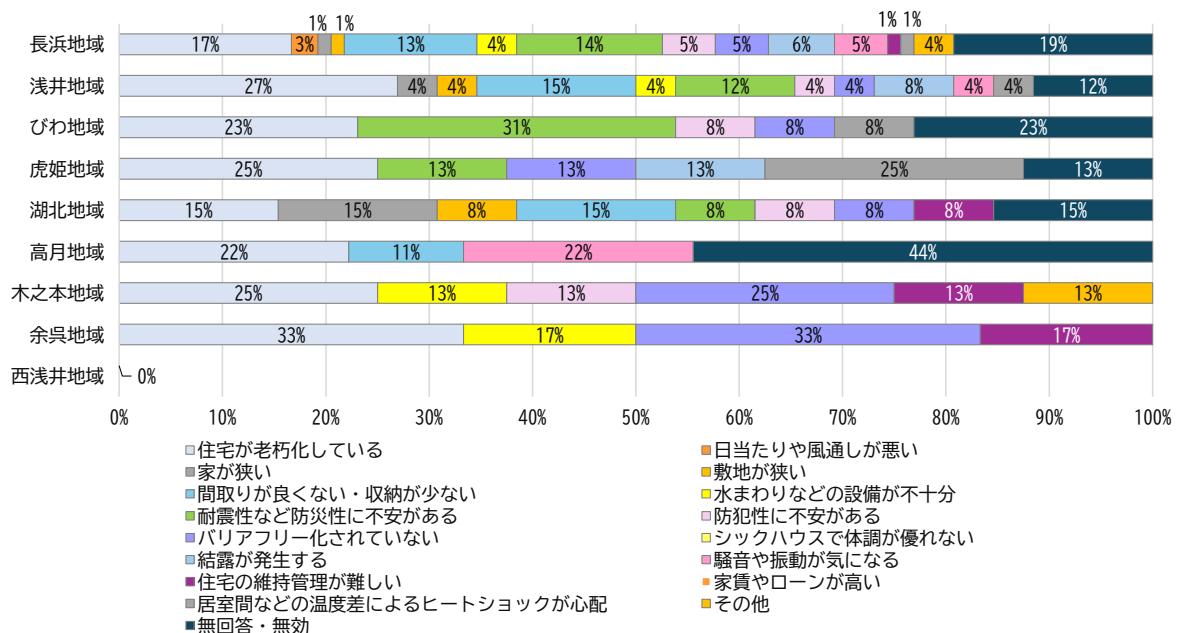
	満足している	おおむね満足している	やや不満である	不満である	無回答・無効	合計
長浜地域	57	116	32	9	2	216
浅井地域	13	26	8	3	0	50
びわ地域	5	10	5	2	1	23
虎姫地域	4	6	3	1	0	14
湖北地域	9	18	3	2	0	32
高月地域	15	14	4	3	0	36
木之本地域	5	11	3	1	0	20
余呉地域	3	2	1	1	0	7
西浅井地域	6	10	0	0	0	16
無回答・無効	1	1	0	0	0	2
合計	118	214	59	22	3	416



【問15-②】現在の住宅についてお聞きします。①で3または4を選んだ方にお聞きします。現在の住宅について不満な点や困っていることは何ですか。[○は3つまで]

地域別

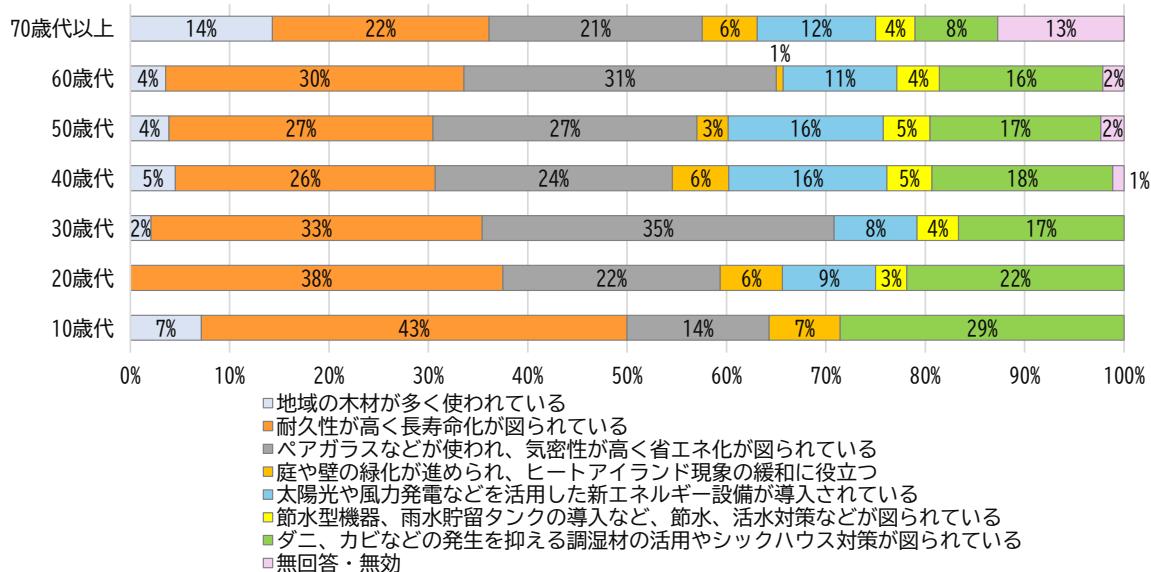
	住宅が老朽化	が悪い 日当たりや風通し	家が狭い	敷地が狭い	いい収納が少ないな	備が不十分	水まわりなどの設	に不安がある 耐震性など防災性	る 防犯性に不安があ	れていない バリアフリー化さ	調が優れない シックハウスで体	結露が発生する	なる 騒音や振動が気になる	難しい 住宅の維持管理が	高い 家賃やローンが	心配	ヒートショックが	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	13	2	1	1	10	3	11	4	4	4	0	5	4	1	0	1	3	15	78	
浅井地域	7	0	1	1	4	1	3	1	1	0	2	1	0	0	0	1	0	3	26	
びわ地域	3	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	13	
虎姫地域	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	1	8
湖北地域	2	0	2	1	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	13
高月地域	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4	9	
木之本地域	2	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	8	
余呉地域	2	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	
西浅井地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	33	2	4	3	17	6	20	8	12	0	8	7	4	0	5	4	28	161		



【問16】住宅における環境対策として興味があるものは何ですか。[○は2つまで]

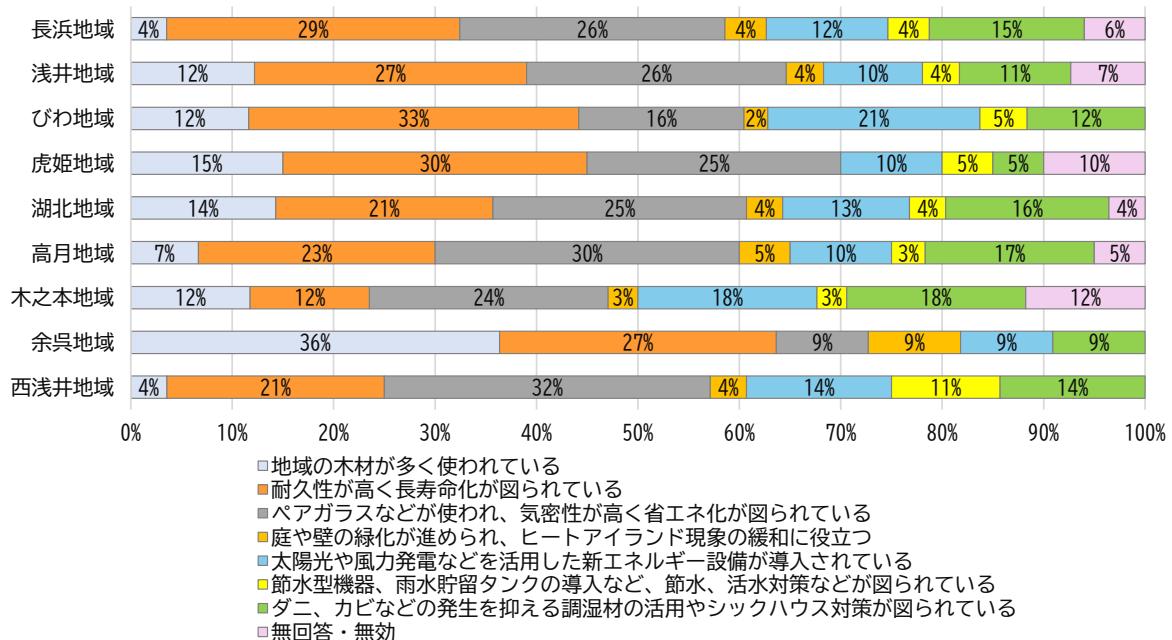
年齢別

	地域の木材が多く使われている	耐久性が高く長寿命化が図られている	庭や壁の緑化が進められ、ヒートアイランド現象の緩和に役立つ	備が導入されている	太陽光や風力発電などを活用した新エネルギー設備	節水型機器、雨水貯留タンクの導入など、節水、活水対策などが図られている	ダニ、カビなどの発生を抑える調湿材の活用やシックハウス対策が図られている	無回答・無効	合計
10歳代	1	6	2	1	0	0	4	0	14
20歳代	0	12	7	2	3	1	7	0	32
30歳代	1	16	17	0	4	2	8	0	48
40歳代	4	23	21	5	14	4	16	1	88
50歳代	5	34	34	4	20	6	22	3	128
60歳代	5	42	44	1	16	6	23	3	140
70歳代以上	36	55	54	14	30	10	21	32	252
無回答・無効	0	1	2	0	0	0	0	0	3
合計	52	189	181	27	87	29	101	39	705



地域別

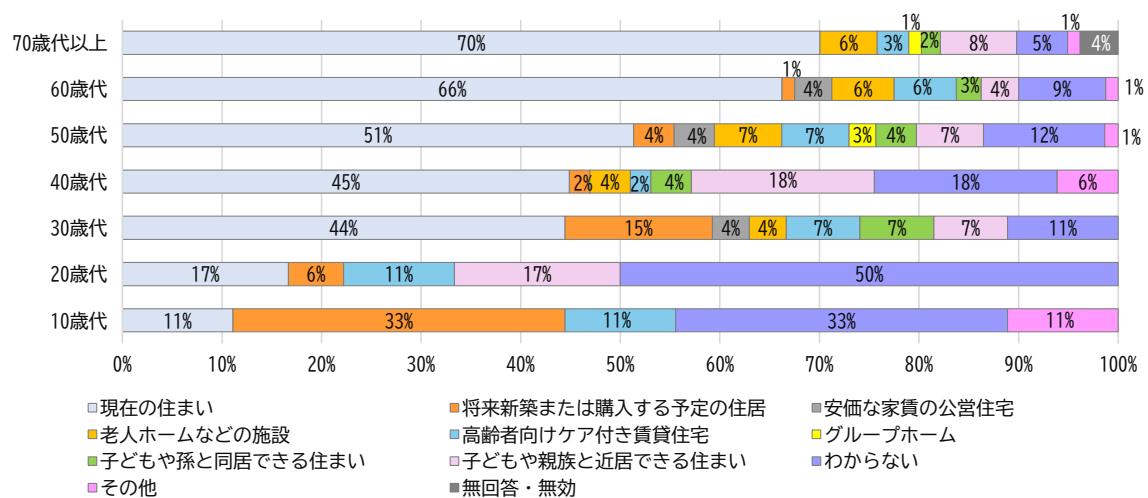
	地域の木材が多く使われている	耐久性が高く長寿命化が図られている	化が図られている	ペアガラスなどが使われ、気密性が高く省エネ化が図られている	ヒートアイランド現象の緩和に役立つ	備が導入されている	太陽光や風力発電などを活用した新エネルギー設備	節水型機器、雨水貯留タンクの導入など、節水、活水対策などが図られている	ダニ、カビなどの発生を抑える調湿材の活用やシックハウス対策が図られている	無回答・無効	合計
長浜地域	13	106	96	15	44	15	56	22	367		
浅井地域	10	22	21	3	8	3	9	6	82		
びわ地域	5	14	7	1	9	2	5	0	43		
虎姫地域	3	6	5	0	2	1	1	2	20		
湖北地域	8	12	14	2	7	2	9	2	56		
高月地域	4	14	18	3	6	2	10	3	60		
木之本地域	4	4	8	1	6	1	6	4	34		
余呉地域	4	3	1	1	1	0	1	0	11		
西浅井地域	1	6	9	1	4	3	4	0	28		
無回答・無効	0	2	2	0	0	0	0	0	4		
合計	52	189	181	27	87	29	101	39	705		



【問17】高齢期にどのような住宅で暮らしたいですか。[○は1つ]

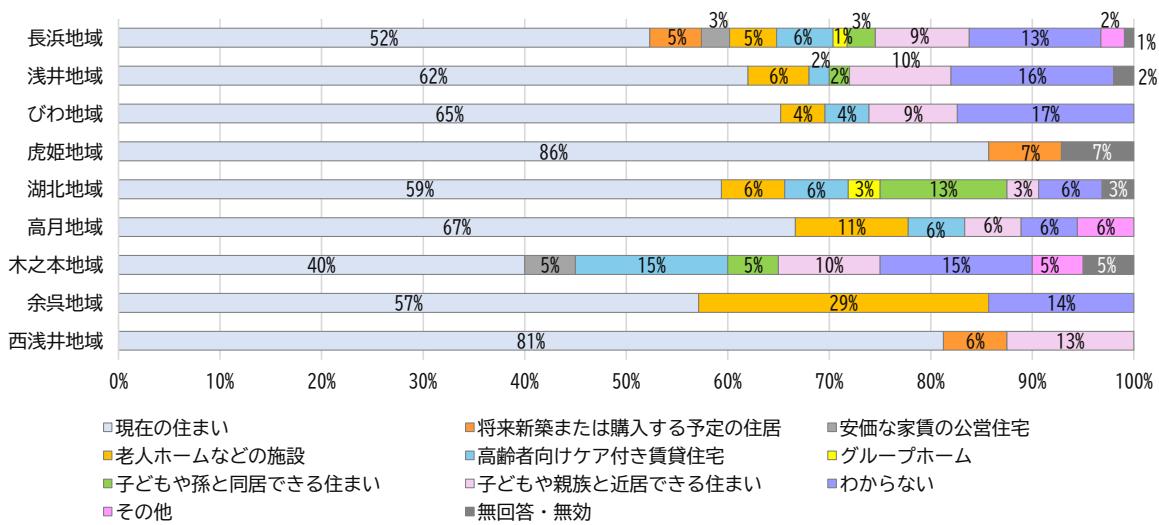
年齢別

	現在の住まい	購入する予定の新築または既存の公営住宅	安価な家賃の公営住宅	老人ホームなど	高齢者向けケア付き賃貸住宅	グループホーム	子どもや孫と同居できる住まい	子どもや親族と近居できる住まい	わからない	その他	無回答・無効	合計
10歳代	1	3	0	0	1	0	0	0	3	1	0	9
20歳代	3	1	0	0	2	0	0	3	9	0	0	18
30歳代	12	4	1	1	2	0	2	2	3	0	0	27
40歳代	22	1	0	2	1	0	2	9	9	3	0	49
50歳代	38	3	3	5	5	2	3	5	9	1	0	74
60歳代	53	1	3	5	5	0	2	3	7	1	0	80
70歳代以上	110	0	0	9	5	2	3	12	8	2	6	157
無回答・無効	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
合計	240	13	7	22	21	4	12	35	48	8	6	416



地域別

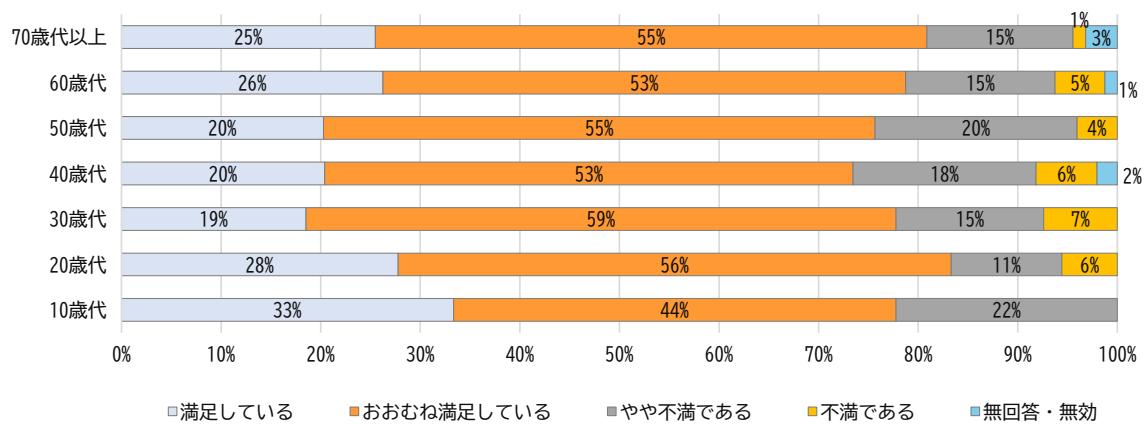
	現在の住まい	購入する予定の将来新築または	安価な家賃の公営住宅	の施設	老人ホームなど	付き高齢者向けケア賃貸住宅	グループホーム	居できる住まい	子どもや孫と同居できる住まい	近居できる住まい	わからぬ	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	113	11	6	10	12	3	6	20	28	5	2	216		
浅井地域	31	0	0	3	1	0	1	5	8	0	1	50		
びわ地域	15	0	0	1	1	0	0	2	4	0	0	23		
虎姫地域	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14		
湖北地域	19	0	0	2	2	1	4	1	2	0	1	32		
高月地域	24	0	0	4	2	0	0	2	2	2	0	36		
木之本地域	8	0	1	0	3	0	1	2	3	1	1	20		
余呉地域	4	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	7		
西浅井地域	13	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	16		
無回答・無効	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2		
合計	240	13	7	22	21	4	12	35	48	8	6	416		



【問18-①】現在の住環境についてお聞きします。どの程度満足されていますか。【○は1つ】

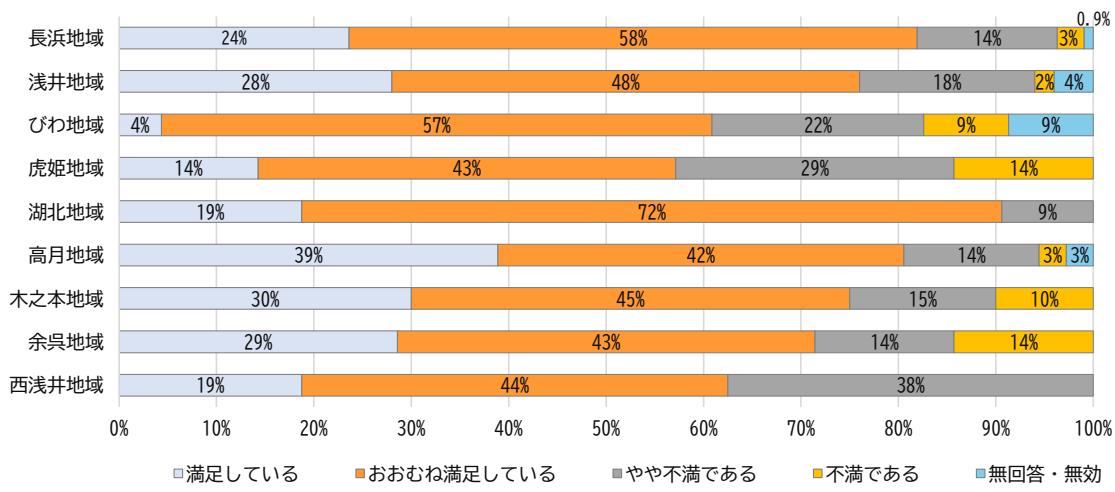
年齢別

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	無回答・無効	合計
10歳代	3	4	2	0	0	9
20歳代	5	10	2	1	0	18
30歳代	5	16	4	2	0	27
40歳代	10	26	9	3	1	49
50歳代	15	41	15	3	0	74
60歳代	21	42	12	4	1	80
70歳代以上	40	87	23	2	5	157
無回答・無効	0	2	0	0	0	2
合計	99	228	67	15	7	416



地域別

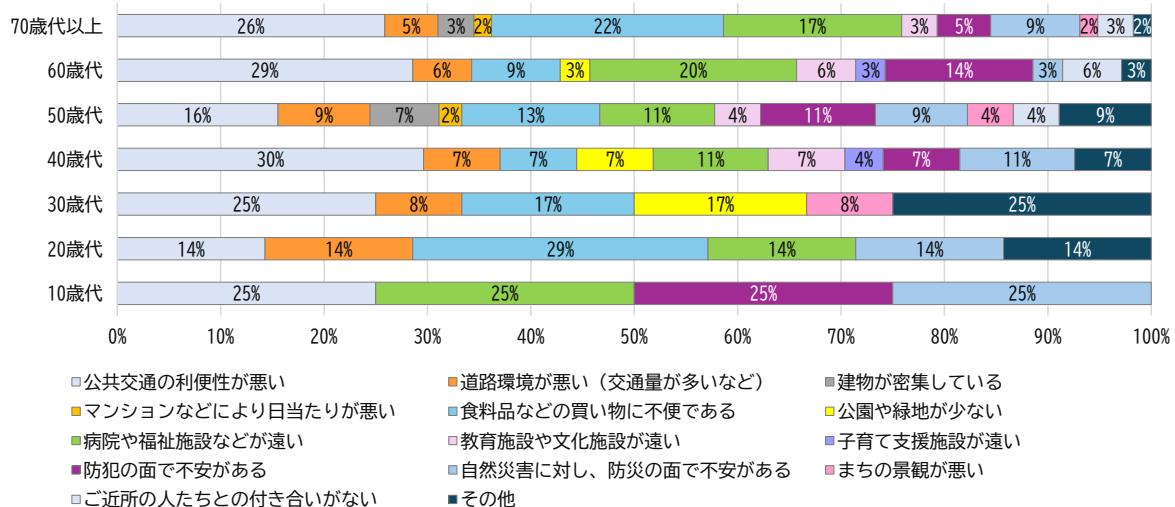
	満足	おおむね満足	やや不満	不満	無回答・無効	合計
長浜地域	51	126	31	6	2	216
浅井地域	14	24	9	1	2	50
びわ地域	1	13	5	2	2	23
虎姫地域	2	6	4	2	0	14
湖北地域	6	23	3	0	0	32
高月地域	14	15	5	1	1	36
木之本地域	6	9	3	2	0	20
余呉地域	2	3	1	1	0	7
西浅井地域	3	7	6	0	0	16
無回答・無効	0	2	0	0	0	2
合計	99	228	67	15	7	416



【問18-②】現在の住環境についてお聞きします。①で3または4を選んだ方にお聞きします。現在住んでいる場所の周辺環境について不満な点や困っていることは何ですか。[○は3つまで]

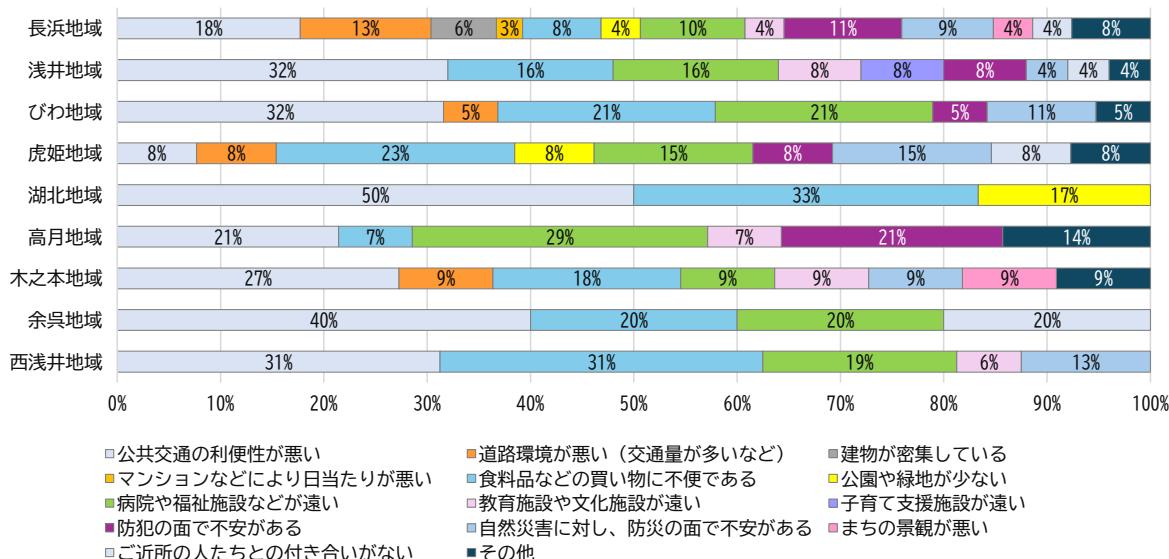
年齢別

	公共交通の利便性が悪い	道路環境が悪い	建物が密集している	日当たりが悪い	買い物に不便	公園や緑地がない	などが遠い	病院や福祉施設	施設が遠い	教育施設や文化施設	が遠い	子育て支援施設	がある	防犯の面で不安	防災の面で不安	自然災害に対し、防災の面で不安がある	まちの景観が悪い	が近所付き合いがない	その他	合計
10歳代	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4	
20歳代	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	7	
30歳代	3	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	12	
40歳代	8	2	0	0	2	2	3	2	1	1	2	3	0	0	0	0	2	2	27	
50歳代	7	4	3	1	6	0	5	2	0	5	4	2	2	4	2	2	4	45		
60歳代	10	2	0	0	3	1	7	2	1	5	1	5	1	0	2	1	1	35		
70歳代以上	15	3	2	1	13	0	10	2	0	3	5	1	2	1	1	2	1	58		
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	45	13	5	2	28	5	27	8	2	16	15	4	6	12	188					



地域別

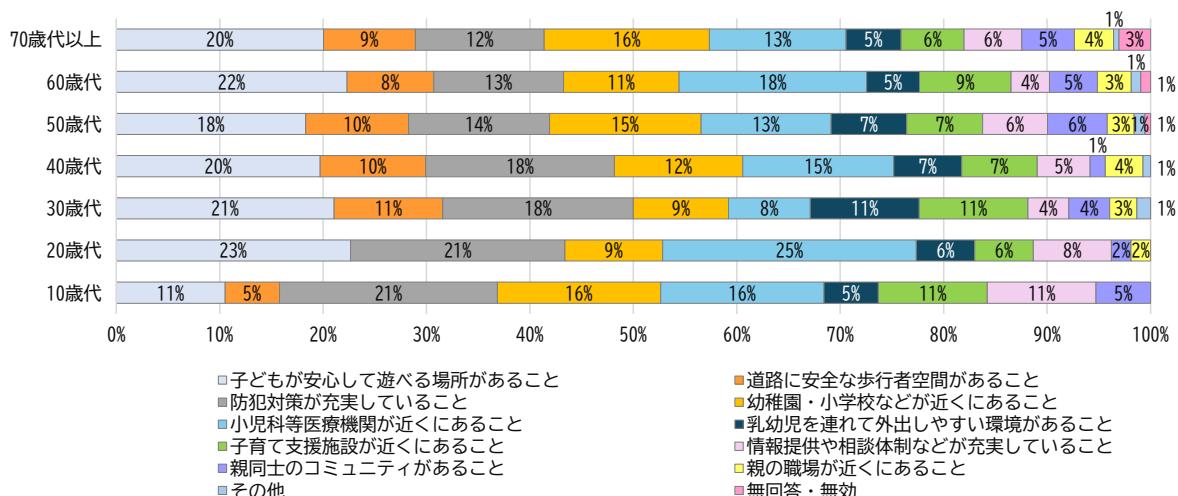
	公共交通の利便性が悪い	道路環境が悪い	建物が密集している	日当たりが悪い	買い物に不便	公園や緑地がない	などが遠い	病院や福祉施設	施設が遠い	教育施設や文化施設	が遠い	子育て支援施設	がある	防犯の面で不安	防災の面で不安	自然災害に対し、防災の面で不安がある	まちの景観が悪い	が近所付き合いがない	その他	合計
長浜地域	14	10	5	2	6	3	8	3	0	9	7	3	3	6	79					
浅井地域	8	0	0	0	4	0	4	2	2	2	2	1	0	1	1	25				
びわ地域	6	1	0	0	4	0	4	0	0	1	2	0	0	0	1	19				
虎姫地域	1	1	0	0	3	1	2	0	0	1	2	0	1	1	1	13				
湖北地域	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6				
高月地域	3	0	0	0	1	0	4	1	0	3	0	0	0	0	0	14				
木之本地域	3	1	0	0	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	11				
余呉地域	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	5				
西浅井地域	5	0	0	0	5	0	3	1	0	0	0	2	0	0	0	16				
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
合計	45	13	5	2	28	5	27	8	2	16	15	4	6	12	188					



【問19】子どもを育てやすい住環境として重要だと思うことは何ですか。[○は3つまで]

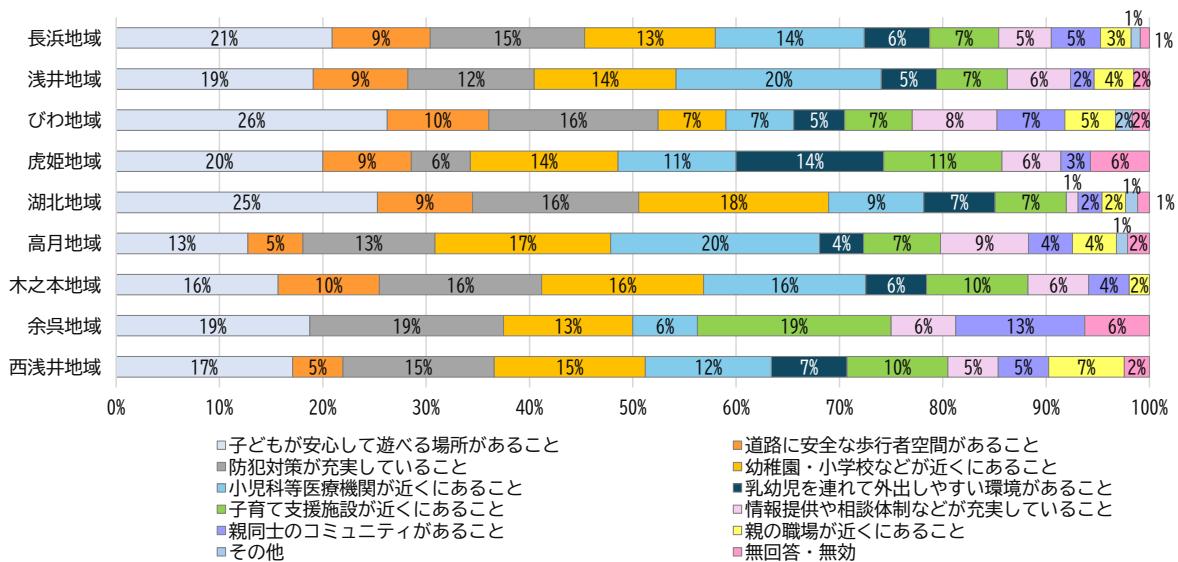
年齢別

	べる場所があること	子どもが安心して遊ぶこと	空間があること	道筋に安全な歩行者	いること	防犯対策が充実して	が近くにあること	幼稚園・小学校など	近くにあること	小児科等医療機関が	しやすい環境があること	乳幼児を連れて外出	くにあること	子育て支援施設が近	などが充実して相談体制	情報提供や相談体制	親同士のコミュニティ	親の職場が近くにあること	親の職場が近くにあること	その他	無回答・無効	合計
10歳代	2	1	4	3	3		1		2		2		1		0		0		0		0	19
20歳代	12	0	11	5	13		3		3		4		1		1		0		0		0	53
30歳代	16	8	14	7	6		8		8		3		3		2		1		0		0	76
40歳代	27	14	25	17	20		9		10		7		2		5		1		0		0	137
50歳代	35	19	26	28	24		14		14		12		11		5		2		1		1	192
60歳代	48	18	27	24	39		11		19		8		10		7		2		2		2	215
70歳代以上	79	35	49	63	52		21		24		22		20		15		2		12		0	394
無回答・無効	0	0	1	0	1		0		2		2		0		0		0		0		0	6
合計	219	95	157	147	158		67		82		60		48		35		8		15		1,092	



地域別

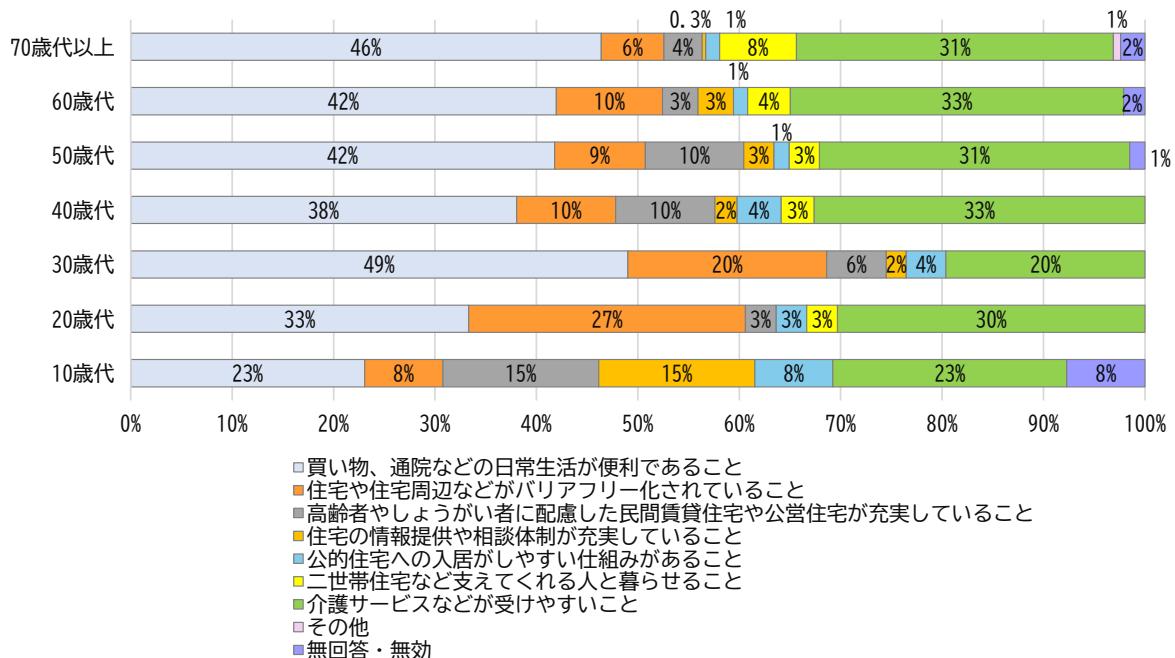
	子どもが安心して遊べる場所があること	道路に安全な歩行者空間があること	防犯対策が充実していること	幼稚園・小学校などが近くにあること	小児科等医療機関が近くにあること	乳幼児を連れて外出しやすい環境があること	子育て支援施設が近くにあること	情報提供や相談体制などが充実していること	親同士のコミュニティがあること	親の職場が近くにあること	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	119	54	85	72	82	36	38	29	27	17	5	5	570
浅井地域	25	12	16	18	26	7	9	8	3	5	0	2	131
びわ地域	16	6	10	4	4	3	4	5	4	3	1	1	61
虎姫地域	7	3	2	5	4	5	4	2	1	0	0	2	35
湖北地域	22	8	14	16	8	6	6	1	2	2	1	1	87
高月地域	12	5	12	16	19	4	7	8	4	4	1	2	94
木之本地域	8	5	8	8	8	3	5	3	2	1	0	0	51
余呉地域	3	0	3	2	1	0	3	1	2	0	0	1	16
西浅井地域	7	2	6	6	5	3	4	2	2	3	0	1	41
無回答・無効	0	0	1	0	1	0	2	1	1	0	0	0	6
合計	219	95	157	147	158	67	82	60	48	35	8	15	1,092



【問20】高齢者やしうがい者が暮らしやすい住環境として重要だと思うことは何ですか。[○は2つまで]

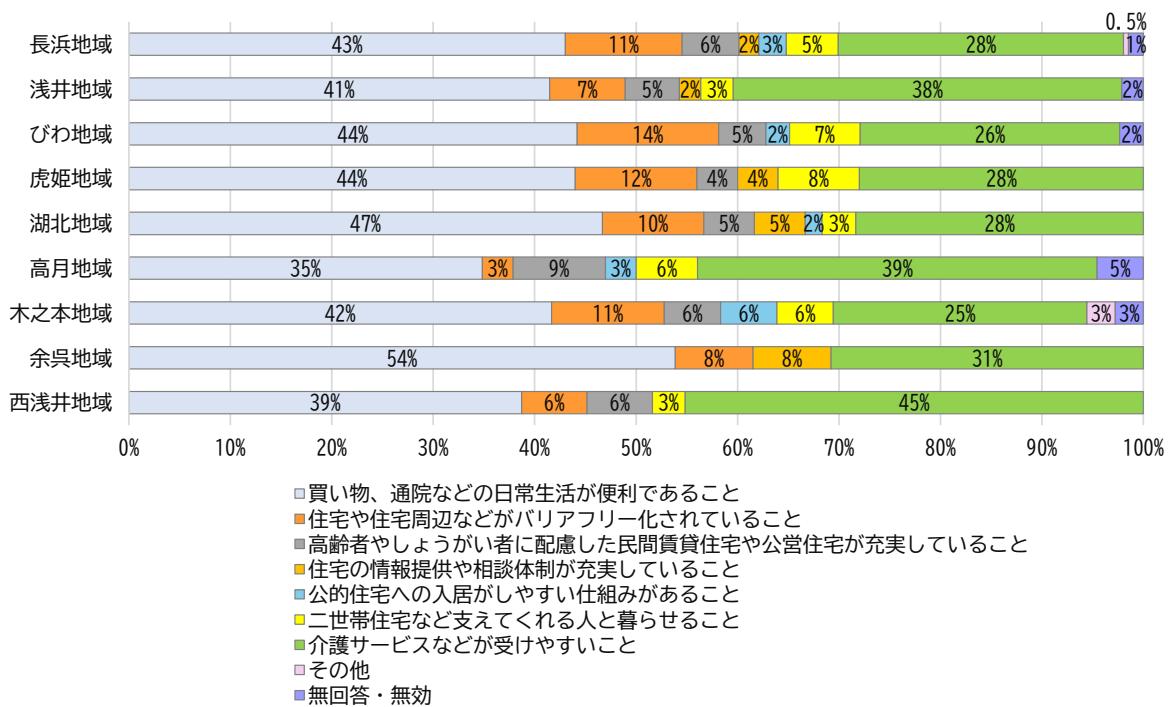
年齢別

	買い物、通院などの日常生活が便利であること	住宅や住宅周辺などがバリアフリー化されていること	高齢者やしうがい者に配慮した民間賃貸住宅や公営住宅が充実していること	住宅の情報提供や相談体制が充実していること	公的住宅への入居がしやすい仕組みがあること	二世帯住宅など支えてくれる人と暮らすこと	介護サービスなどが受けやすいこと	その他	無回答・無効	合計
10歳代	3	1	2	2	1	0	3	0	1	13
20歳代	11	9	1	0	1	1	10	0	0	33
30歳代	25	10	3	1	2	0	10	0	0	51
40歳代	35	9	9	2	4	3	30	0	0	92
50歳代	56	12	13	4	2	4	41	0	2	134
60歳代	60	15	5	5	2	6	47	0	3	143
70歳代以上	135	18	11	1	4	22	91	2	7	291
無回答・無効	1	1	1	0	0	0	1	0	0	4
合計	326	75	45	15	16	36	233	2	13	761



地域別

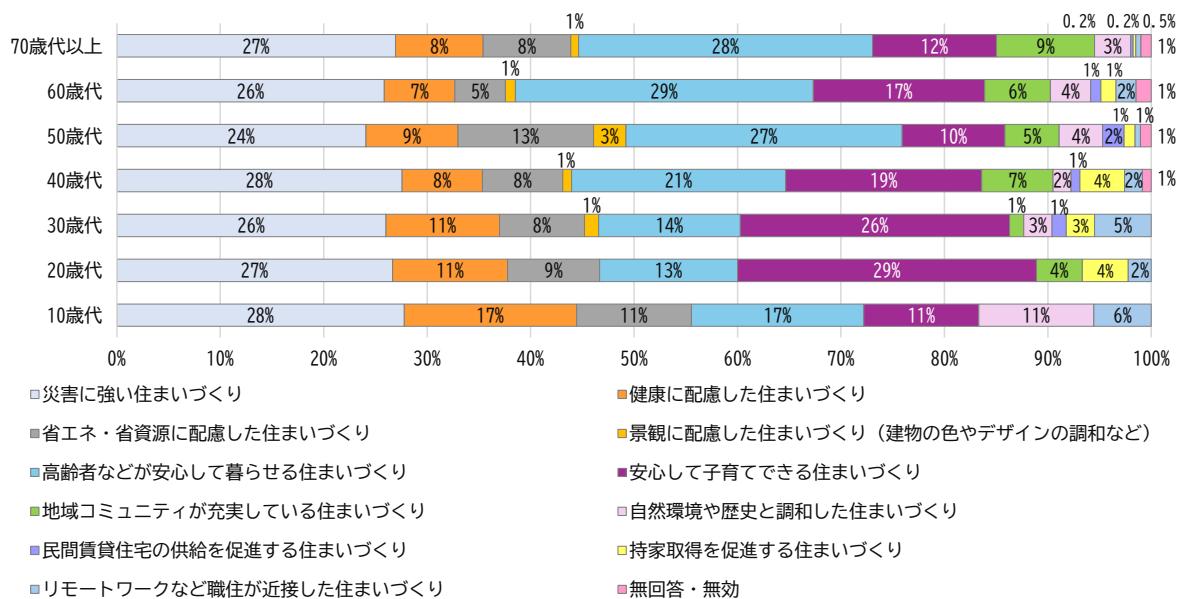
	買い物、通院などの日常生活が便利であること	住宅や住宅周辺などがバリアフリー化されていること	高齢者やしおうがい者に配慮した民間賃貸住宅や公営住宅が充実していること	住宅の情報提供や相談体制が充実していること	公的住宅への入居がしやすい仕組みがあること	二世帯住宅など支えてくれる人と暮らすこと	介護サービスなどが受けやすいこと	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	176	47	23	8	11	21	115	2	6	409
浅井地域	39	7	5	2	0	3	36	0	2	94
びわ地域	19	6	2	0	1	3	11	0	1	43
虎姫地域	11	3	1	1	0	2	7	0	0	25
湖北地域	28	6	3	3	1	2	17	0	0	60
高月地域	23	2	6	0	2	4	26	0	3	66
木之本地域	15	4	2	0	2	2	9	1	1	36
余呉地域	7	1	0	1	0	0	4	0	0	13
西浅井地域	12	2	2	0	0	1	14	0	0	31
無回答・無効	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
合計	332	78	45	15	17	38	239	3	13	780



【問21】今後の住まいづくりにおいて、どのようなものが必要だと思いますか。[○は3つまで]

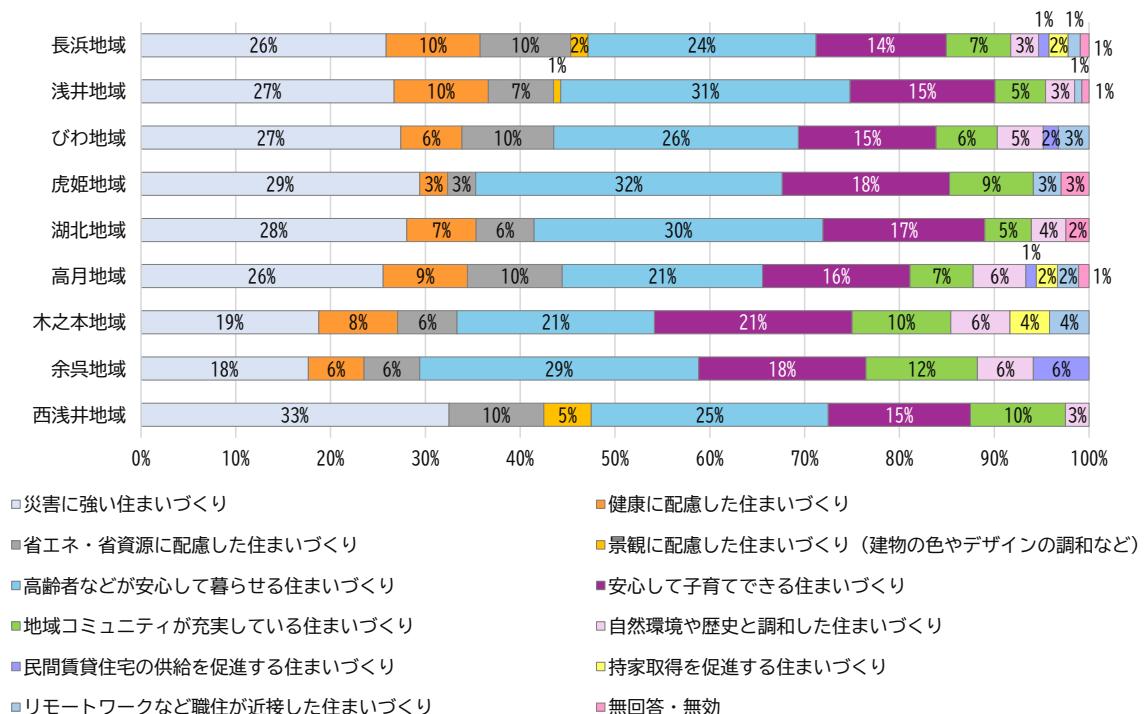
年齢別

	災害に強い住まいづくり	健康に配慮した住まいづくり	省エネ・省資源に配慮した住まいづくり	景観に配慮した住まいづくり	高齢者などが安心して暮らせる住まいづくり	安心して子育てできる住まいづくり	地域コミュニティが充実している住まいづくり	自然環境や歴史と調和した住まいづくり	民間賃貸住宅の供給を促進する住まいづくり	持家取得を促進する住まいづくり	リモートワークなど職住が近接した住まいづくり	無回答・無効	合計
10歳代	5	3	2	0	3	2	0	2	0	0	1	0	18
20歳代	12	5	4	0	6	13	2	0	0	2	1	0	45
30歳代	19	8	6	1	10	19	1	2	1	2	4	0	73
40歳代	32	9	9	1	24	22	8	2	1	5	2	1	116
50歳代	46	17	25	6	51	19	10	8	4	2	1	2	191
60歳代	53	14	10	2	59	34	13	8	2	3	4	3	205
70歳代以上	108	34	34	3	114	48	38	14	1	1	2	4	401
無回答・無効	0	1	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	6
合計	275	91	90	13	269	157	74	36	10	15	15	10	1,055



地域別

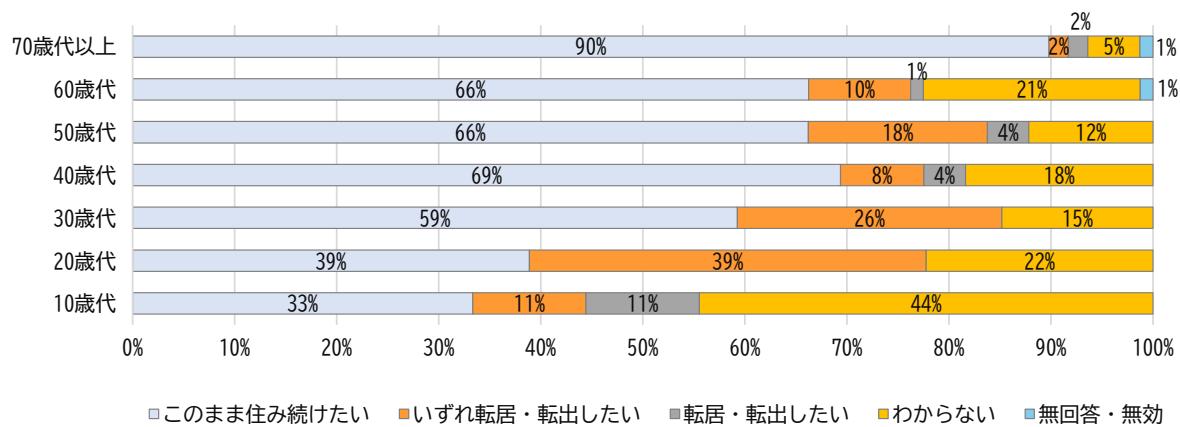
	災害に強い住まいづくり	健康に配慮した住まいづくり	省エネ・省資源に配慮した住まいづくり	高齢者などが安心して暮らせる住まいづくり	景観に配慮した住まいづくり	安心して子育てできる住まいづくり	地域コミュニティが充実している住まいづくり	自然環境や歴史と調和した住まいづくり	民間賃貸住宅の供給を促進する住まいづくり	持家取得を促進する住まいづくり	が近接した住まいづくり	リモートワークなど職住	無回答・無効	合計
長浜地域	141	54	52	10	131	75	37	16	6	11	7	5	545	
浅井地域	35	13	9	1	40	20	7	4	0	0	1	1	131	
びわ地域	17	4	6	0	16	9	4	3	1	0	2	0	62	
虎姫地域	10	1	1	0	11	6	3	0	0	0	1	1	34	
湖北地域	23	6	5	0	25	14	4	3	0	0	0	2	82	
高月地域	23	8	9	0	19	14	6	5	1	2	2	1	90	
木之本地域	9	4	3	0	10	10	5	3	0	2	2	0	48	
余呉地域	3	1	1	0	5	3	2	1	1	0	0	0	17	
西浅井地域	13	0	4	2	10	6	4	1	0	0	0	0	40	
無回答・無効	1	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	6	
合計	275	91	90	13	269	157	74	36	10	15	15	10	1,055	



【問22】現在の住まいに住み続けたいですか。[○は1つ]

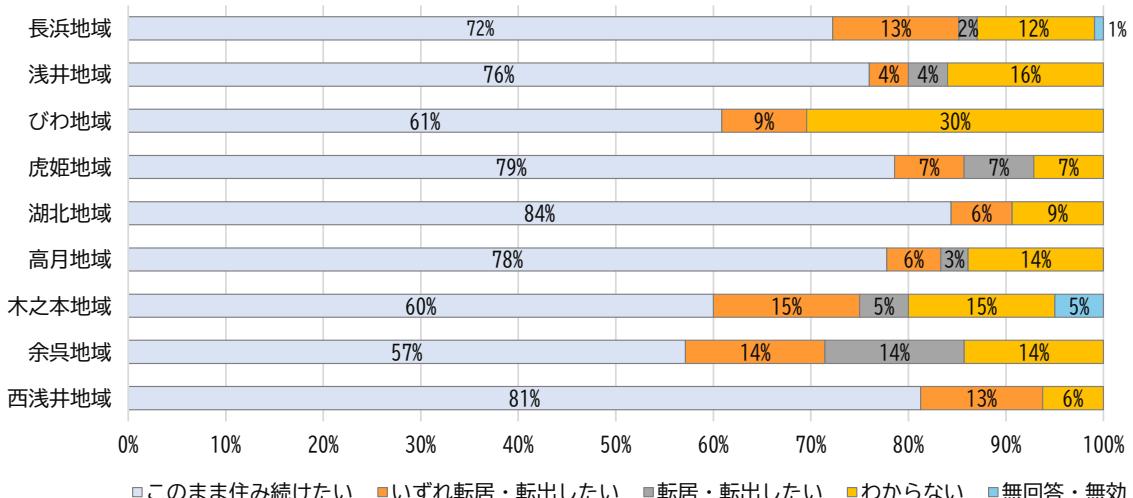
年齢別

	このまま 住み続け たい	いずれ 転居・転出 したい	転居・転出 したい	わからない	無回答・ 無効	合計
10歳代	3	1	1	4	0	9
20歳代	7	7	0	4	0	18
30歳代	16	7	0	4	0	27
40歳代	34	4	2	9	0	49
50歳代	49	13	3	9	0	74
60歳代	53	8	1	17	1	80
70歳代以上	141	3	3	8	2	157
無回答・無効	1	0	0	1	0	2
合計	304	43	10	56	3	416



地域別

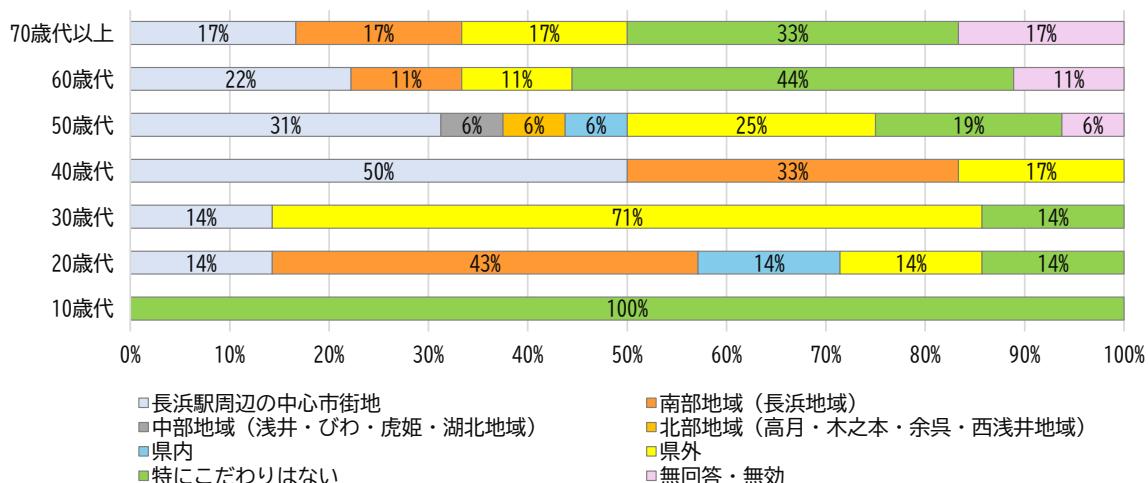
	このまま 住み続け たい	いずれ 転居・転出 したい	転居・転出 したい	わからない	無回答・ 無効	合計
長浜地域	156	28	4	26	2	216
浅井地域	38	2	2	8	0	50
びわ地域	14	2	0	7	0	23
虎姫地域	11	1	1	1	0	14
湖北地域	27	2	0	3	0	32
高月地域	28	2	1	5	0	36
木之本地域	12	3	1	3	1	20
余呉地域	4	1	1	1	0	7
西浅井地域	13	2	0	1	0	16
無回答・無効	1	0	0	1	0	2
合計	304	43	10	56	3	416



【問23-①】問22で2または3を選んだ方にお聞きします。長浜市内で転居または長浜市外に転出する場合、どこに住みたいですか。[○は1つ]

年齢別

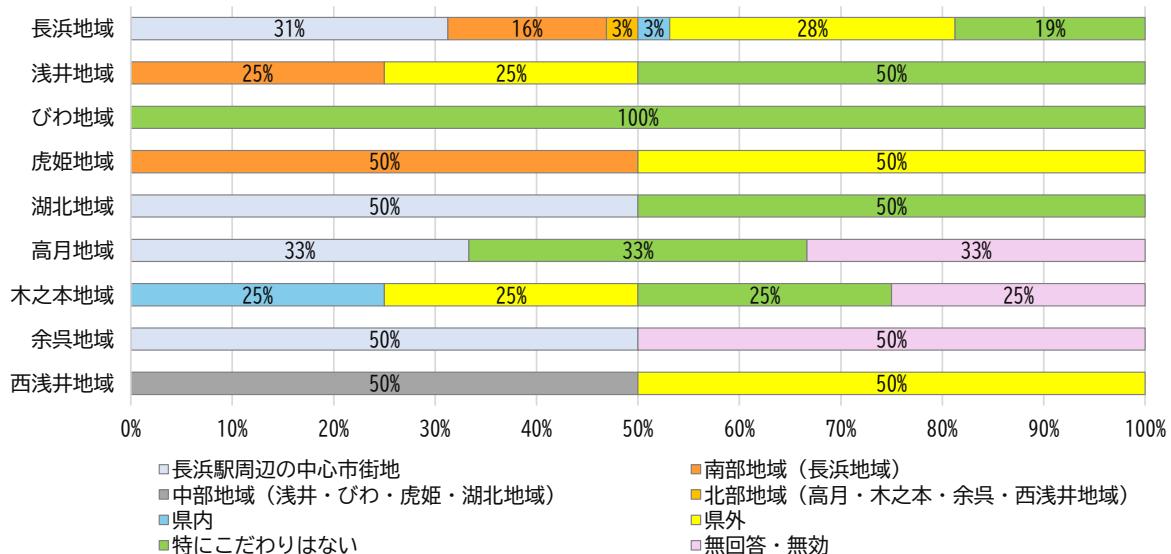
	長浜駅周辺の 中心市街地	(長浜) 南部地域	姫 湖 北 地 域	浅 井 中 部 地 域	吳 (高 月 ・ 西 浅 井 地 域 ・ 虎)	北部 地域 (木 之 本 ・ 余 呉 ・ 西 浅 井 地 域 ・ 虎)	県内	県外	特にこだわりはない	無回答 ・ 無効	合計
10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
20歳代	1	3	0	0	0	1	1	1	1	0	7
30歳代	1	0	0	0	0	0	5	1	1	0	7
40歳代	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	6
50歳代	5	0	1	1	1	1	4	3	1	1	16
60歳代	2	1	0	0	0	0	1	4	1	1	9
70歳代以上	1	1	0	0	0	0	1	2	1	1	6
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	7	1	1	1	2	13	13	3		53



□長浜駅周辺の中心市街地
■中部地域(浅井・びわ・虎姫・湖北地域)
■県内
■特にこだわりはない
■南部地域(長浜地域)
■北部地域(高月・木之本・余呉・西浅井地域)
■県外
■無回答・無効

地域別

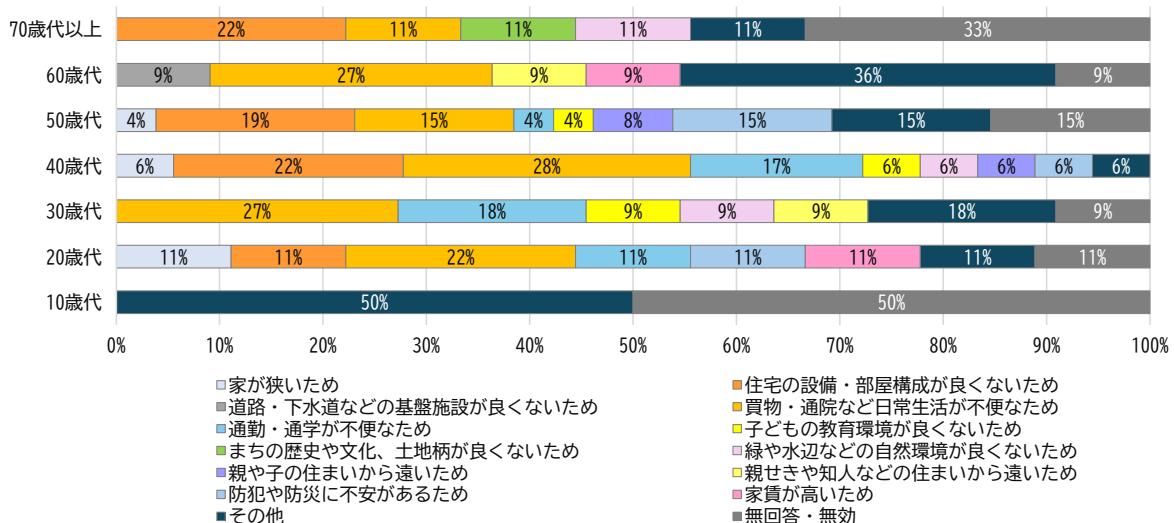
	長浜駅周辺の 中心市街地	（長浜 地域） 南部地域	姫 （浅井・ 湖北 地域） 虎	中部 地域	（高 月・木之本 ・余 ・西浅井 地域） 北部 地域	県 内	県 外	特にこだわり はない	無 効 ・ 無回答	合 計
長浜地域	10	5	0	1	1	9	6	0	0	32
浅井地域	0	1	0	0	0	1	2	0	0	4
びわ地域	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
虎姫地域	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
湖北地域	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
高月地域	1	0	0	0	0	0	1	1	1	3
木之本地域	0	0	0	0	1	1	1	1	1	4
余吳地域	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
西浅井地域	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	7	1	1	2	13	13	3	0	53



【問23-②】問22で2または3を選んだ方にお聞きします。長浜市内で転居または長浜市外に転出する場合、その理由は何ですか。[○は3つまで]

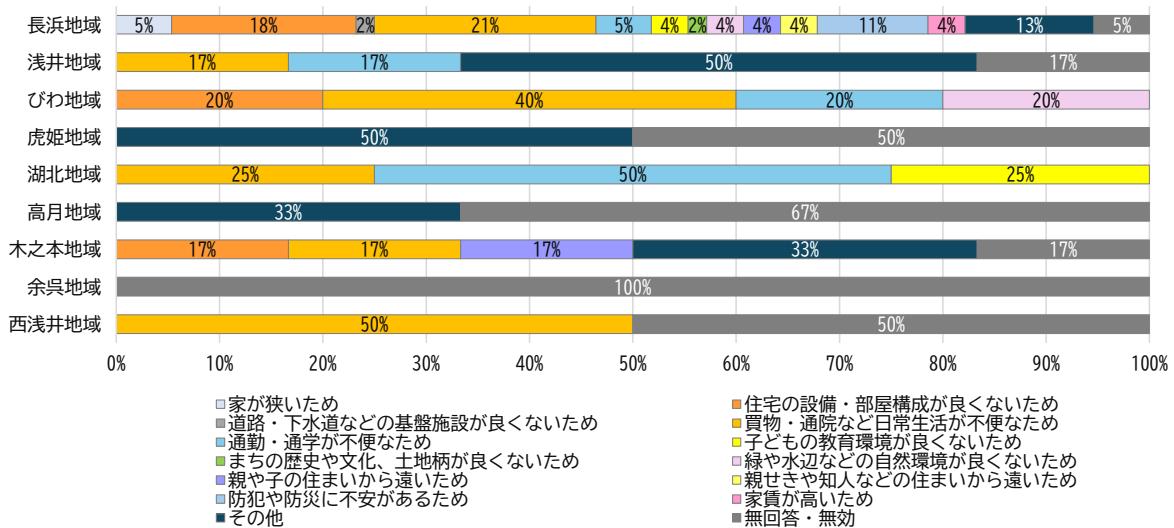
年齢別

	家 が狭 いた め	良 くない ため	住 宅 の 設 備 ・ 部 屋 構 成 が 良 く な い た め	施 設 が 良 く な い た め	道 路 ・ 下 水 道 な ど の 基 盤	が 不 便 な た め	買 物 ・ 通 院 な ど 日 常 生 活	通 勤 ・ 通 学 が 不 便 な た め	な い た め	子 ど の 教 育 環 境 が 良 く な い た め	柄 が 良 く な い た め	ま ち の 歴 史 や 文 化 、 土 地	が 良 く な い た め	綠 や 水 辺 な ど の 自 然 環 境	ため 親 や 子 の 住 まい か ら 遠 い た め	親 せ き や 知 人 な ど の 住 ま し 方 法	い から 遠 い た め	防 犯 や 防 災 に 不 安 が あ る	家 賃 が 高 い た め	そ の 他	無 回 答 ・ 無 効	合 計
10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
20歳代	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	9
30歳代	0	0	0	3	2	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	2	1	1	11	
40歳代	1	4	0	5	3	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	18
50歳代	1	5	0	4	1	1	0	0	0	2	0	0	4	0	4	4	4	4	4	4	26	
60歳代	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	4	1	1	11	
70歳代以上	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	9	
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	12	1	18	7	3	1	3	3	2	6	2	14	11	86							



地域別

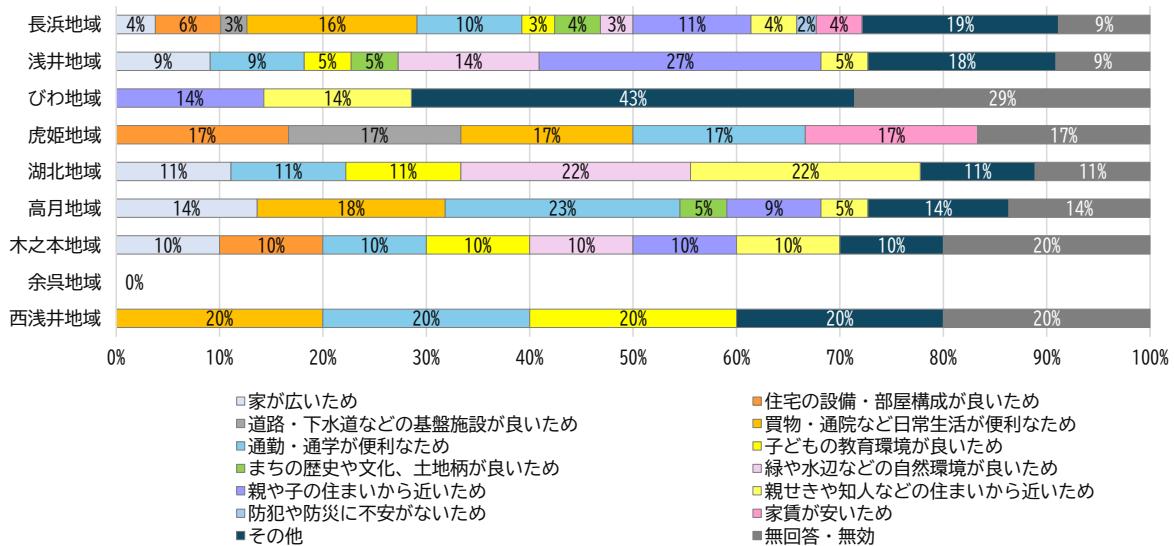
	家が狭いため	成が良くないため	住宅の設備・部屋構成が良くないため	道路・下水道などの基盤施設が良くないため	買物・通院など日常生活が不便なため	通勤・通学が不便なため	子どもの教育環境が良くないため	まちの歴史や文化、土地柄が良くないため	緑や水辺などの自然環境が良くないため	遠いため	親や子の住まいから遠いため	住まいから遠いため	親せきや知人などの住まいから遠いため	防犯や防災に不安があるため	家賃が高いため	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	3	10	1	12	3	2	1	2	2	2	2	6	2	7	3	56		
浅井地域	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	6	
びわ地域	0	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
虎姫地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
湖北地域	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
高月地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	
木之本地域	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	6	
余呉地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
西浅井地域	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
無回答・無効	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	3	12	1	18	7	3	1	3	3	3	2	6	2	14	11	86		



【問24】転居・転入されたことがある方にお聞きします。長浜市内で転居または長浜市内に転入された理由は何ですか。[○は3つまで]

地域別

	家が広いため	成が良いため	住宅の設備・部屋構	基盤施設が良いため	道路・下水道などの	生活が便利なため	買物・通院など日常	ため通勤・通学が便利な	良いため	子どもの教育環境が	まちの歴史や文化、	土地柄が良いため	環境が良いため	緑や水辺などの自然	近いため	親や子の住まいから	住まいから近いため	親せきや知人などの住まいから近いため	防犯や防災に不安が	ないため	家賃が安いため	その他	無回答・無効	合計
長浜地域	6	10	4	26	16	5	7	5	18	7	3	7	30	14	158									
浅井地域	2	0	0	0	2	1	1	3	6	1	0	0	4	2	22									
びわ地域	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	2	7									
虎姫地域	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	6	
湖北地域	1	0	0	0	1	1	0	2	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	9	
高月地域	3	0	0	4	5	0	1	0	2	1	0	0	3	3	22									
木之本地域	1	1	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	2	10								
余呉地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西浅井地域	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	5	
無回答・無効	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
合計	14	12	5	32	27	9	10	11	29	13	3	8	43	26	242									



資料編Ⅲ 長浜市住生活基本計画策定委員会

<長浜市住生活基本計画策定委員会委員名簿>

(敬称略・順不同)

構 成	氏 名	所属など
1号委員 (学識経験者)	濱崎 一志	元滋賀県立大学 教授 長浜市空家等対策推進会議 委員
2号委員 (関係団体)	大森 憲	滋賀県居住支援協議会
	為永 義正	公益社団法人滋賀県宅地建物取引業協会
	千葉 薫	滋賀県建築士会
	野村 貞之	滋賀県マンション管理士会
	山岡 伸次	長浜市社会福祉協議会
3号委員 (「かがやきネット」登録)	宮本 麻里	かがやきネット
4号委員 (市長関係)	草野 誠	長浜市都市建設部 住宅課長

《ア行》 【アスベスト】

纖維状の鉱物で、耐久性、耐熱性、耐薬品性、電気絶縁性などに優れ安価であったため、建設資材などの様々な用途に広く使用されてきたが、空中に飛散した石綿纖維を長時間大量に吸入することによる健康被害について指摘されるようになり、現在では使用が原則禁止されている。

【NPO（エヌ・ピー・オー）】

民間非営利組織を示す Non-Profit-Organization の略。環境・福祉・国際交流などに関する目的で広範囲にわたり様々な活動を行っている不特定多数の組織。

【温室効果ガス】

大気圏にあって、地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより、温室効果をもたらす気体の総称。対流圏オゾン、二酸化炭素、メタンなどが該当する。近年、大気中の濃度を増しているものもあり、地球温暖化の主な原因とされている。

《カ行》 【管渠】

開渠（上部にふたのない水路）と暗渠（覆いをしたり地下に設けたりして、外から見えないようにになっている水路）の総称。

【協働】

市民、事業者、市などの多様な主体が、その役割分担に基づき、相互補完的に対等な立場で協力して行動していくこと。

【近隣景観形成協定】

「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例（風景条例）」に基づき、自治会や町内会などにおいて、建物の形や色彩の調和、緑化など景観形成に関する事項について、お互いに取り決め（協定）を結ぶもの。

【居住サポート住宅】

住宅セーフティネット法の改正により 2025 年 10 月より創設された、高齢者やしうがい者など住宅の確保に特に配慮が必要な方が安心して暮らせるよう、見守りや安否確認、福祉サービスへのつなぎを行うなど一定の基準を満たした賃貸住宅。入居者に配慮した設備やサービスを備えており、地域における住まいのセーフティネットとして位置づけられている。

【グループホーム】

しうがいのある人や認知症高齢者などを少人数のグループで住ませ、家庭的な共同生活を営むことにより、生活の再構成を目指す介護形態、またはそのための施設。

【限界集落】

過疎化などで人口の 50%以上が 65 歳以上の高齢者になって、冠婚葬祭など社会的共同生活の維持が困難になっている集落を指す。

【コミュニティバス】

地域共同体や地方自治体が住民の移動手段を確保するために運行するバス。

【古民家】

建造されてから時を経た民家。どの時代に建てられたものか、あるいは建造され何年を経たものを指すかの定義はないが、通常は戦前以前のもの、特に大正以前のものを指す場合が多い。また、その建築方式が釘などを使わない伝統的日本建築で建てられた建物を特定することが多い。

《サ行》 【再生可能エネルギー】

国際的に統一された定義はないが、国際エネルギー機関（IEA）は、「絶えず補充される自然のプロセスに由来するエネルギー」として定義している。太陽光、太陽熱、風力、バイオマス、地熱、水力などがあげられる。

【最低居住面積水準】

国が住生活基本計画（全国計画）で定めているもので、世帯人員に応じて、健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準。単身者で 25 m^2 、2人以上の世帯で $10\text{ m}^2 \times \text{世帯人数} + 10\text{ m}^2$ 。

【自主防災組織】

災害対策基本法第5条第2項において規定されている、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する組織であり、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織である。

【住宅セーフティネット】

市場機能のみでは住宅の確保が困難な人々に対し、柔軟かつ公平に賃貸住宅や住宅資金を提供する仕組みや制度。

【重要文化的景観】

景観法に基づく景観計画区域または景観地区内にあって、都道府県または市町村が保存措置を講じている「文化的景観」のうち、特に重要なものとして文化財保護法第134条第1項の規定に基づき国（文部科学大臣）が選定した景観。

なお、「文化的景観」とは地域における人々の生活又は生業及び当該風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のために欠くことのできないもののこと。

【新耐震基準】

建築基準法に規定されている耐震設計基準のこと。1978年の宮城県沖地震を契機として設計基準の見直しが行われ、1981年6月から適用された。震度5程度の中地震に対しては構造体への軽微な損傷にとどめ、震度6程度の大地震では倒壊を防ぐことを目標としている。

【ストック】

住宅の場合には、ある一時期において存在するすべての住宅の数を指す。

対になる用語としては「フロー」があり、これは一定期間に供給される住宅の量を指す。

《タ行》 【地域コミュニティ】

地域住民が生活している場所、住民相互の交流が行われている地域社会、あるいは

はそのような住民の集団。

【地域づくり協議会】

「地域課題の解決」や「地域が必要とする公共サービスの提供」を地域と行政が相談し、役割分担を決め、地域が中心となって実行していく組織。長浜市では、市内24地区すべてにおいて、地域づくり協議会が設立されている。

【地域包括ケアシステム】

地域住民に対し、保健サービス（健康づくり）、医療サービス及び在宅ケア、リハビリテーションなどの介護を含む福祉サービスを、関係者が連携、協力して、地域住民のニーズに応じて一体的、体系的に提供する仕組みのこと。

【地産地消】

地域生産・地域消費の略。地域で生産された生産物を地域で消費しようとする活動を通じて、生産者と消費者を結びつける取組のこと。

【長期優良住宅】

長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅。長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく、一定の基準を満たした認定長期優良住宅は、税制面での優遇などを受けられる。

【デマンド型乗合タクシー】

一般乗合旅客自動車運送事業者が、市との契約に基づき、道路運送法第3条第1号イ及び第4条の規定による国土交通大臣の許可を受けて有償により旅客を運送する事業をいう。

【特定優良賃貸住宅】

特定優良賃貸住宅の供給に関する法律に基づき、地方公共団体が認定する中堅所得者向けの良質な賃貸住宅。民間の土地所有者などによる賃貸住宅の供給について、建設助成、家賃減額助成などが行われる。

【二重サッシ】

外窓と内窓が二重（または三重）構造となった窓（内窓が障子の場合は含めない）で、気密性を高めたもの。防音・保温・防寒などの効果がある。

《ナ行》 【パブリックコメント】

公的な機関が規則あるいは命令などを制定しようとするときに、広く公に意見・情報・改善案などを求める手続き。

《ハ行》 【バリアフリー】

生活環境においてしょうがいのある人にとって障壁のない状態。段差がない、エレベータが設置されている、車いすの通行に支障がないなど物的環境整備の条件を表す概念として用いることが多い。

【複層ガラス】

複数枚のガラスを組み合わせ、隙間に空気層を作ることによって断熱効果を持たせたガラス。

【木質バイオマス】

「バイオマス」とは、生物資源（bio）の量（mass）を表す言葉であり、「再生可能な、生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）」のこと。そのなかで、木材からなるバイオマスのことを「木質バイオマス」と呼ぶ。

《マ行》 【ユニバーサルデザイン】

しうがい者・高齢者・健常者の区別なしに、すべての人が使いやすいうに製品・建物・環境などをデザインすること。1974年、アメリカのロナルド・メース氏によって提唱された概念。

《ヤ行》 【リフォーム】

住宅改善のこと。主に局所的な増改築や内装、設備を新しく性能の良いものに取り替えることをいう。

《ラ行》

長浜市住生活基本計画

令和8年4月

長浜市都市建設部住宅課

〒526-0031 滋賀県長浜市八幡東町 632 番地

TEL : 0749-65-6533 FAX : 0749-65-6760

<http://www.city.nagahama.shiga.jp/>